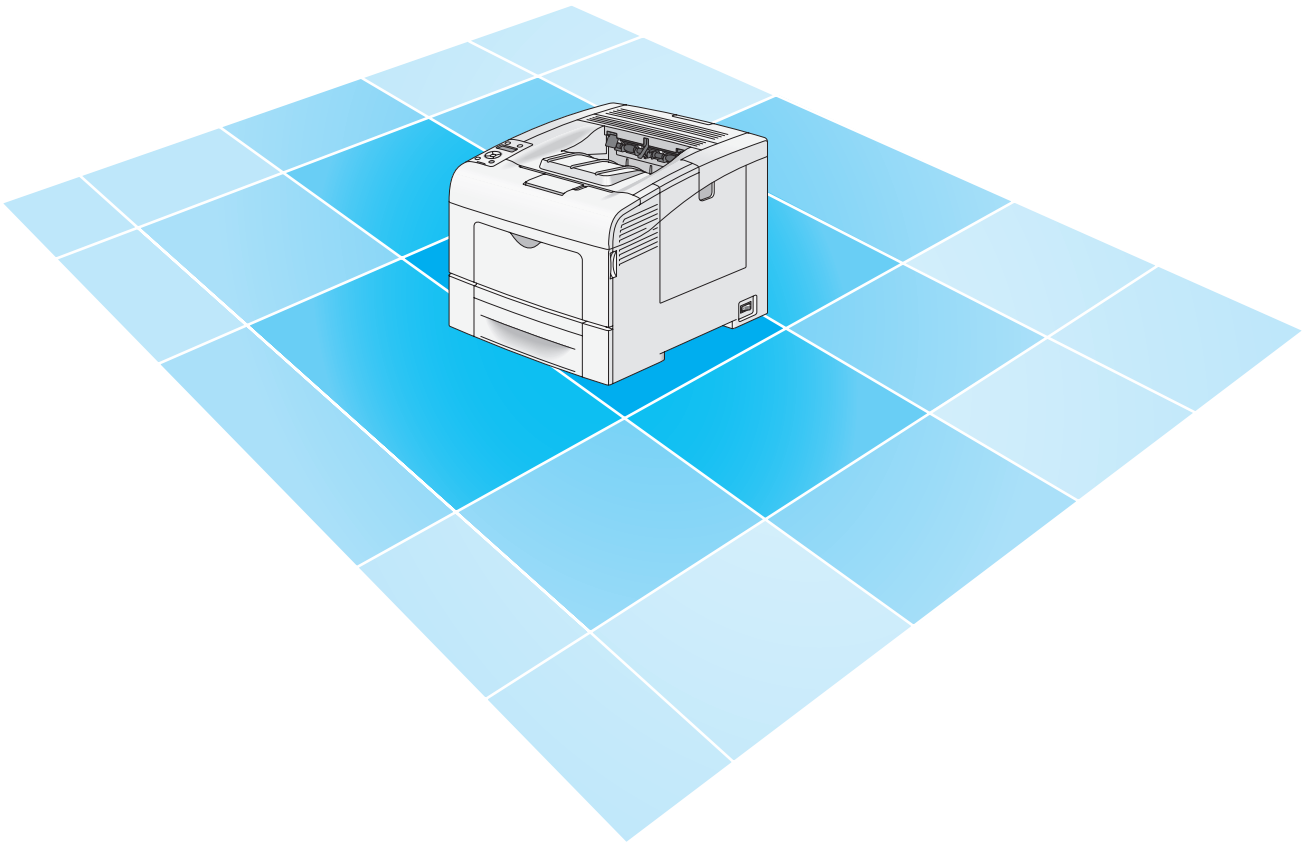
NEC

ColorMultiWriter 5900C
ColorMultiWriter 5900CP

カラーレーザプリンタ



ベーシックユーザーズマニュアル

帳票No. DE5205J9-1
部番 604E 68260
2013年5月　第1版
Printed in China

このベーシックユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示

プリンターを安全にご利用いただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される場所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

⚠警告：

- **新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。**

各警告図記号は以下のような意味を表しています

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。
	△ 記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。 静電気破損注意　注意　発火注意　破裂注意　感電注意　高温注意　回転物注意　指挟み注意
	⃠ 記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。 禁止　火気禁止　接触禁止　風呂等での使用禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止
	● 記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。 指示　電源プラグを抜け　アース線を接続せよ

NEC、NEC ロゴは、日本電気株式会社の登録商標です。

Bonjour、ColorSync、Macintosh、Mac OS、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、PostScript、Adobe PostScript 3、および PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

PCL は、米国 Hewlett-Packard 社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

RSA および BSAFE は、EMC コーポレーションの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

DocuWorks は、富士ゼロックス株式会社の商標です。

MULTIWRITER、Ethernet（イーサネット）、および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

ライセンスについては、「ライセンスについて」（9 ページ）に記載してあります。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

平成明朝体、平成角ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

万一本体の記憶媒体（ハードディスク等）に不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。

② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。

⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

⑥ 本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規則に定める「輸出規制貨物」に該当します。つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

目次

安全にかかわる表示 2
はじめに 7
本書の使い方 8
本書の表記 8
ライセンスについて 9
マニュアル体系 10
ユーザーズマニュアル目次（参考にしてください） 11
安全にお使いいただくために 12
電源およびアース接続時の注意 12
設置時の注意 14
機械使用上の注意 16
消耗品取り扱い上の注意 20
警告および注意ラベルの貼り付け位置 22
環境について 23
規制について 24
電磁波障害対策自主規制について 24
受信障害について 24
高調波自主規制について 24
法律上の注意事項 25
各部の名称 27
前面 27
背面 28
操作パネル 29

1 印刷のしかた 31
どんな印刷ができるの？ 32
印刷の基本操作と中止のしかた 34
プリントジョブを送信する 34
プリントジョブを中止する 35
用紙をセットする 36
使用できる用紙のサイズと種類 36
トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする 39
手差しトレイに用紙をセットする 45
定形外サイズの用紙に印刷するには 52
節電モードについて 54
節電モードへの移行時間を設定する 54
節電状態を解除する 54

2 用紙と消耗品 55
使用できる用紙について知りたい 56
使用できない用紙 57
消耗品について知りたい 58
消耗品を注文する 58

ﾖﾋﾞﾖｳｲ、またはｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲと表示されたら 59
消耗品の寿命 59
使用済み消耗品の回収について 60
トナー節約機能でトナーを節約する 60
消耗品の交換のしかた 61
トナーカートリッジを交換する 61
ドラムカートリッジを交換する 63
トナー回収ボトルを交換する 68

3 困ったときには 71
紙づまりの処置 72
紙づまりを防ぐために 72
紙づまりの発生箇所を特定する 73
手差しトレイから紙づまりを処理する 74
トレイ 1 から紙づまりを処理する 76
定着器から紙づまりを処理する 78
トレイモジュールから紙づまりを処理する 81
紙づまりの問題 83
プリンターに関する基本的な問題 86
表示に関する問題 87
印刷に関する問題 88
印刷品質に関する問題 90
印刷がうすい 91
トナー汚れまたは印刷はがれがある 92
まばらな点／画像のぼやけがある 93
何も印刷されない 94
筋がでる 95
一部または全部が黒で印刷される 95
カラーの点が等間隔に印刷される 96
たて方向に白抜けがある 96
斑紋がある 97
文字や画像の残像が写る 97
等間隔の濃度ムラがある 98
ぼやけている 98
ビーズ状の小さな点がある 99
文字がギザギザになる 100
縞模様が入る 101
斜線が入る 101
紙にしわができる／紙が汚れる 102
紙の先端に損傷がある 102
上部や端の余白が間違っている 103
カラー色合わせが合っていない 103
紙に突出／凹凸がある 104
斜めに印刷される 104
異常な音 105
カラー色合わせを調整する 106
自動調整を実行する 106
カラーレジ補正チャートを印刷する 106
値を決める 107
値を入力する 108

電子証明書の問題 110
取り付けたオプションの問題 111
その他の問題 112
エラーコード一覧 113
修理に出す前に 115
プリンター・消耗品を廃棄するときは 116
素朴な疑問 117

4 付録 121
オプション / 関連商品一覧 122
オプション 122
関連商品 122
各オプションの取り付け 123
オプションの増設メモリ (512MB) を取り付ける（Color MultiWriter 5900C のみ） 123
オプションの専用キャビネットを取り付ける（トレイモジュールなし） 128
オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける 134
オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし） 143
オプションのはがきカセットを取り付ける 146
オプションのハードディスクを取り付ける 147
清掃について 152
本機内部の清掃 152
保証について 165
保証書について 166
保守サービスについて 167
プリンターの耐久性について 167
消耗品の寿命について 168
有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について 169
補修用性能部品について 169
ベーシックユーザーズマニュアルの再購入について 170
情報サービスについて 171
主な仕様 172
印刷保証領域 175

操作パネルメニュー一覧 176

キーワード索引 182

トラブル索引 184

はじめに

このたびは Color MultiWriter 5900C/5900CP をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。

Color MultiWriter 5900C/5900CP の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。

本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。

本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

画面例は 2013 年 5 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

[お願い] ☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

本書の使い方

ここには以下の項目を記載しています：

■ 本書の表記

1 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足：

- 補足事項を記述しています。

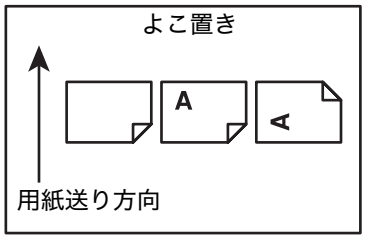
参照：

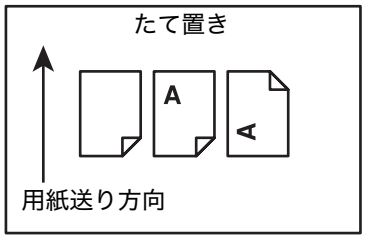
- 参照先を記述しています。

3 本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

、、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。





ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、EMC コーポレーションの RSA® BSAFE® ソフトウェアを搭載しています。

DES 記号について

This product includes software developed by Eric Young.
(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

Copyright© 2003, Dr Brian Gladman, Worcester, UK. All rights reserved. This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladman under BSD licensing terms.

TIFF（libtiff）について

LibTIFFCopyright© 1988-1997 Sam Leffler
Copyright© 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

ICC Profile（Little cms）について

Little cms Copyright© 1998-2004 Marti Maria

JPEG コードについて

本機のソフトウエアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

マニュアル体系

本機に同梱されているマニュアル

Color MultiWriter 5900C/5900CP には次のマニュアルが同梱されています。

プリンターを持ち上げるときは	本機を持ち上げるときの注意事項について説明しています。
設置手順書	本機の設置手順について説明しています。
マニュアル（HTML 文書）	プリンター環境の設定方法と、プリンタードライバー、およびソフトウエアのインストール方法について説明しています。 このマニュアルは、プリンターソフトウエア CD-ROM 内に収録されています。
ベーシックユーザーズマニュアル（本書）	プリンターの基本的な使い方、お客様からよくいただく質問、およびトラブルで困ったときの解決方法について説明しています。また、オプションの増設メモリ（512MB）、ハードディスク、トレイモジュール、および専用キャビネットの取り付け手順についても説明しています。 このマニュアルで紹介しきれない内容や、より詳しい情報が知りたい場合は、ユーザーズマニュアルを参照してください。
ユーザーズマニュアル	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、プリンターソフトウエア CD-ROM 内に収録されています。
PostScript ユーザーズガイド（Color MultiWriter 5900CP のみ）	本機を PostScript® プリンターとして設定する方法およびプリンタードライバーで設定できる機能について説明しています。 このマニュアルは、PostScript Driver Library CD 内に収録されています。
Mac OS X 用プリンタードライバー操作ガイド（Color MultiWriter 5900C のみ）	Mac OS® X にプリンタードライバーをインストールする方法およびプリンタードライバーで設定できる機能について説明しています。 このマニュアルは、プリンターソフトウエア CD-ROM 内に収録されています。

オプション品に同梱されているマニュアル

オプション品（別売）には次のマニュアルが同梱されています。

設置手順書	お客様ご自身による設置が必要なオプションには設置手順書が同梱されています。

ユーザーズマニュアル目次（参考にしてください）

1 主な仕様

主な仕様

2 プリンターの基本操作

各部の名称
オプション / 関連商品
オプションの取り付け
電源を入れる
パネル設定リストページを印刷する
節電モード

3 プリンター管理ソフトウエア

プリンタードライバー
CentreWare Internet Services
SimpleMonitor（Windows のみ）
ドライバーセットアップディスク作成ツール（Windows のみ）
DocuWorks Viewer Light（Windows のみ）

4 プリンターの接続とソフトウエアのインストール

ネットワークのセットアップの概要
プリンターを接続する
IP アドレスを設定する
Windows が動作するコンピューターにプリンタードライバーをインストールする
Mac OS X が動作するコンピューターにプリンタードライバーをインストールする

5 印刷の基本操作

用紙について
対応用紙
用紙をセットする
用紙サイズと用紙種類を設定する
印刷する
Web Services on Devices（WSD）で印刷する
電子証明書を使用する

6 操作パネルの使い方

操作パネルのメニューについて
パネル操作制限機能
操作パネルの言語を切り替える
節電モードへの移行時間を設定する
工場設定にリセットする

7 困ったときには

紙づまりの処置
プリンターに関する基本的な問題
表示に関する問題
印刷に関する問題
印刷品質に関する問題
異常な音
カラー色合わせを調整する
電子証明書の問題
取り付けたオプションの問題
その他の問題
プリンターメッセージについて
サポートデスクへのご相談
情報を確認する
カスタムモード
修理に出す前に
プリンター・消耗品を廃棄するときは

8 日常管理

清掃について
消耗品を交換する
消耗品を注文する
用紙の保管について
消耗品の保管について
プリンターの管理について
トナーや用紙を節約する
ページ数を確認する
プリンターを移動するときは
オプションを取り外す

9 弊社へのお問い合わせ

保証について

索引

操作パネルメニュー一覧

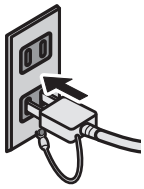
安全にお使いいただくために

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

■ 電源およびアース接続時の注意

⚠ 警告

電源コードのアース線を取り付ける



万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース線
- 銅片などを850mm以上の地中に埋めたもの
- 接地工事（D 種）を行っている接地端子

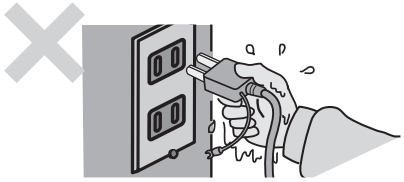
アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、設置接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアース線をご確認ください。アースが取れない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店または NEC の相談窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところには絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発のおそれがあります）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

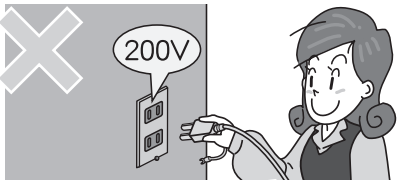
ぬれた手で電源プラグを触らない



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電するおそれがあります。

100V 以外のコンセントに差し込まない



電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

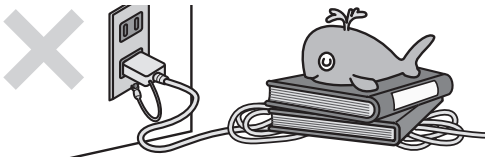
プリンターの定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。プリンターの定格電圧値および定格電流値は、プリンター背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

⚠ 注意

専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

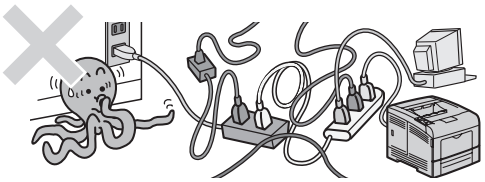
電源コードは曲げたり ねじったりしない



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のサービス窓口または販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

延長コードを使わない



添付のコードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社のサービス窓口または販売店にご相談ください。

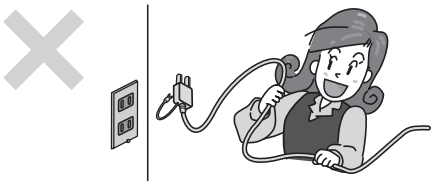
添付の電源コードを他の装置や 用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

清掃を行う場合は電源プラグを抜く

プリンターの清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずにプリンターの清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

電源コードを抜くときはコードを 引っ張らない



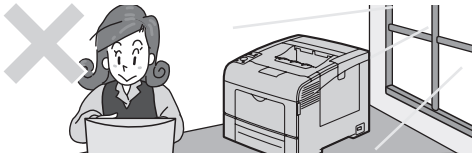
電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

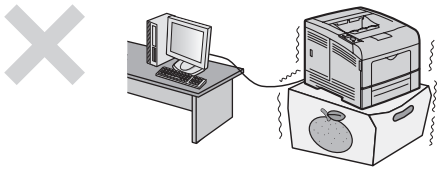
■ 設置時の注意

⚠ 警告

電源コードを踏まない場所に設置する	発熱器具に近い場所には設置しない
プリンターは、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。	以下のような場所にはプリンターを設置しないでください。 • 発熱器具に近い場所 • 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く • 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所 • 調理台や加湿器のそばなど

⚠ 注意

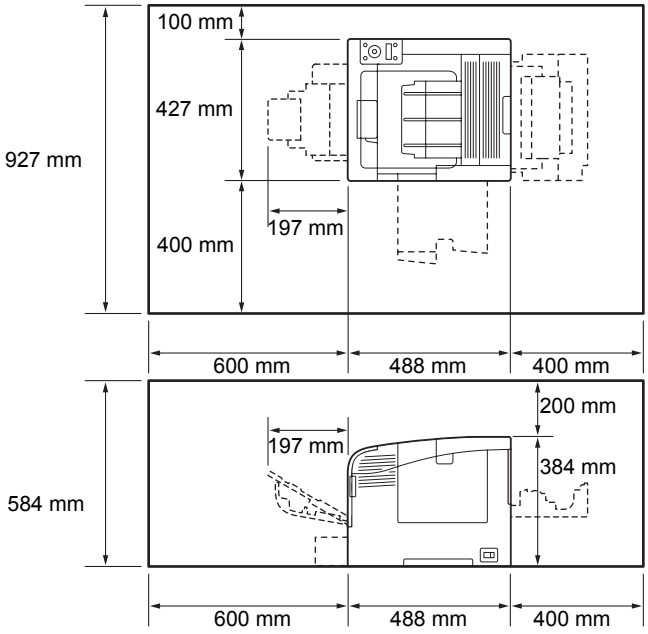
直射日光が当たるところには置かない	プリンターを運ぶときは 2 人以上で
 プリンターを窓ぎわなどの直射日光があたる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。	プリンターの質量は、25.2kg です。 プリンターを持ち上げるときは、プリンターの左右手かけ部分および背面を、2 人でしっかりと持ってください。 指示した場所以外を持って持ち上げることは絶対にしないでください。

不安定な場所に置かない
 プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

設置時は周囲のスペースを確保し通気口はふさがない

プリンターには通気口があります。プリンターの通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

プリンターを安全に正しく使用し、プリンターの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、プリンターの異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。



プリンターを傾けない

プリンターを 10 度以上に傾けないでください。

転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

キャスターのストッパーは必ずロック

プリンターを設置したあとは、キャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。

ストッパーをロックしないと、プリンターが思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

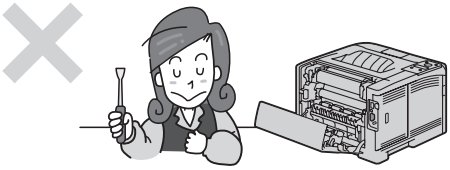
■ 機械使用上の注意

⚠ 警告

定着ユニットの安全性

定着ユニットは取り外さないでください。定着ユニット内に詰まった紙を取り除く場合にはお買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

分解・修理・改造しない



マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

プリンター内に異物を入れない

機械の隙間や通気口に物を入れないでください。

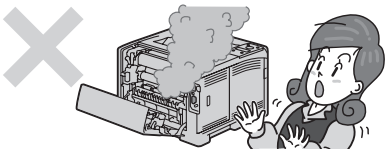
本体背面側の、イーサネットポートと USB ポートの間にあるシールをはがしたり、穴に指などを入れないでください。

また、以下のものは、機械の上に置かないでください。

- 花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
- クリップやホチキスの針などの金属類
- 重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら電源 OFF



次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

- プリンターから発煙したり、プリンターの外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 電源コードが傷ついたり、破損したとき
- ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
- プリンターの内部に水が入ったとき
- プリンターが水をかぶったとき
- プリンターの部品に損傷があったとき

電気を通しやすい紙は使用しない

電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

スプレータイプのクリーナーは使用しない

プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

CD-ROM 対応プレイヤー以外では使用しない

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

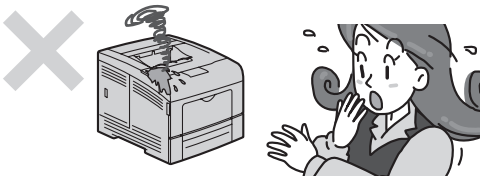
レーザーについて

注意：

- **取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。**

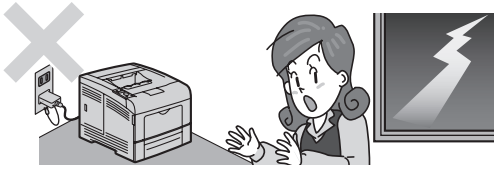
この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825（Class 1 レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

壊れた液晶ディスプレイには触らない



壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が鳴り出したらプリンターに触らない

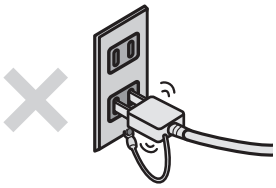


火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

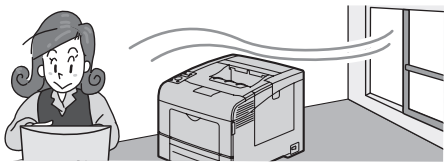
電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々拭いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

⚠ 注意

換気や通風を十分行う



換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

破損した電源コードは使わない

電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

インターロックスイッチを無効にしない

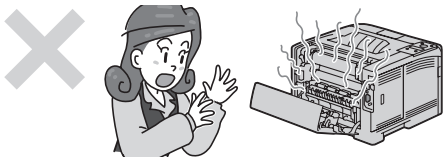
プリンターのインターロックスイッチを無効にしないでください。プリンターのインターロックスイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。プリンターが作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

プリンター内部の詰まった用紙は無理に取り除かない

プリンター内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。

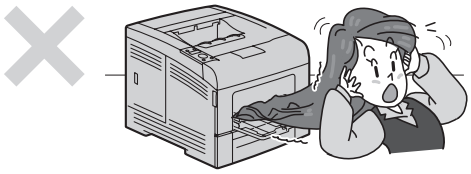
特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。

高温注意



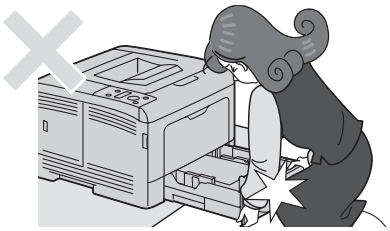
プリンターのカバーを空けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷するおそれがあります。

巻き込み注意



プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

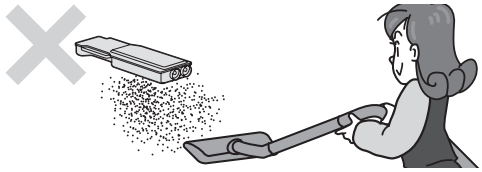
用紙カセットを勢いよく引き出さない



用紙カセットを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。用紙カセットを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

■ 消耗品取り扱い上の注意

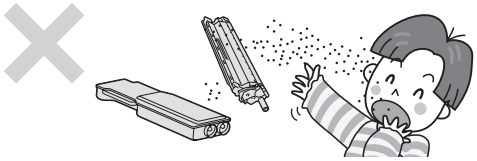
⚠ 警告

消耗品は正しく保管する	掃除機でトナーを吸い取らない
消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。	 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。

トナーカートリッジやトナー回収ボトルを火の中に投げ入れない
 トナーカートリッジやトナー回収ボトルは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジやトナー回収ボトルは、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

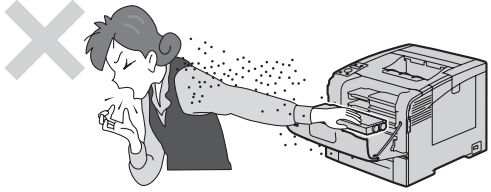
⚠ 注意

トナーカートリッジやドラムカートリッジは、幼児の手が届かない場所に保管する



トナーカートリッジやドラムカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない



トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

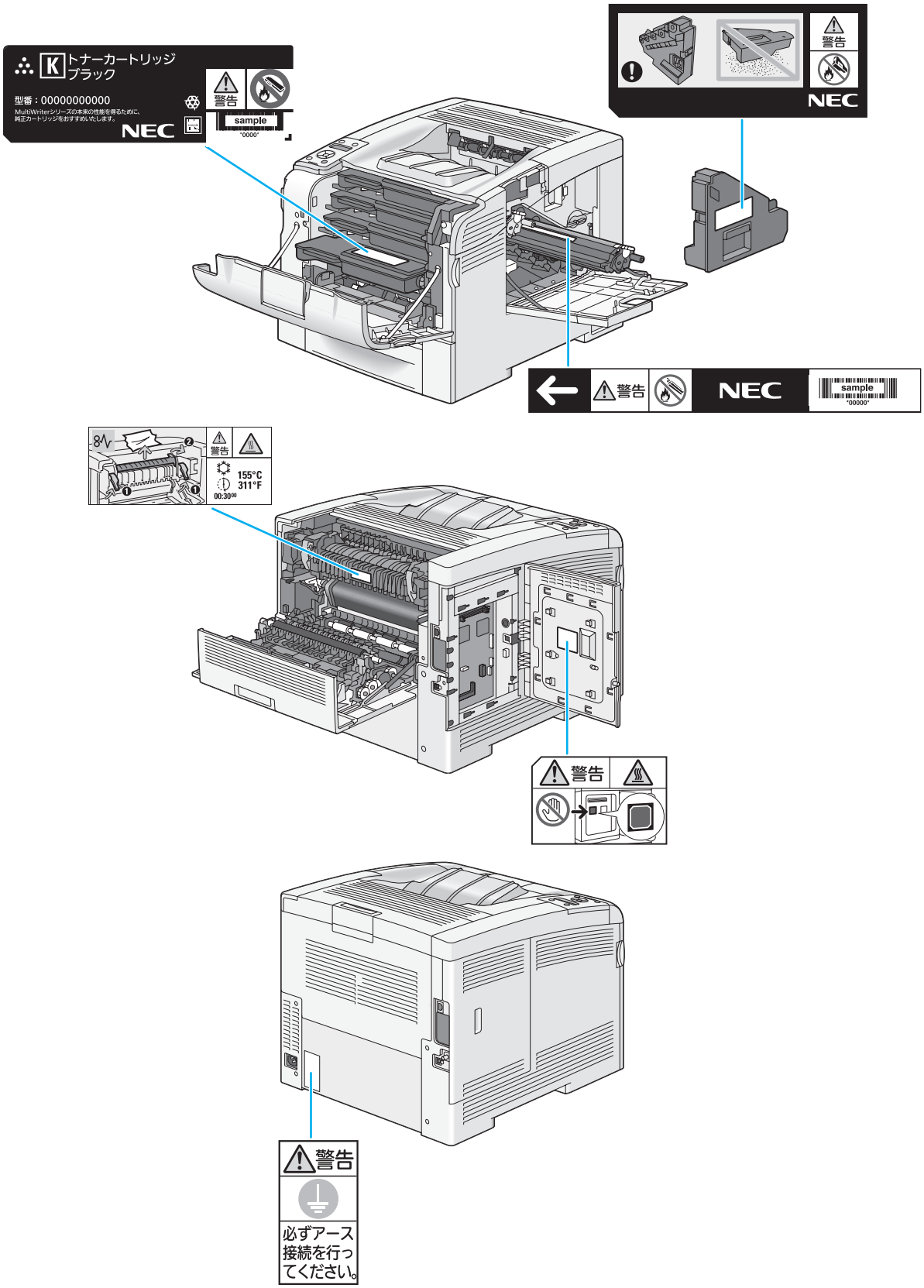
次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■ 警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。



環境について

- サポートについて
  弊社は、本製品の消耗品および機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。
- 環境について
  粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております Color MultiWriter 5900C/5900CP トナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)
- 回収したトナーカートリッジまたはトナー容器およびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジまたはトナー容器およびドラム（感光体）は適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、無理に開けたりせず、必ずお買い求めの販売店またはサービス窓口にお渡しください。

規制について

■ 電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■ 受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。

電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

■ 高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2(高調波電流発生限度値) に適合しています。

法律上の注意事項

1 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

- 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
  これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
- 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

- 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
- 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
- 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
- 役所または公務員の印影、署名、記名。
- 私人の印影または署名。

3 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

(1) 複製

紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

(2) 改変

紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

(3) 送信

電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

- 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
- 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
- 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
- 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
  ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
- 学校教科書への掲載。
  ただし、権利者への補償金が必要です。

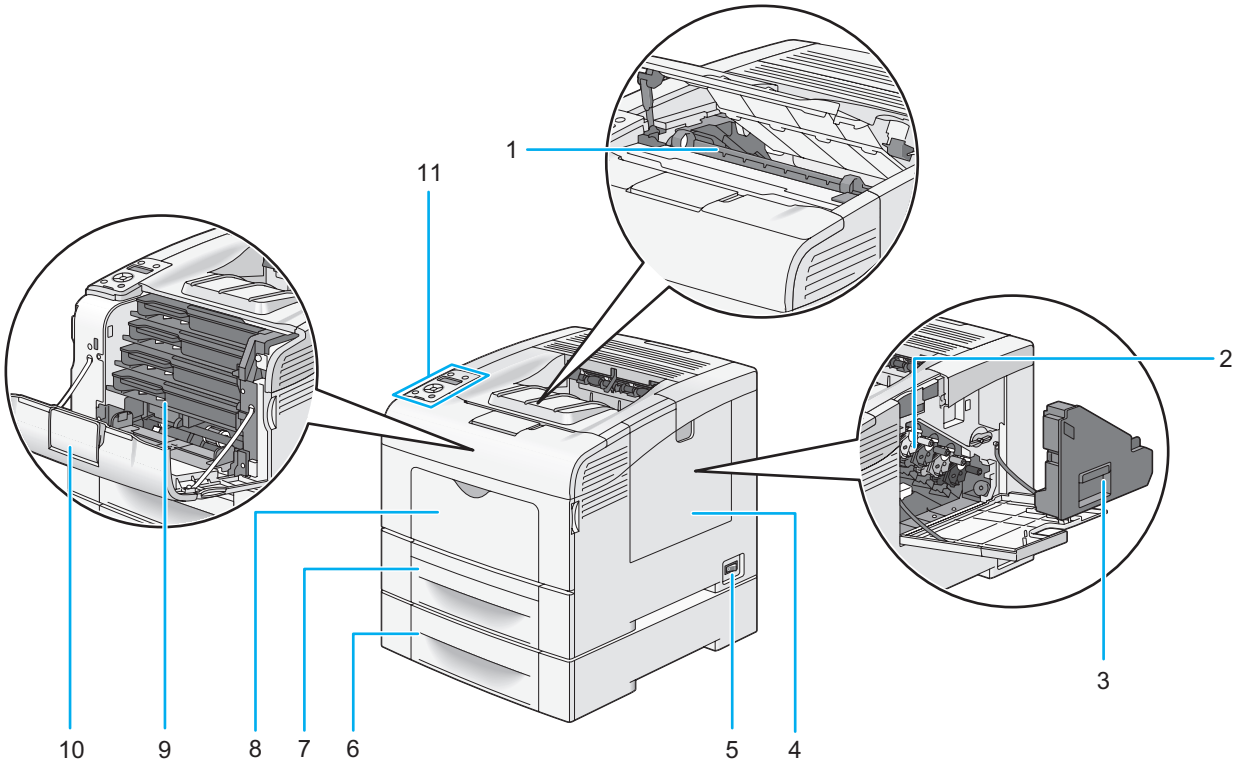
- 学校その他教育機関における複製。
  ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
- 試験問題としての複製。
  ただし、権利者への補償金が必要です。

各部の名称

ここでは、本機の概要を示します。
以下の項目を記載しています：

- 「前面」（27 ページ）
- 「背面」（28 ページ）
- 「操作パネル」（29 ページ）

■ 前面

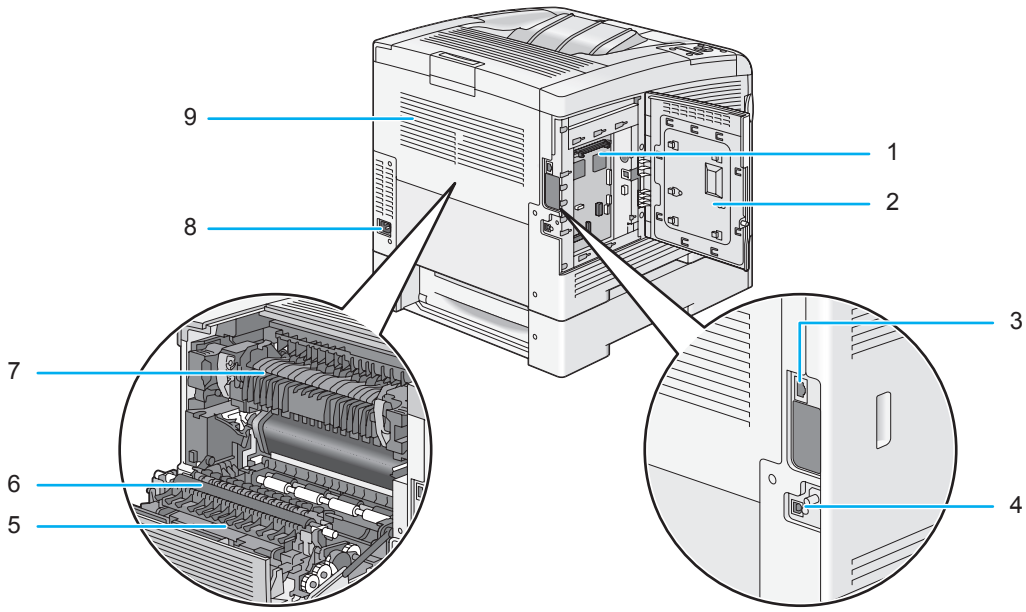


1　転写ユニット（中間転写ユニット）	7　トレイ 1
2　ドラムカートリッジ	8　手差しトレイ
3　トナー回収ボトル	9　トナーカートリッジ
4　サイドカバー	10　フロントカバー
5　電源スイッチ	11　操作パネル
6　トレイモジュール（オプション）	

注記：

- 不規則な画面表示やプリンターの故障を防ぐため、プリンターを手差しトレイが開いた状態で直射日光の当たる場所に置かないでください。

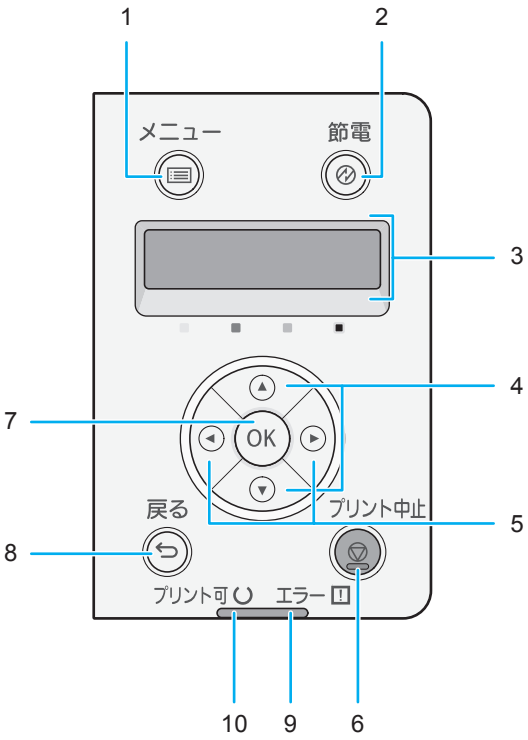
■ 背面



1	コントロールボード	6	転写ロール
2	コントロールボードカバー	7	定着器
3	ネットワークコネクター	8	電源コネクター
4	USB コネクター	9	背面カバー
5	両面印刷モジュール		

■ 操作パネル

操作パネル には、2 ライン x 16 文字の液晶パネル（LCD）、発光ダイオード（LED）、操作ボタンがあり、これらを使って本機を操作します。



1 (**メニュー**) ボタン
- トップメニューに移動します。

2 (**節電**) ボタン
- 節電モードで点灯します。節電モードを解除する場合にこのボタンを押します。

3 LCD ディスプレイ
- 各種設定、指示、エラーメッセージを表示します。

4 ▲ ▼ ボタン
- メニューモードのメニューまたは設定値をスクロールします。数字またはパスワードの入力に使用します。

5 ◀ ▶ ボタン
- メニューモードでサブメニューまたは設定値を選択します。

6 (**プリント中止**) ボタン
- 現在のプリントジョブを中止します。

7 (OK) ボタン
- 選択したメニューまたは項目が表示され、メニューモードで選択した値を確定します。

8 (戻る) ボタン
- メニューモードのトップメニューから、プリントモードに切り替えます。
- メニューモードのサブメニューから、ひとつ上のメニュー階層に戻ります。

9 !(**エラー**) ランプ
- プリンターにエラーが発生しているときに点灯します。

10 (**プリント可**) ランプ
- プリンターがプリント可能な状態のときに点灯します。

1

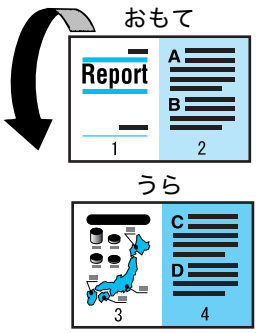
印刷のしかた

どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、本機のプロパティダイアログボックス[*1]で設定できます。

まとめて 1 枚（N アップ）／両面

両面機能と、複数の原稿を 1 枚に縮小して印刷する「まとめて 1 枚」を併用すれば、4 ページ分（2 アップの場合）の原稿が 1 枚の用紙の表裏に収まります。

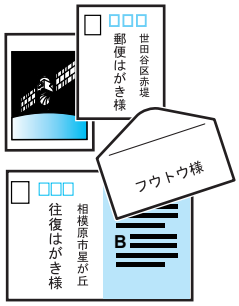


参照：

- プリンタードライバーのヘルプ

はがき、封筒

はがきや封筒に印刷できます。



参照：

- 「使用できる用紙について知りたい」（56 ページ）
- 「はがきに印刷するには」（43 ページ）
- 「封筒に印刷するには」（48 ページ）

合紙付け

印刷の途中にページを区切る用紙（合紙）を挿入します。

参照：

- プリンタードライバーのヘルプ

ポスター

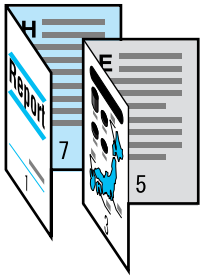
原稿を何枚かの用紙に分割して印刷できます。
印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。

参照：

- プリンタードライバーのヘルプ

製本

印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。

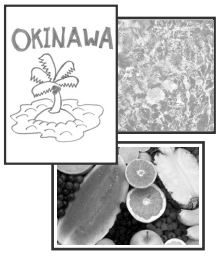


参照：

- プリンタードライバーのヘルプ

おすすめ画質タイプ

写真や POP、プレゼンテーションなど、印刷する文書の種類に合わせて画質を調整できます。



参照：

- プリンタードライバーのヘルプ

[*1]: プロパティダイアログボックスでは、本機が持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、[**プリンタと FAX**]（OS によっては [**プリンタ**] または [**デバイスとプリンター**]）ウィンドウにある、本機アイコンから表示したりすることができます。

表紙付け

表紙だけ、色紙や厚紙を使って印刷できます。

参照：

- プリンタードライバーのヘルプ

スタンプ

「マル秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。

参照：

- プリンタードライバーのヘルプ

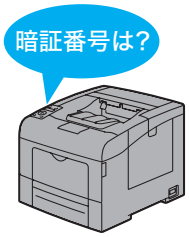
セキュリティープリント

あらかじめ本機にデータを送っておいて、操作パネルで暗証番号を入力して印刷を指示します。目の前で印刷するので、機密情報も安心です。

参照：

- プリンタードライバーのヘルプ
- ユーザーズマニュアル

* Color MultiWriter 5900C の場合、ハードディスク（オプション）または増設メモリ（512MB）（オプション）が必要です。

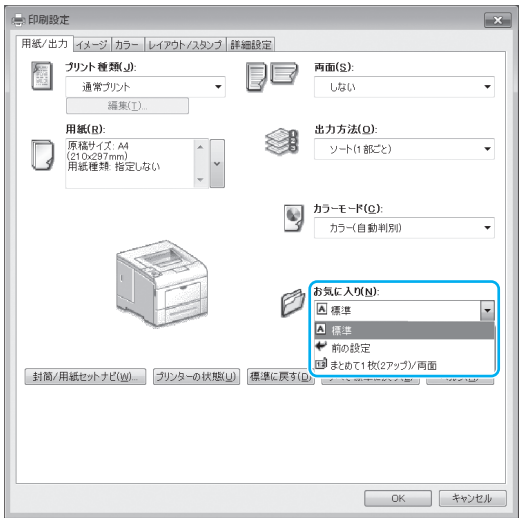


お気に入り

よく使う印刷設定が登録されています。リストから項目を選択するだけで、複数の設定が一度にできます。設定内容を編集したり、あらたに登録することもできます。

参照：

- プリンタードライバーのヘルプ



サンプルプリント

まず、1 部だけサンプルを印刷して、結果を確認します。ミスプリントによる紙の無駄を防ぎます。

参照：

- プリンタードライバーのヘルプ
- ユーザーズマニュアル

* Color MultiWriter 5900C の場合、ハードディスク（オプション）または増設メモリ（512MB）（オプション）が必要です。

白紙節約

白紙のページは印刷しないように設定できます。
用紙を節約できます。

参照：

- プリンタードライバーのヘルプ

印刷の基本操作と中止のしかた

■ プリントジョブを送信する

プリンタードライバーは、印刷の各機能に対応しています。アプリケーションから [**印刷**] を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。印刷するファイルに適した設定をします。ドライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択されたデフォルト設定に優先します。

[**印刷**] ダイアログボックスから [**詳細設定**] をクリックすると、印刷設定を変更することができます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

一般的な Microsoft® Windows® アプリケーションから印刷ジョブを実行するには：

1. 印刷するファイルを開きます。
2. アプリケーションのメニューから [**印刷**] を選択します。
3. ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください（印刷対象ページや部数など）。
4. [**詳細設定**] をクリックして最初の画面では変更できない印刷設定を変更し、[**OK**] をクリックします。
5. [**印刷**] をクリックして、選択したプリンターにジョブを送信します。

■ プリントジョブを中止する

ジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「操作パネルからジョブを中止する」（35 ページ）
- 「Windows が動作するコンピューターからジョブを中止する」（35 ページ）

操作パネルからジョブを中止する

印刷開始後にジョブを中止するには：

1. ▽（**プリント中止**）ボタンを押します。
   印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

Windows が動作するコンピューターからジョブを中止する

●タスクバーからジョブを中止する

印刷するジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーの右端に表示されます。

1. プリンターアイコンをダブルクリックします。
   プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。
2. 中止するジョブを選択します。
3. キーボードの **Delete** キーを押します。
4. [**プリンター**] ダイアログボックスで [**はい**] をクリックしてプリントジョブを中止します。

●デスクトップからジョブを中止する

1. [**スタート**] → [**プリンタと FAX**]（Windows XP の場合）をクリックします。
   [**スタート**] → [**プリンタと FAX**]（Windows Server® 2003 の場合）をクリックします。
   [**スタート**] → [**デバイスとプリンター**]（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。
   [**スタート**] → [**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**] → [**プリンタ**]（Windows Vista® および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。
   デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[**コントロールパネル**] → [**ハードウェアとサウンド**] → [**デバイスとプリンター**] をクリックします（Windows 8 の場合）。
   デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[**コントロールパネル**] → [**ハードウェア**] → [**デバイスとプリンター**] をクリックします（Windows Server 2012 の場合）。
   利用可能なプリンターの一覧が表示されます。
2. プリントジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。
   プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。
3. 中止するジョブを選択します。
4. キーボードの **Delete** キーを押します。
5. [**プリンター**] ダイアログボックスで [**はい**] をクリックしてプリントジョブを中止します。

用紙をセットする

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

■ 使用できる用紙のサイズと種類

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機に適した用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。お買い求めの販売店またはサービス窓口までお問い合わせください。

手差しトレイ

用紙サイズ	A4 たて（210 × 297 mm） B5 たて（182 × 257 mm） B6 たて（128 × 182 mm） A5 たて（148 × 210 mm） レター たて（8.5 × 11 インチ） Executive たて（7.25 × 10.5 インチ） Folio たて（8.5 × 13 インチ） リーガル たて（8.5 × 14 インチ） はがき たて（100 × 148 mm） 往復はがき たて（148 × 200 mm） 封筒長形 3 号 たて（120 × 235 mm） 封筒洋長形 3 号（120 × 235 mm） 封筒洋形 2 号 たて（114 × 162 mm） 封筒洋形 3 号 たて（98 × 148 mm） 封筒洋形 4 号 たて（105 × 235 mm） ユーザー定義 *1 ： 幅：76.2 ～ 215.9 mm（3 ～ 8.5 インチ） 長さ：127 ～ 355.6 mm （5 ～ 14 インチ）
用紙種類	上質紙 普通紙 再生紙 厚紙 1（106 ～ 163 g/m^2） 厚紙 2（164 ～ 216 g/m^2） 穴あき紙 ラベル紙 コート紙 1（95 ～ 105 g/m^2） コート紙 2（106 ～ 163 g/m^2） コート紙 3（164 ～ 216 g/m^2） 封筒 はがき レターヘッド 色紙
用紙容量	標準紙 150 枚 *2

*1: XML Paper Specification（XPS）ドライバーおよび Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

*2: P 紙（64 g/m^2）を使用した場合

トレイ 1 ／オプションのトレイモジュール

用紙サイズ	A4 たて（210 × 297 mm） B5 たて（182 × 257 mm） A5 たて（148 × 210 mm） レター たて（8.5 × 11 インチ） Executive たて（7.25 × 10.5 インチ） Folio たて（8.5 × 13 インチ） リーガル たて（8.5 × 14 インチ） はがき たて（100 × 148 mm）[*1] 往復はがき たて（148 × 200 mm）[*2] ユーザー定義[*3]： 幅：148 ～ 215.9 mm（5.83 ～ 8.5 インチ） 長さ：210 ～ 355.6 mm （8.27 ～ 14 インチ）
用紙種類	上質紙 普通紙 再生紙 厚紙 1（106 ～ 163 g/m^2） 厚紙 2（164 ～ 216 g/m^2） 穴あき紙 コート紙 1（95 ～ 105 g/m^2） コート紙 2（106 ～ 163 g/m^2） コート紙 3（164 ～ 216 g/m^2） レターヘッド 色紙 はがき[*1*2]
用紙容量	標準紙 550 枚[*4]

[*1]: トレイ 1 のみ対応しています。はがきをトレイ 1 から印刷するときは、オプションのはがきカセットが必要です。（トレイ 1 の標準のカセットをはがきカセットに入れ替える必要があります。）

[*2]: トレイ 1 のみ対応しています。往復はがきをトレイ 1 から印刷するときは、標準のカセットを使用します。

[*3]: XML Paper Specification（XPS）ドライバーおよび Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

[*4]: P 紙（64 g/m^2）を使用した場合

●両面印刷ができる用紙

用紙サイズ	A4 たて（210 × 297 mm） B5 たて（182 × 257 mm） A5 たて（148 × 210 mm） レター たて（8.5 × 11 インチ） Executive たて（7.25 × 10.5 インチ） Folio たて（8.5 × 13 インチ） リーガル たて（8.5 × 14 インチ） ユーザー定義*： 幅：148 ～ 215.9 mm（5.5 ～ 8.5 インチ） 長さ：210 ～ 355.6 mm（8.27 ～ 14 インチ）
用紙種類	上質紙 普通紙 再生紙 厚紙 1（106 ～ 163 g/m^2） 穴あき紙 コート紙 1（95 ～ 105 g/m^2） レターヘッド 色紙

*: XML Paper Specification（XPS）ドライバーおよび Mac OS X 用プリンタードライバーは、ユーザー定義用紙サイズに対応していません。

補足：

- たて、よこは用紙送り方向を示し、たては短辺方向送りを意味します。
- 普通紙については、操作パネルで**ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ**下の**ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲ**（**ｳｽﾃﾞ**または**ｱﾂﾃﾞ**）を選択して用紙坪量を選択できます。**ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲ**を選択すると、プリンターでは普通紙にその設定が使用されます。

参照：

- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙を セットする」（39 ページ）
- 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールにレターヘッドを セットする」（41 ページ）
- 「トレイ 1 にはがき、往復はがきをセットする」（41 ページ）
- 「手差しトレイに用紙をセットする」（45 ページ）
- 「手差しトレイに封筒をセットする」（46 ページ）
- 「手差しトレイにレターヘッドをセットする」（49 ページ）
- 「手差しトレイにはがき、往復はがきをセットする」（50 ページ）

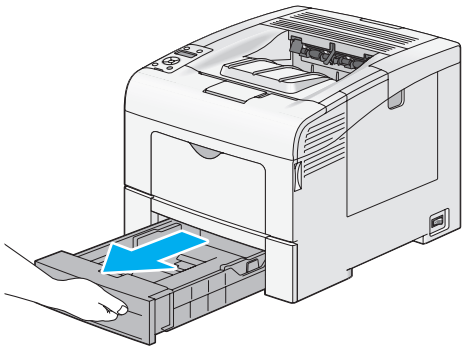
プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙種類と異なる用紙を使用したり、不適切な用紙トレイに用紙をセットしたりすると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙種類、および用紙トレイを選択してください。

■ トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙をセットする

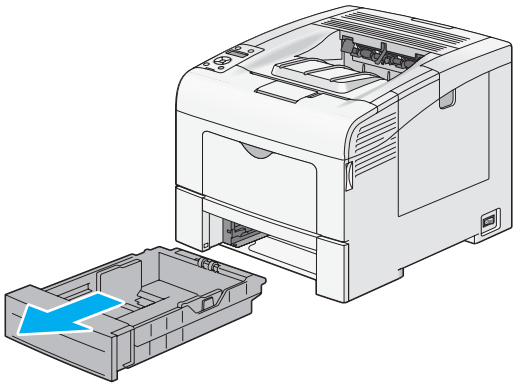
補足：

- 紙づまり防止のため、印刷中にはトレイを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

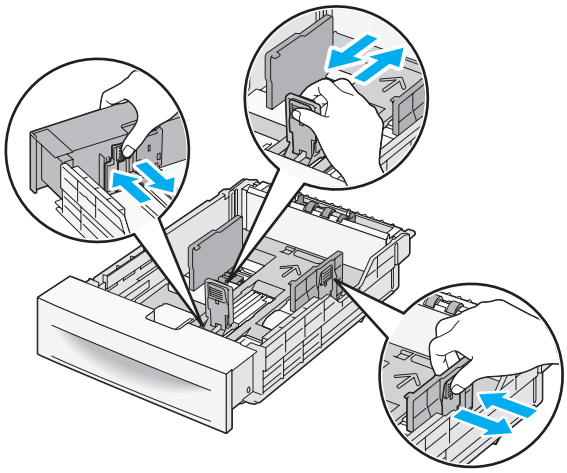
1 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



2 両手でトレイをつかんで、プリンターから取り外します。



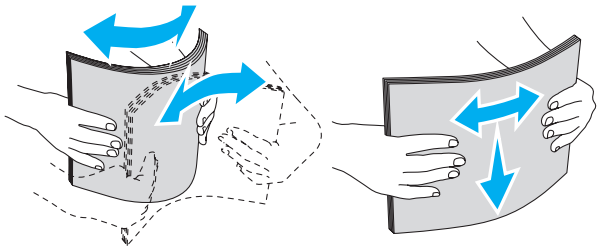
3 用紙ガイドを調整します。



補足：

- リーガルサイズやユーザー定義サイズの用紙をセットする場合は、トレイ延長部のレバーをつまみながらスライドさせてください。

4 用紙をセットする前に、用紙をほぐし、よくさばきます。平らな面で用紙の四辺を整えます。

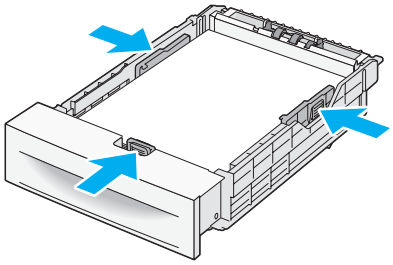


5 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で用紙トレイにセットします。

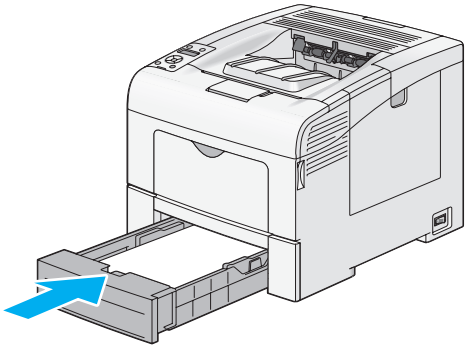
補足：

- トレイの用紙上限線を超えないでください。トレイに用紙をセットしすぎると紙づまりの原因となります。
- コート紙をセットする場合は、1 枚ずつセットしてください。

6 用紙ガイドを用紙の辺に合わせます。

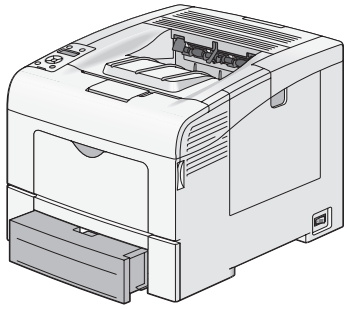


7 ガイドがしっかりと調節されたことを確認し、トレイをプリンターに挿入します。



補足：

- トレイ前面を延長している場合、プリンターに挿入したときにトレイが収まりきらない状態になります。

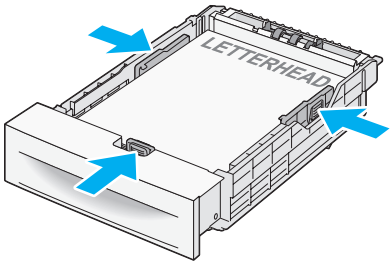


8 操作パネルで適切な用紙サイズを選択し、(OK) ボタンを押します。

9 適切な用紙種類を選択し、(OK) ボタンを押します。

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールにレターヘッドをセットする

トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールを使用する場合は、レターヘッドや穴あき用紙の印刷面を上にして上辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。



トレイ 1 にはがき、往復はがきをセットする

補足：

- はがき、往復はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーでそれぞれの設定を指定してください。
- 「かもめーる」や年賀状などの再生紙はがきは、使用できない場合があります。
- はがき（往復はがきを除く）をセットする場合は、オプションのはがきカセットが必要です。
- はがき、往復はがきは、オプションのトレイモジュール（トレイ 2）では使用できません。

●往復はがき（148 × 200 mm）をセットする場合

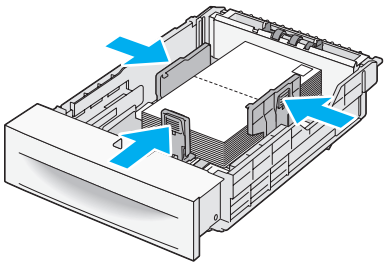
注記：

- 往復はがきの種類によっては、給紙ローラーに汚れが付着し、紙づまりを起こしたり斜めに印刷される場合があります。この場合は、給紙ローラーの清掃をしてください。清掃については「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」（161 ページ）を参照してください。
- 往復はがきをセットするときは、往復はがきがカールしていないことを確認してください。カールしている状態でセットすると、用紙送りや印刷が正しくできない場合があります。
- 折り目の大きい往復ハガキの場合、斜めに印刷される場合があります。

補足：

- 往復はがきを印刷するときは、標準のカセットを使用してください。
- 標準のカセットには、往復はがきが 200 枚までセットできます。

往復はがきの印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。



●はがきをセットする場合（オプションのはがきカセットが必要です）

注記：

- はがきは、幅が同一のものをセットしてください。幅が不ぞろいのはがきが混在すると、斜めに印刷される場合があります。
- はがきの種類によっては、給紙ローラーに汚れが付着し、紙づまりを起こしたり斜めに印刷される場合があります。この場合は、給紙ローラーの清掃をしてください。清掃については「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」（161 ページ）を参照してください。
- はがきをセットするときは、はがきがカールしていないことを確認してください。カールしている状態でセットすると、用紙送りや印刷が正しくできない場合があります。その場合は、セットする枚数を 100 枚以下にしてください。それでもうまくセットできない場合は、セットするはがきの枚数を減らしてください。

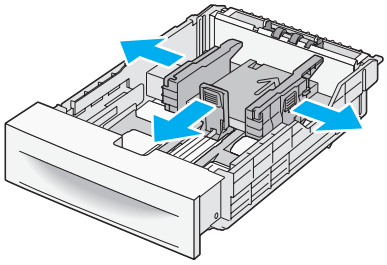
補足：

- オプションのはがきカセットには、はがきが 150 枚までセットできます。
- はがきカセットにセットできるはがきの寸法は次の通りです。

  幅：100 ～ 107 mm

  長さ：148 ～ 154 mm

1 はがきカセットの用紙ガイドを広げます。

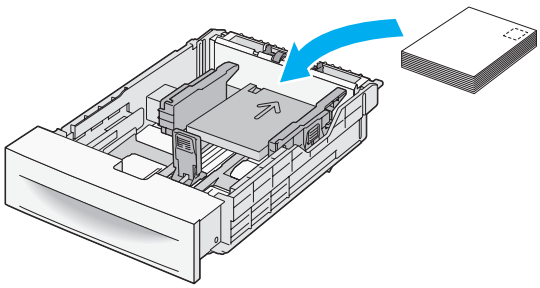


2 はがきの印刷面を上にして、上辺が先に入るようにセットします。

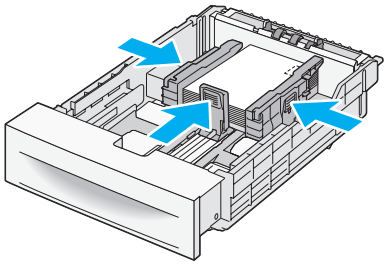
補足：

- 150 枚までセットできます。
- 往復はがきはセットできません。

例：白紙面に印刷する場合、白紙面を上にします。



3 用紙ガイドをはがき側面に沿わせます。

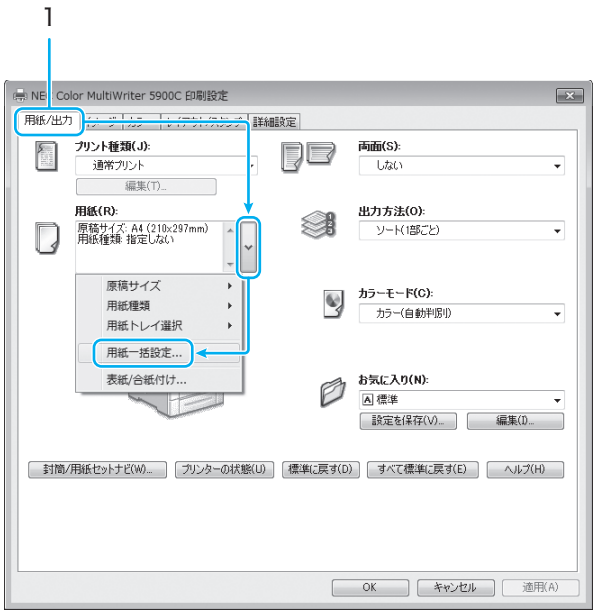


はがきに印刷するには

印刷するときは、プリンターのプロパティダイアログボックスで設定を行います。

●用紙一括設定で印刷する

1 [**用紙 / 出力**] タブの [**用紙**] ドロップダウンメニューから、[**用紙一括設定**] を選択します。

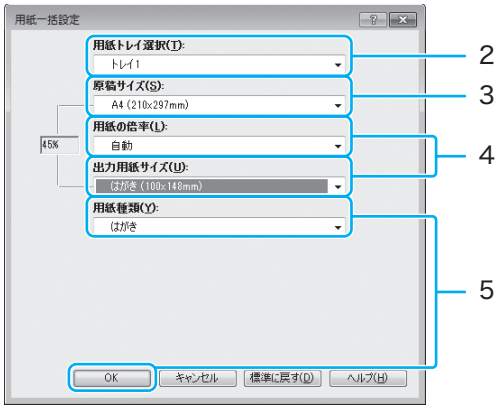


2 [**用紙トレイ選択**] から [**トレイ 1**] を選択します。

3 [**原稿サイズ**] から印刷する文書のサイズを選択します。

4 [**用紙の倍率**] で [**変更しない**] または [**自動**] を選択します。[**自動**] を選択した場合は、[**出力用紙サイズ**] から [**はがき（100×148mm）**]、または [**往復はがき（148×200mm）**] を選択します。

5 [**用紙種類**] で [**はがき**] が選択されていることを確認し、[**OK**] をクリックします。

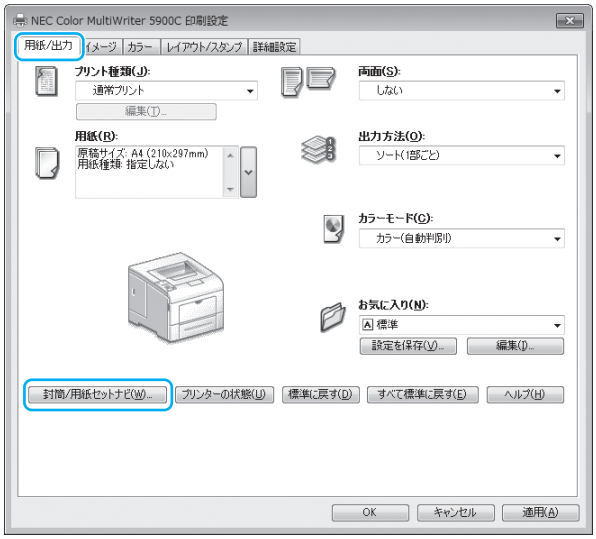


6 プロパティダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

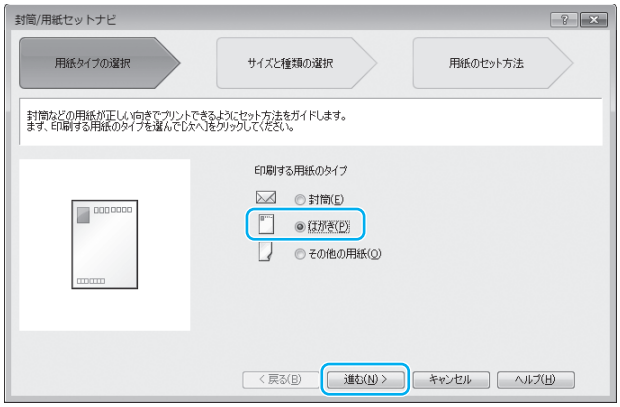
●封筒 / 用紙セットナビを使用して印刷する

PCL ドライバーでは、[**封筒 / 用紙セットナビ**] ダイアログボックスから、はがきの印刷設定ができます。

1 [**用紙 / 出力**] タブの [**封筒 / 用紙セットナビ**] をクリックします。



2 [**印刷する用紙のタイプ**] で [**はがき**] を選択したあと、[**進む**] をクリックします。

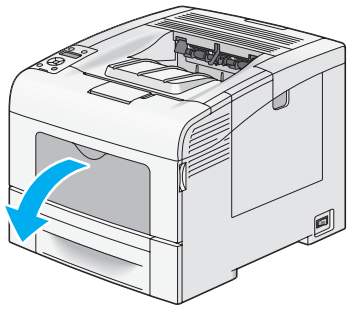


3 画面の指示に従って設定を行い、[**完了**] をクリックします。

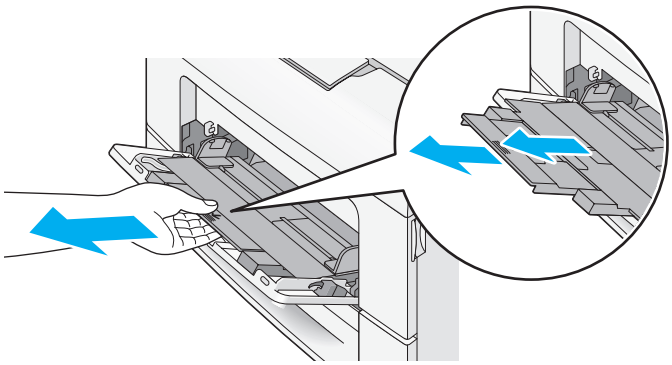
4 プロパティダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

■ 手差しトレイに用紙をセットする

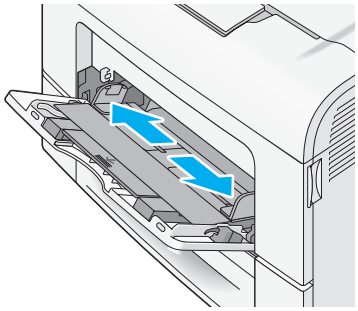
1 手差しトレイのカバーをゆっくりと引いて開きます。



2 必要に応じて延長トレイを広げます。



3 サイドガイドをトレイの端までスライドさせます。サイドガイドは完全に広げてください。



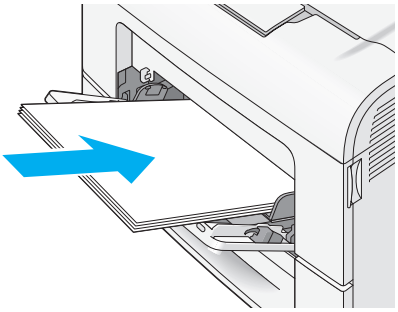
4 用紙の印刷面を上にして上辺から先に入るように手差しトレイにセットします。

注記：

- コート紙をセットする場合は、用紙を 1 枚ずつ給紙してください。複数の用紙をセットすると、紙づまりが起こり、プリンターが故障する可能性があります。
- はがきなどの厚い紙に印刷する場合で、用紙がプリンターに送られないときは、用紙の先端を上向きにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因となります。

補足：

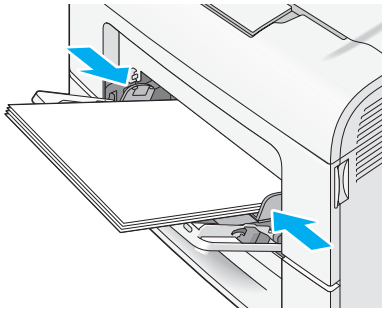
- 用紙を手差しトレイに無理やり押し込まないでください。



5 両方のサイドガイドを用紙の辺に合わせて軽く当たるまでスライドさせます。

補足：

- 用紙を手差しトレイに無理やり押し込まないでください。



6 操作パネルで適切な用紙サイズを選択し、(OK) ボタンを押します。

補足：

- ドライバーの設定を使用する場合は、ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰｻｲｽﾞ を選択してください。

7 適切な用紙種類を選択し、(OK) ボタンを押します。

手差しトレイに封筒をセットする

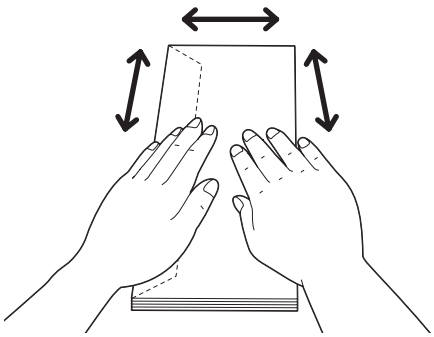
下記のガイドラインに従って、封筒を手差しトレイにセットしてください。

注記：

- 窓付きの封筒、裏地がコーティングされた封筒、糊のついた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となるおそれがあります。

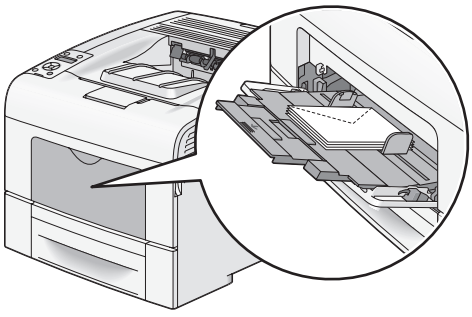
補足：

- 手差しトレイに設定できる封筒の高さ（枚数）は最大 15 mm（0.59 インチ）（15 枚）です。
- 封筒をパッケージから取り出してすぐに手差しトレイにセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、手差しトレイにセットする際には、次のように封筒全体をしっかり押さえて平らにしてください。



●封筒洋長形 3 号／封筒洋形 2 号／封筒洋形 3 号／封筒洋形 4 号

封筒を、たて方向に、フラップを閉じて印刷面を上にした状態でセットします。プリンターに向かい合ったときにフラップが左側になるようにしてください。

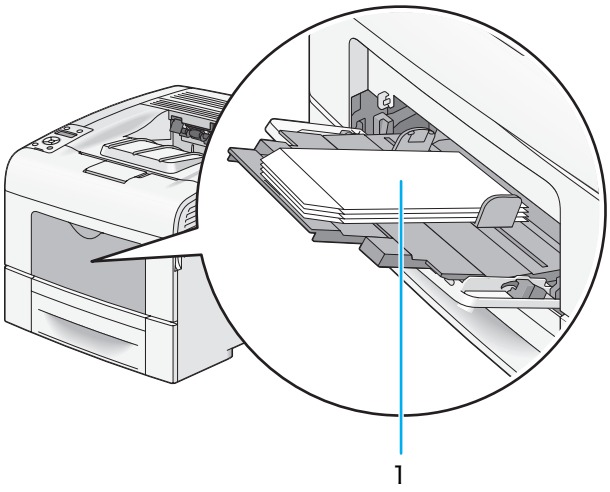


●封筒長形 3 号

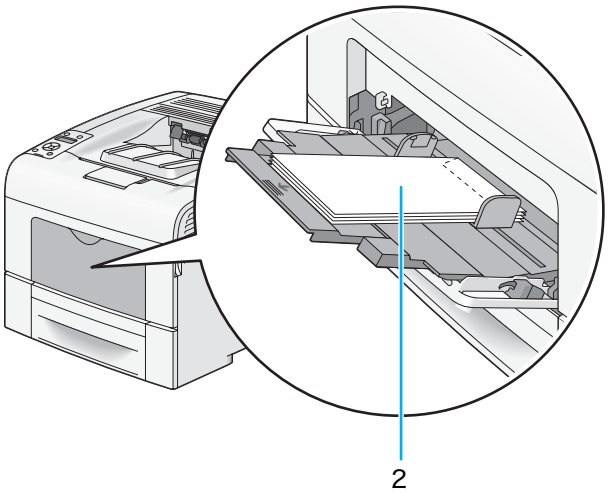
封筒を、縦方向に、フラップを開くか閉じて、印刷面を上にした状態でセットします。

プリンターに向かい合ったときに、開いたフラップの場合は 1 のように、閉じたフラップの場合は 2 のようにセットしてください。

1 の方向で印刷する場合、排出された封筒が揃わないことがあります。その場合は、2 の方向にセットしてください。



1



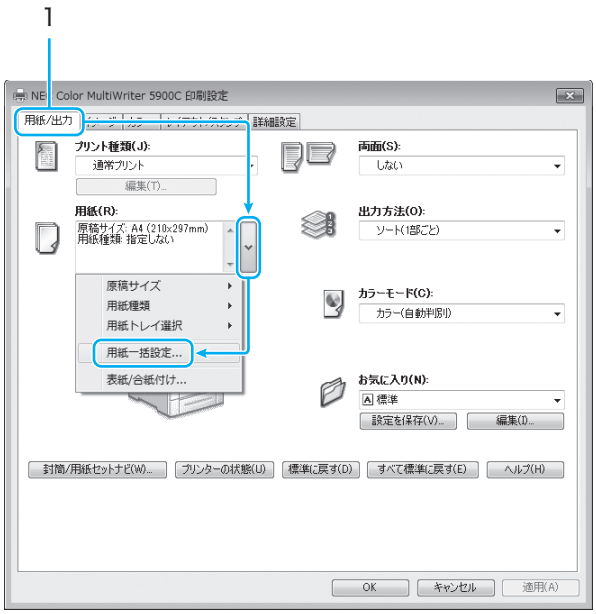
2

封筒に印刷するには

印刷するときは、プリンターのプロパティダイアログボックスで設定を行います。

●用紙一括設定で印刷する

1 [**用紙 / 出力**] タブの [**用紙**] ドロップダウンメニューから、[**用紙一括設定**] を選択します。

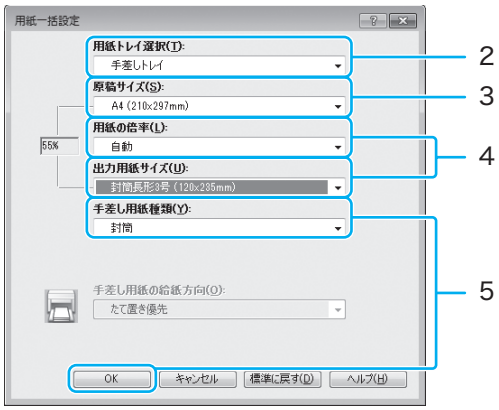


2 [**用紙トレイ選択**] から [**手差しトレイ**] を選択します。

3 [**原稿サイズ**] から印刷する文書のサイズを選択します。

4 [**用紙の倍率**] で [**変更しない**] または [**自動**] を選択します。[**自動**] を選択した場合は、[**出力用紙サイズ**] から [**封筒長形 3 号（120×235mm）**]、[**封筒洋長形 3 号（120×235mm）**]、[**封筒洋形 2 号（114×162mm）**]、[**封筒洋形 3 号（98×148mm）**]、または [**封筒洋形 4 号（105×235mm）**] を選択します。

5 [**手差し用紙種類**] で [**封筒**] が選択されていることを確認し、[OK] をクリックします。



補足：

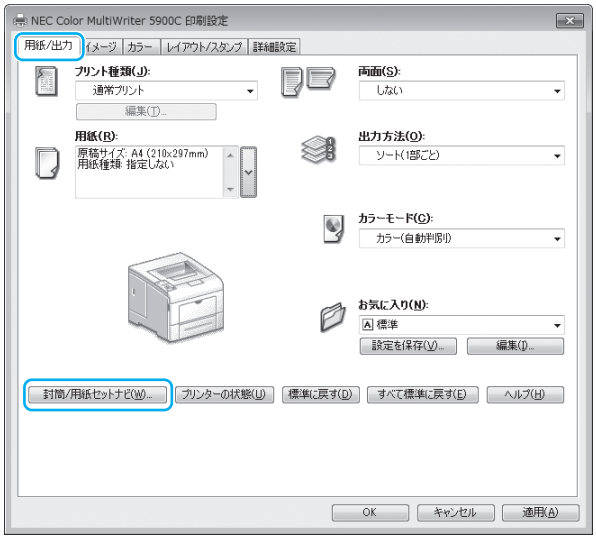
- 出力用紙サイズに [**封筒長形 3 号（120×235mm）**] を選択すると、[**詳細設定**] タブの [**原稿 180° 回転**] が自動で [**たてよこ原稿（封筒など）**] に設定されます。これは、封筒のフラップが手前にくるようにセットした場合に相当します。
  フラップが奥にくるようにセットした場合は、用紙サイズに [**封筒長形 3 号（120×235mm）**] を選択したあと、手動で [**詳細設定**] タブの [**原稿 180° 回転**] を [**しない**] に変更してください。

6 プロパティダイアログボックスの [OK] をクリックします。

●封筒 / 用紙セットナビを使用して印刷する

PCL ドライバーでは、[**封筒 / 用紙セットナビ**] ダイアログボックスから、封筒の印刷設定ができます。

1 [**用紙 / 出力**] タブの [**封筒 / 用紙セットナビ**] をクリックします。



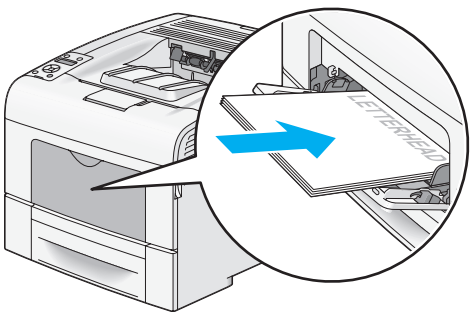
2 [**印刷する用紙のタイプ**] で [**封筒**] を選択したあと、[**進む**] をクリックします。

3 画面の指示に従って設定を行い、[**完了**] をクリックします。

4 プロパティダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

手差しトレイにレターヘッドをセットする

手差しトレイを使用する場合は、レターヘッドや穴あき用紙の印刷面を上にして上辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。



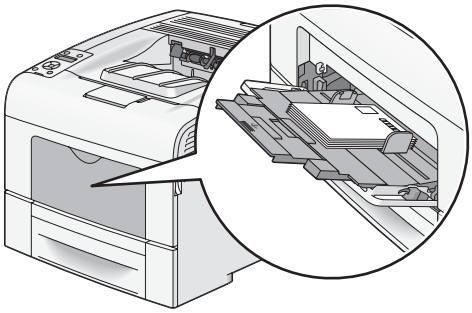
手差しトレイにはがき、往復はがきをセットする

補足：

- 手差しトレイには、はがき、往復はがきが 50 枚までセットできます。
- はがき、往復はがきをセットするときは、はがき、往復はがきがカールしていないことを確認してください。カールしている状態でセットすると、用紙送りが正しくできない場合があります。その場合は、平らになるようにはがきを矯正します。カールを矯正した場合は、セット枚数を 20 枚以下にしてください。（それでも給紙がうまくいかない場合は、セットするはがきの枚数を減らしてください。）

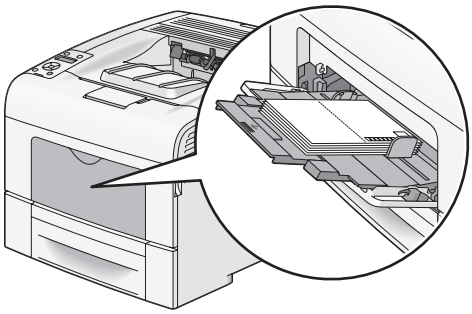
●はがき

はがきの印刷面を上にして上辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。



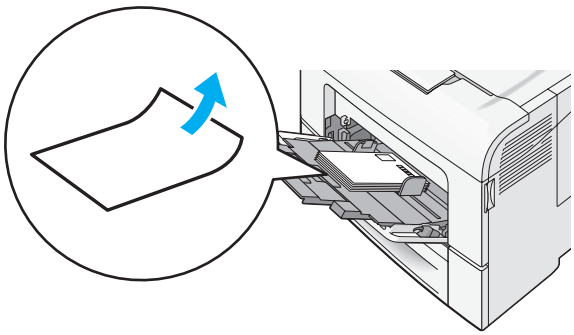
●往復はがき

往復はがきの印刷面を上にして左辺が先にプリンターに入るようにセットしてください。



注記：

- 矯正をしても給紙がうまくいかない場合は、用紙の先端を上向きにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因となります。



手差しトレイを使用する

- 1 つのプリントジョブに対しては単一のサイズおよび種類の用紙のみをセットしてください。
- 最高の印刷品質を実現するためには、レーザープリンター向けの上質紙を使用してください。ユーザーズマニュアルの「用紙の使用ガイドライン」を参照してください。
- 手差しトレイの印刷時に、まだ手差しトレイに用紙がある状態で用紙を追加したり取り除いたりしないでください。紙づまりの原因となるおそれがあります。
- 用紙は推奨印刷面を上にした状態で上辺が先に手差しトレイに入るようにセットしてください。
- 手差しトレイの上に物を置かないでください。また、手差しトレイを押したり余分な力を加えないでください。
- 手差しトレイ上のアイコンは、用紙のセット方法や封筒を印刷する際のセット方向を示しています。

定形外サイズの用紙に印刷するには

出力用紙サイズメニューにない定形外サイズの用紙は、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、メニューに追加できます。

なお、定形外サイズの用紙を手差しトレイ、トレイ 1、オプションのトレイモジュールにセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは、ユーザーズマニュアルの「用紙サイズと用紙種類を設定する」を参照してください。

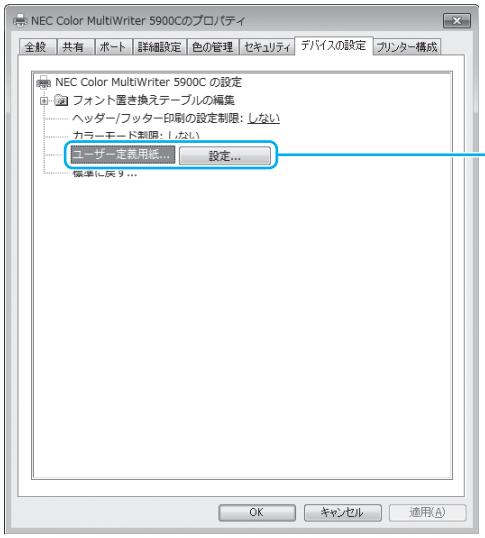
ここでは、Windows 7 と PCL 6 ドライバーを例にこの手順を説明します。

1 [**スタート**] → [**デバイスとプリンター**] をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして [**プリンターのプロパティ**] を選択します。

3 [**デバイスの設定**] タブを選択します。

4 [**ユーザー定義用紙**] を選択し、[**設定**] をクリックします。



5 [**新しい用紙名で登録**] チェックボックスを選択します。

6 ユーザー定義サイズの名前を [**用紙名**] に入力します。用紙名は半角／全角 31 文字まで使用できます。

7 [**短辺**] および [**長辺**] の値を、直接入力するか、上下矢印ボタンを使用して指定します。
[**短辺**] の値は、指定範囲内であっても [**長辺**] の値を超えることはできません。

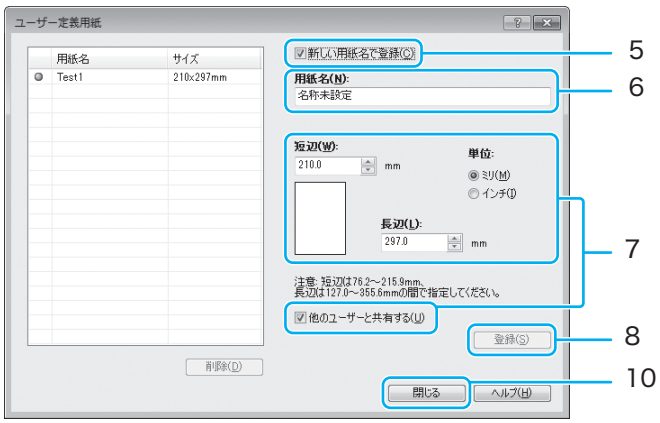
補足：

- 単位は [**単位**] 下の [**ミリ**]、または [**インチ**] を選択して切り替えることができます。
- ユーザー定義サイズを他のユーザーと共有したくない場合は、[**他のユーザーと共有する**] チェックボックスの選択を解除します。

8 [**登録**] をクリックします。

9 別のユーザー定義を行う場合は、手順 5 から 8 を繰り返します。

10 [**閉じる**] をクリックします。



11 プロパティダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

12 印刷するときは、プロパティダイアログボックスの [**用紙 / 出力**] タブの [**用紙**] ドロップダウンメニューから、[**用紙一括設定**] をクリックします。[**原稿サイズ**] または [**出力用紙サイズ**] で登録したユーザー定義用紙を指定します。

補足：

- PCL ドライバーでは、[**封筒 / 用紙セットナビ**] を使用しても印刷設定ができます。

節電モードについて

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードを搭載しています。節電モードには、低電力モード（モード 1）とスリープモード（モード 2）の 2 種類があります。出荷時の設定では、本機は最後のプリントジョブの 1 分後に低電力モードに変わるようになっています。そして、その後 4 分間操作しないとスリープモードになります。プリンターが低電力モードのときは、LCD バックライトが消灯します。スリープモードのときは、㉀（**節電**）ボタンが点灯し、LCD バックライトが消灯します。スリープモードでは、LCD ディスプレイは消灯し、何も表示されません。

低電力モード移行時間およびスリープモード移行時間の出荷時の設定は、それぞれ 1 ～ 60 分の範囲内で変更できます。プリンターは再起動後 20 秒程度でプリント可能状態に復帰します。

補足：

- 低電力モードおよびスリープモードの機能は無効化できません。

■ 節電モードへの移行時間を設定する

操作パネルで低電力モード（モード 1）とスリープモード（モード 2）への移行時間を設定することができます。

補足：

- ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ を ｽﾙ に設定している場合は、ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰに入る際に 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

1. ☰（**メニュー**）ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、㊎ ボタンを押します。
3. ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲを選択し、㊎ ボタンを押します。
4. ﾃｲﾃﾞ ｿﾘｮｸｲｺｳｼﾞ ｶﾝを選択し、㊎ ボタンを押します。
5. ﾓｰﾄﾞ 1 またはﾓｰﾄﾞ 2 を選択し、㊎ ボタンを押します。
6. ▼ ボタンまたは▲ ボタンを押して任意の値を入力し、㊎ ボタンを押します。
   ﾓｰﾄﾞ 1 とﾓｰﾄﾞ 2 は 1 ～ 60 分の範囲で選択できます。
7. 前の画面に戻るには、⮌（**戻る**）ボタンを押します。

補足：

- 低電力モードおよびスリープモードの機能は無効化できません。

注記：

- 移行時間を長く設定したとき、定着ユニットの推奨交換周期が大幅に早まる場合があります。

■ 節電状態を解除する

節電状態は、コンピューターからデータを受信すると、自動的に解除されます。手動で節電状態を解除するには、操作パネルの㉀（**節電**）ボタンを押します。

補足：

- カバーを開閉すると、節電モードは解除されます。
- プリンターが節電モードのときは、㉀（**節電**）ボタンを除くすべての操作パネル上のボタンは無効化されます。操作パネルのボタンを使用するには、㉀（**節電**）ボタンを押して節電モードを解除してください。

2

用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

本機の標準紙、または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。

一般的に使われる用紙（普通紙）に印刷する場合は、規格に合致した用紙を使用してください。より鮮明に印刷するために、弊社では次の表に記載している標準紙を推奨しています。これ以外の用紙については、お買い求めの販売店またはサービス窓口までお問い合わせください。

	用紙名 （商品コード（冊））	用紙サイズ	坪量	用紙種類	補足
標準紙	P 紙 （GAAA6395）	A4	64 g/m^2	普通紙	社内配布資料や一般事務用など、業務系オフィスから一般オフィスまで幅広く活用いただける用紙です。
	C^2 紙 （V436）	A4	70 g/m^2	普通紙	フルカラーとモノクロの両方を鮮やかに表現します。不透明度が高く、裏写りが少ない見やすさです。
対応紙	P 紙 （GAAA6397）	B5	64 g/m^2	普通紙	社内配布資料や一般事務用など、業務系オフィスから一般オフィスまで幅広く活用いただける用紙です。
	FR 紙 （GAAA4636）	A4	64 g/m^2	再生紙	環境配慮型パルプ（植林木パルプ 50%＋古紙パルプ 50%）を原料とした用紙です。 資源循環や環境保全の観点から、「森のリサイクル」による植林木配合と、「紙のリサイクル」による古紙配合のバランスを考慮した新コンセプト商品です。
	G70 （GAAA5890）	A4	67 g/m^2	再生紙	古紙パルプを 70%と多く配合したリサイクルコピー / プリンター用紙です。
	GR100 （GAAA6378）	A4	67 g/m^2	再生紙	古紙パルプ配合率：100%、ISO 白色度 70% のグリーン購入法適合（総合評価値：85）用紙です。
	GR100 （GAAA6380）	B5	67 g/m^2	再生紙	古紙パルプ配合率：100%、ISO 白色度 70% のグリーン購入法適合（総合評価値：85）用紙です。
	C^{2r} 紙 （GAAA0390）	A4	70 g/m^2	再生紙	古紙パルプを 70% 配合の再生紙で、不透明度が高く、裏写りが少ない見やすさです。
	C^{2r} 紙 （GAAA0392）	B5	70 g/m^2	再生紙	古紙パルプを 70% 配合の再生紙で、不透明度が高く、裏写りが少ない見やすさです。
	J 紙 （V649）	A4	82 g/m^2	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙です。
	J 紙 （V651）	B5	82 g/m^2	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙です。
	JD 紙 （V595）	A4	98 g/m^2	上質紙	カタログや冊子などに幅広く活用できる両面用紙です。
	JD 紙 （V597）	B5	98 g/m^2	上質紙	カタログや冊子などに幅広く活用できる両面用紙です。
	JD コート 104 （GAAA0565）	A4	104 g/m^2	コート紙 （両面コート）	写真タッチの表現をつややかに引き立てる、光沢タイプの両面用紙です。手差しトレイを使用して一枚ずつ印刷します。
	Ncolor081 （GAAA1878）	A4	81 g/m^2	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント／コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
	Ncolor104 （GAAA1882）	A4	104 g/m^2	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント／コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
	Ncolor127 （GAAA3384）	A4	127 g/m^2	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント／コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
	Ncolor157 （GAAA1886）	A4	157 g/m^2	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント／コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
	Ncolor209 （GAAA1889）	A4	209 g/m^2	上質紙	ナチュラルな高白色度と高不透明性で、カラープリント／コピーの幅広い用途に対応します。優れた長期保存性です。
特殊紙	ラベル用紙 A4（ノーカット） （V862）	A4	-	ラベル紙	ダイレクトメールや請求書発送用などの宛名ラベルが、簡単に作成できるラベル用紙です。
	ラベル用紙 A4（20 面カット） （V860）	A4	-	ラベル紙	ダイレクトメールや請求書発送用などの宛名ラベルが、簡単に作成できるラベル用紙です。

用紙名 (商品コード（冊))	用紙サイズ	坪量	用紙種類	補足
DT 名刺用紙 N （ホワイト） (GAAA6177)	A4	190 g/m^2	上質紙	2 色ラインナップされており、お好みの名刺を作成できます。
DT 名刺用紙 N （クリーム） (GAAA6178)	A4	190 g/m^2	上質紙	2 色ラインナップされており、お好みの名刺を作成できます。
N Color 封筒 (GAAA4244)	洋長形 3 号 (120 × 235 mm)	-	封筒	カラープリンターで直接プリントが可能です。 プリンター内部でしわや折れが発生することが少ない封筒です。
N Color 封筒 (GAAA4245)	長形 3 号 (120 × 235 mm)	-	封筒	カラープリンターで直接プリントが可能です。 プリンター内部でしわや折れが発生することが少ない封筒です。
官製はがき	はがき	190 g/m^2	はがき	
ハガキ用紙 （通常用） (V423)	A4	190 g/m^2	はがき	通常用は A4 にハガキ 4 枚分 7 桁の郵便番号欄がプレプリントされたミシン目入りの用紙です。
ハガキ用紙 （往復用） (V424)	A4	190 g/m^2	はがき	往復用は A4 にハガキ 2 枚分 7 桁の郵便番号欄がプレプリントされたミシン目入りの用紙です。
カラーペーパー ・クリーム (GAAA5910)	A4	64 g/m^2	再生紙	中・低速から高速機まで、幅広い適性をもつカラーペーパーです。
カラーペーパー ・ライトブルー (GAAA5911)	A4	64 g/m^2	再生紙	中・低速から高速機まで、幅広い適性をもつカラーペーパーです。
カラーペーパー ・ピンク (GAAA5912)	A4	64 g/m^2	再生紙	中・低速から高速機まで、幅広い適性をもつカラーペーパーです。
カラーペーパー ・グリーン (GAAA5913)	A4	64 g/m^2	再生紙	中・低速から高速機まで、幅広い適性をもつカラーペーパーです。
W-Paper (GAAA6373)	A4	64 g/m^2	上質紙	白色度の高い上質紙で、社内文書や社外向けプレゼンテーション資料に高級感をもたせることができます。裏写りも目立たず両面プリントにも適しています。また、「エコ商品ねっと」対応で環境面も配慮された用紙です。

■ 使用できない用紙

本機では、以下の用紙の使用は推奨しません。

- カーボン紙を使用せずにコピーを作成できる化学処理した用紙（ノンカーボン紙、ノンカーボンコピー用紙（CCP)、カーボン不要（NCR）用紙)。
- 本機を汚すおそれがある化学物質ですでに印刷されている用紙。
- 定着器の温度変化の影響を受ける可能性がある印刷済み用紙。
- 光学式文字認識（OCR）用紙など、±2.5 mm を超える用紙位置合わせ（ページ上の正確な印刷位置）が必要な印刷済み用紙。
  ただし、ソフトウエアで用紙の位置合わせを調整すると、このような用紙に正しく印刷できる場合もあります。
- コート紙（イレーザブルボンド紙)、合成紙、横目用紙。
- 端がギザギザの用紙、表面がざらざら、またはきめがある用紙、そり曲がった用紙。
- DIN 19 309 に合致しない、消費財廃棄物を 25% 以上含有する再生紙。
- 複数のパートで構成されている用紙や文書。
- タルク紙や酸性紙に印刷すると、印刷の質が低下する場合があります。（文字が消えたり、しみができたりする場合があります。）

消耗品について知りたい

特定の消耗品や日常のメンテナンス用品は随時注文する必要があります。各消耗品の箱には取り付けに関する指示がついています。

注記：

- 弊社が推奨していない消耗品を使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨する消耗品をご使用ください。

■ 消耗品を注文する

製品名	型番	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ (ブラック)	PR-L5900C-14	約 7,000 ページ
トナーカートリッジ (シアン)	PR-L5900C-13	約 5,000 ページ
トナーカートリッジ (マゼンタ)	PR-L5900C-12	約 5,000 ページ
トナーカートリッジ (イエロー)	PR-L5900C-11	約 5,000 ページ
大容量トナーカートリッジ (ブラック)	PR-L5900C-19	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ (シアン)	PR-L5900C-18	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ (マゼンタ)	PR-L5900C-17	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ (イエロー)	PR-L5900C-16	約 11,000 ページ
ドラムカートリッジ	PR-L5900C-31	約 60,000 ページ
トナー回収ボトル	PR-L5900C-33	約 30,000 ページ

注記：

- トナーについて

  JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) に基づく公表値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
  JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。

  カラー / 白黒のプリンタードライバー設定について

  お買い上げ時のプリンタードライバー設定（初期設定）で、モノクロ文書のみを印刷した場合、機械の構造上カラートナーも消費することがあります。モノクロ文書のみを印刷する場合に、プリンタードライバーのカラーモードの設定をカラーから白黒に変更することで、カラートナーを消費せずに印刷することができます。

- ドラムについて

  印刷可能ページ数は A4 サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー、1 度にプリントするページ数を平均 3 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際の印刷可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、連続プリントページ数、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、白黒カラー自動選択やその他のモード選択の使用状況、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境、設置環境の温度・湿度により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。
  ドラムは 4 色同時交換になります。

- トナー回収ボトルについて

  印刷可能ページ数は、A4 サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー・モノクロ比率 5：5 で連続印刷したときの参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。

- 本機は、NEC の純正消耗品をご使用いただくことにより、印刷品質や本来の性能を安定して発揮できるよう設計しております。NEC の純正消耗品以外の消耗品（再生品等）を使用した場合、印刷品質低下等の不具合やプリンター本体の故障が発生する場合があります。純正消耗品以外の消耗品の使用が原因で不具合や故障が発生した場合、無償保証期間内や保守契約内であっても有償修理となります。

補足：

- 本機に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は約 2,000 ページです。

⚠ 警告：

- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。
- トナーカートリッジやトナー回収ボトルは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジやトナー回収ボトルは、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠ 注意：

- トナーカートリッジやドラムカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
- トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
  トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
  トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
  トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■ ﾖﾋﾞ ﾇﾖｳｲ、またはｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞ ｻｲと表示されたら

消耗品が使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

予備を用意するようにメッセージが表示されたときは、まだ印刷することはできますが、消耗品の寿命が近くなっているか、または残量が少なくなっています。新しい消耗品を用意してください。交換するようにメッセージが表示されたときは、すぐに消耗品を交換する必要があります。新しい消耗品と交換してください。

残り印刷可能ページ数は、印刷条件、文書の内容、プリンターのオン / オフの頻度、および設置環境の温度・湿度などによって異なります。

印刷条件などの詳細については、「消耗品を注文する」（58 ページ）を参照してください。

消耗品	メッセージ	残り印刷可能ページ数
トナーカートリッジ	ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ XXXX ﾖﾋﾞ ﾇﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ *1	1,400 ページ（K）*2 *3 1,000 ページ（Y/M/C）*2 *3
	ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ XXXX ﾇ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	-
ドラムカートリッジ	ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｷｯﾄ ﾖﾋﾞ ﾇﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	約 12,000 ページ
	ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞ ﾇ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	-
トナー回収ボトル	ﾊｲｷﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙ ﾖﾋﾞ ﾇ ﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	約 3,000 ページ
	ﾊｲｷﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙﾇ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	-

*1 この警告は、弊社純正トナーカートリッジを使用している（ｶｽﾀﾑ ﾓｰﾄﾞ がｼﾅｲの）場合のみ表示されます。

*2 大容量トナーカートリッジがセットされている場合、残りの印刷可能ページ数は約 2,200 ページです。

*3 本機に同梱されているトナーカートリッジがセットされている場合、残り印刷可能ページ数は 400 ページです。

■ 消耗品の寿命

上記の表の印刷可能ページ数を、おおよその目安にしてください。

ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。

印刷条件などの詳細については、「消耗品を注文する」（58 ページ）を参照してください。

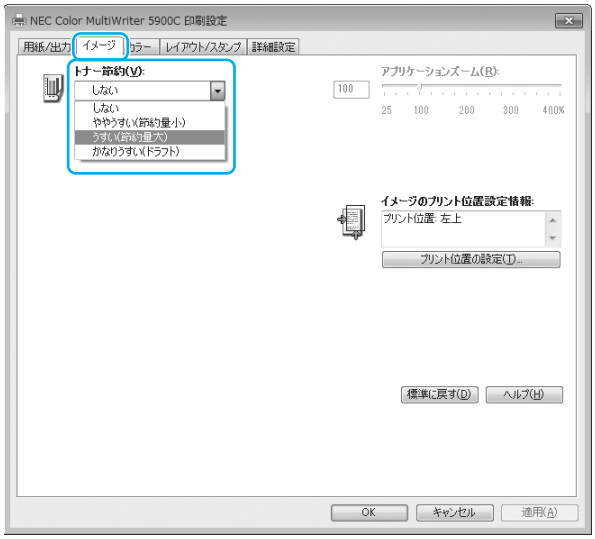
■ 使用済み消耗品の回収について

ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルは捨てずに、トナー回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルの回収に関する最新情報は、
URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/business/recycle/ep/ をご覧ください。

■ トナー節約機能でトナーを節約する

プリンタードライバーで［**イメージ**］タブの［**トナー節約**］の［**ややうすい（節約量小）**］、［**うすい（節約量大）**］、または［**かなりうすい（ドラフト）**］を選択すると、トナーの量を節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。



消耗品の交換のしかた

■ トナーカートリッジを交換する

注記：

- 使用済みのトナーカートリッジを振るとトナーがこぼれるので振らないでください。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「概要」（61 ページ）
- 「トナーカートリッジを取り外す」（61 ページ）
- 「トナーカートリッジを取り付ける」（62 ページ）

概要

本機では、ブラック（K）、イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）の 4 色のトナーカートリッジを使用します。トナーカートリッジが使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	残り印刷可能ページ数	プリンターの状態および処置
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ XXXX ﾖﾋﾞ ﾜﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ *1	1,400 ページ（K）*2 *3 1,000 ページ（Y/M/C）*2 *3	トナーカートリッジの残量が少なくなっています。 新しいカートリッジを用意してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ XXXX ﾇ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	-	トナーカートリッジが空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。

*1 この警告は、弊社純正トナーカートリッジを使用している（ｶｽﾀﾑ ﾓｰﾄﾞ がｼﾅｲの）場合のみ表示されます。

*2 大容量トナーカートリッジがセットされている場合、残りの印刷可能ページ数は約 2,200 ページです。残りの印刷可能ページ数は、印刷条件、文書の内容、およびプリンターのオン / オフの頻度に応じて異なります。詳細については、「消耗品を注文する」（58 ページ）の注記を参照してください。

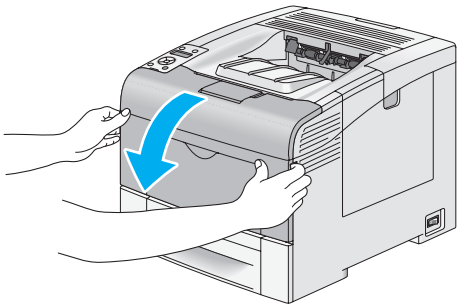
*3 本機に同梱されているトナーカートリッジがセットされている場合、残り印刷可能ページ数は 400 ページです。

注記：

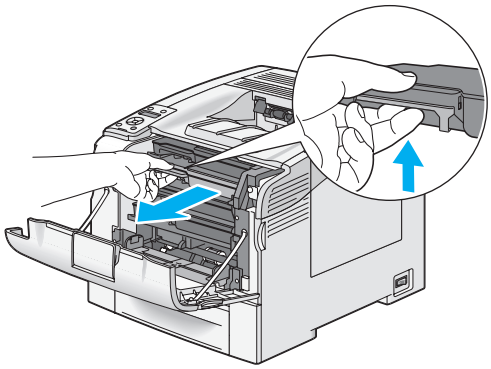
- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

トナーカートリッジを取り外す

1 フロントカバーの両側の取っ手をつかみ、引き下げて開きます。



2 図のように、交換したいトナーカートリッジの握り部分をつかみ、引き出します。



注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジを振らないでください。

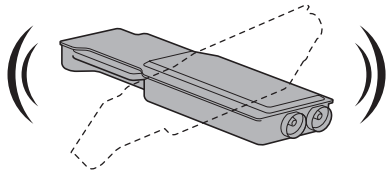
トナーカートリッジを取り付ける

1 目的の色の新しいトナーカートリッジを開封します。

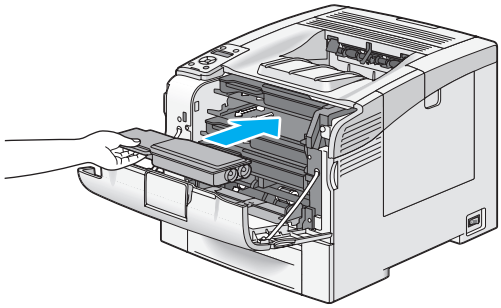
補足：

- 新しいトナーカートリッジの色が取っ手の色と一致していることを確認してからカートリッジの交換を行ってください。
- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

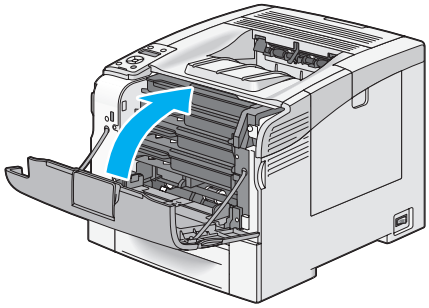
2 トナーが均等になるように、新しいトナーカートリッジを 5 ～ 6 回振ります。



3 カートリッジスロットにトナーカートリッジを挿入し、止まるまで押し込みます。



4 フロントカバーを閉じます。



■ ドラムカートリッジを交換する

ここでは、ドラムカートリッジの交換方法について説明します。

すべてのドラムカートリッジ（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）を同時に交換する必要があります。

注記：

- ドラムカートリッジは強い光にさらさないでください。サイドカバーが 3 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「概要」（63 ページ）
- 「ドラムカートリッジを取り外す」（63 ページ）
- 「ドラムカートリッジを取り付ける」（65 ページ）

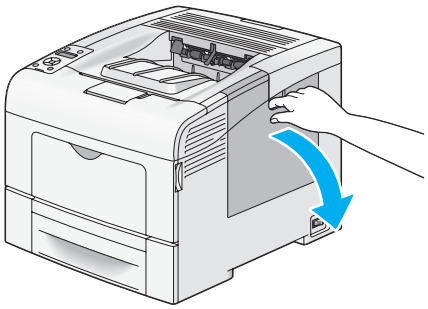
概要

本機では、ブラック（K）、イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）の 4 色のドラムカートリッジを使用します。ドラムカートリッジが使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

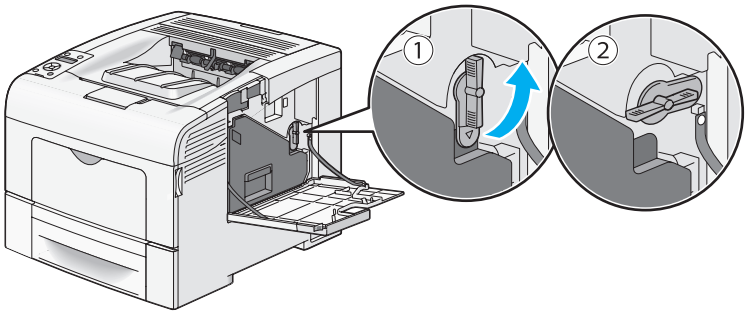
メッセージ	残り印刷可能ページ数	プリンターの状態および処置
ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｷｯﾄ ﾖﾋﾞ ﾌｺｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	約 12,000 ページ	ドラムカートリッジの寿命が近くなっています。新しいカートリッジを用意してください。
ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞ ﾌ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	-	ドラムカートリッジが寿命に達しています。古いドラムカートリッジを新品と交換してください。

ドラムカートリッジを取り外す

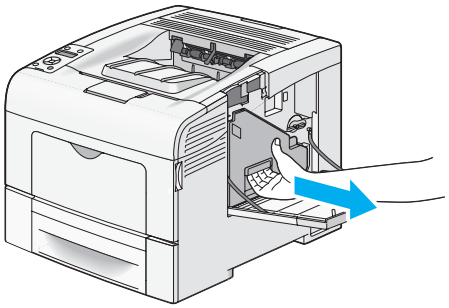
1 サイドカバーを開けます。

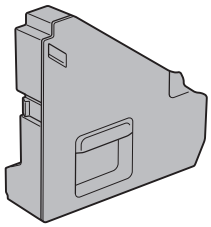


2 トナー回収ボトルのロックレバーを反時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルのロックを解除します。



3 トナー回収ボトルのハンドルをつかんで引き出します。使用済みのトナーがこぼれないように、トナー回収ボトルは垂直に保持してください。

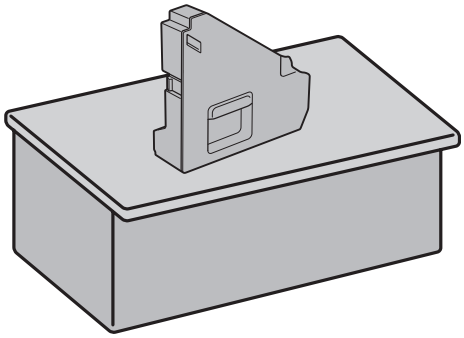




補足：

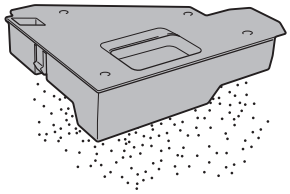
- トナー回収ボトルを取り出す際に、落とさないように注意してください。

4 取り出したトナー回収ボトルを平らな場所に置きます。

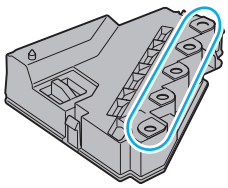


注記：

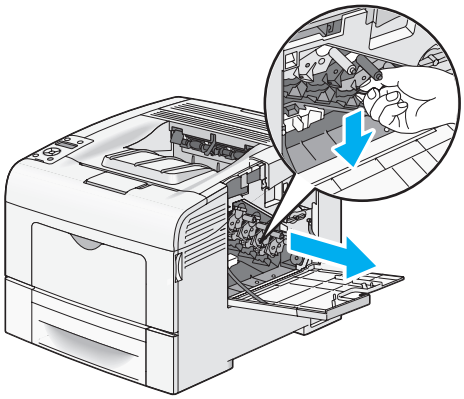
- トナー回収ボトルは、絶対に横向きに置かないでください。故障の原因になったり、トナーがこぼれたりするおそれがあります。



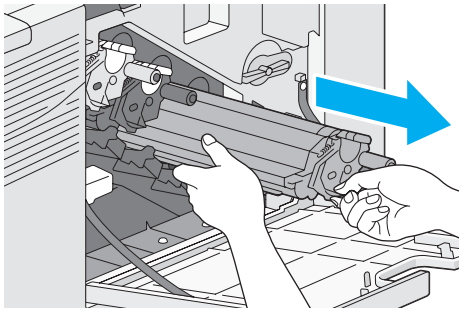
- トナー回収ボトルを取り出したあと、図に示した箇所を触らないようにしてください。トナーで手が汚れる場合があります。



5 交換したいドラムカートリッジのタブを軽く押さえ、片手で途中まで引き出します。



6 もう一方の手でドラムカートリッジを下から支えて、完全に引き出します。

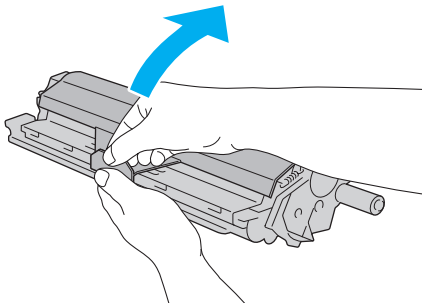


7 手順の 5 と 6 を繰り返し、残りの 3 つのカートリッジも取り出します。

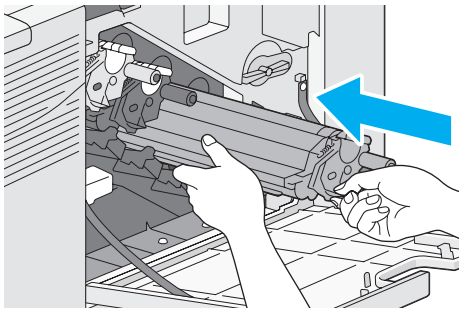
ドラムカートリッジを取り付ける

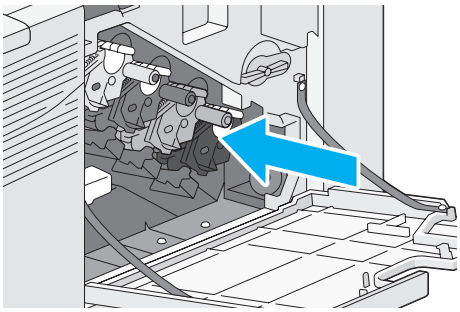
1 目的の色の新しいドラムカートリッジを開封します。

2 ドラムカートリッジからオレンジ色の保護カバーを取り外します。



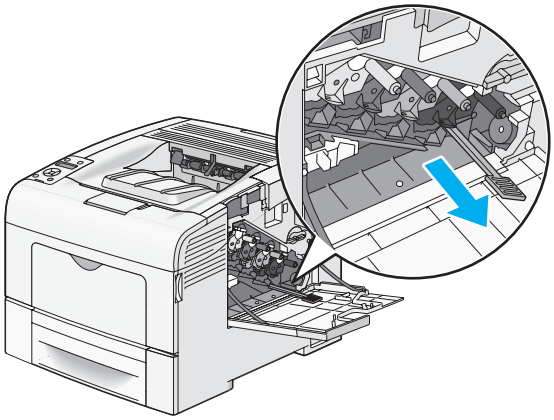
3 カートリッジスロットにドラムカートリッジを挿入し、止まるまで押し込みます。



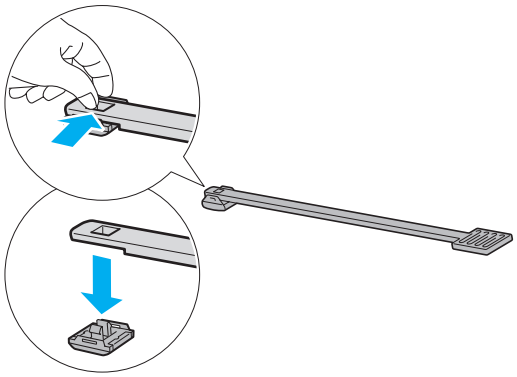


4 手順の 1 ～ 3 を繰り返し、残りの 3 つのカートリッジも取り付けます。

5 プリンター内部からクリーニングロッドを取り出します。

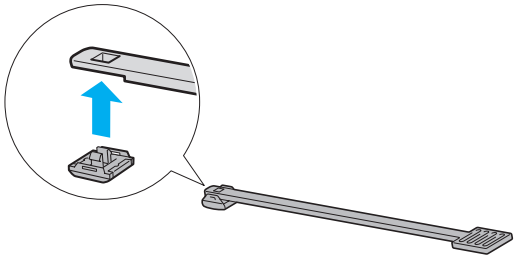


6 親指と人さし指の間の白いタブを押さえて、クリーニングパッドを取り外します。

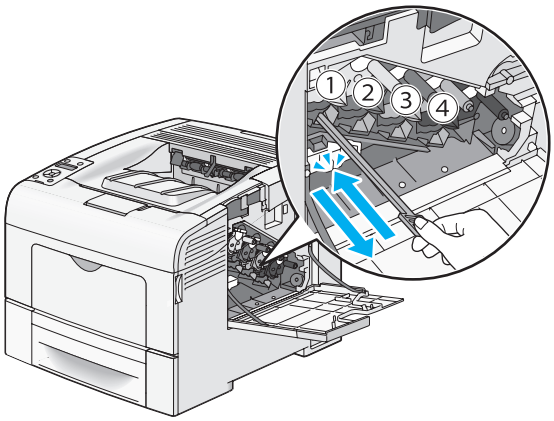


7 新しいクリーニングパッドを箱から取り出します。

8 新しいクリーニングパッドをクリーニングロッドに取り付けます。

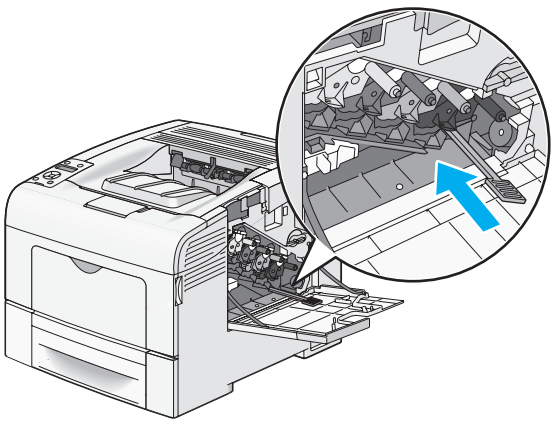


9 4 つの穴のいずれかに（下図のようにプリンター内部に）、カチッと音がするまでクリーニングロッドを完全に挿入したあと、引き抜きます。

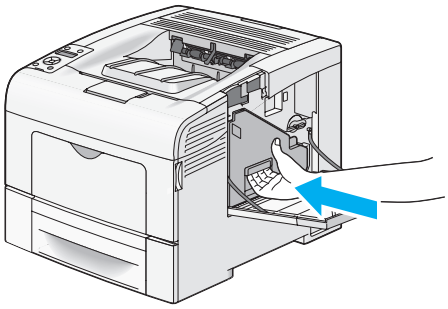


10 残りの 3 つの穴に対しても、手順 9 を実行します。それぞれの穴に 1 回挿入すれば十分です。

11 クリーニングロッドを所定の位置に戻します。



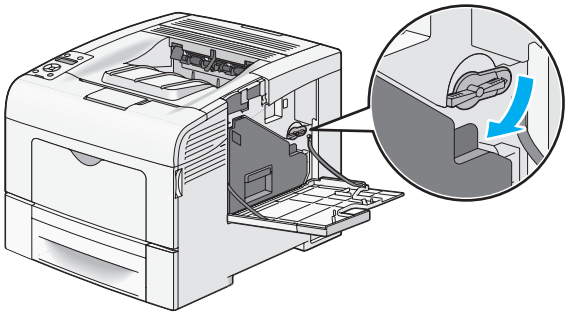
12 取り出したトナー回収ボトルを元の位置に戻します。



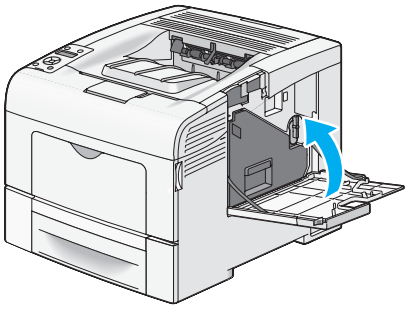
補足：

- トナー回収ボトルがうまく入らない場合は、前手順で取り付けたドラムカートリッジを完全に挿入してください。

13 トナー回収ボトルのロックレバーを時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルをロックします。



14 サイドカバーを閉じます。



■ トナー回収ボトルを交換する

注記：

- 以下の手順を実行する場合は、「安全にお使いいただくために」（12 ページ）に記載した安全に関する注意事項に必ず目を通して指示に従ってください。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「概要」（68 ページ）
- 「トナー回収ボトルを取り外す」（68 ページ）
- 「トナー回収ボトルを取り付ける」（69 ページ）

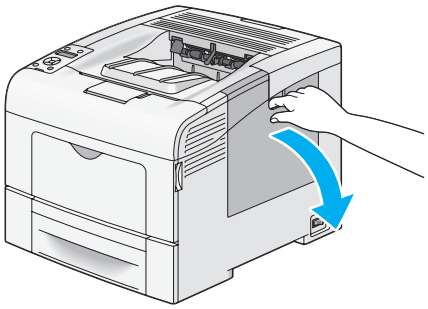
概要

トナー回収ボトルが使用期限に達すると、LCD ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

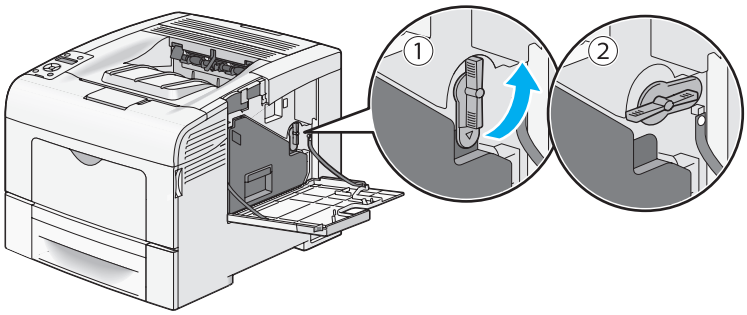
メッセージ	残り印刷可能ページ数	プリンターの状態および処置
ﾊｲｷﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙ ﾖﾋﾞﾜ ﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	約 3,000 ページ	トナー回収ボトルが満杯に近づいています。新しいトナー回収ボトルを用意してください。
ﾊｲｷﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙﾜ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	-	トナー回収ボトルが満杯になりました。古いトナー回収ボトルを新品と交換してください。

トナー回収ボトルを取り外す

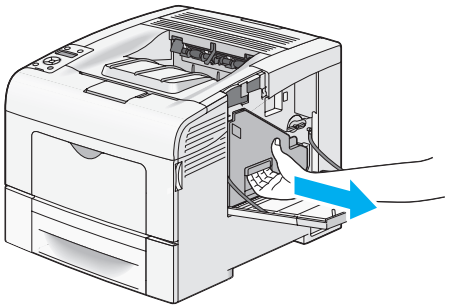
1 サイドカバーを開けてください。

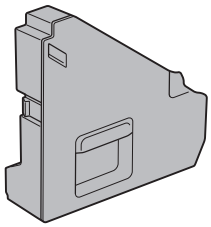


2 トナー回収ボトルのロックレバーを反時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルのロックを解除します。



3 トナー回収ボトルのハンドルをつかんで引き出します。使用済みのトナーがこぼれないように、トナー回収ボトルは垂直に保持してください。





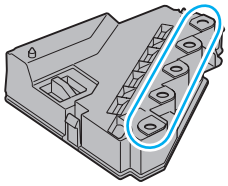
補足：

- トナー回収ボトルを取り出す際に、落とさないように注意してください。

4 新しいトナー回収ボトルに付属のビニール袋に、使い終わったトナー回収ボトルを入れます。

注記：

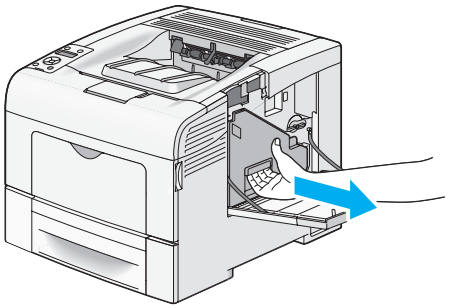
- トナー回収ボトルを取り出したあと、図に示した箇所を触らないようにしてください。トナーで手が汚れる場合があります。



トナー回収ボトルを取り付ける

1 新しいトナー回収ボトルを箱から取り出します。

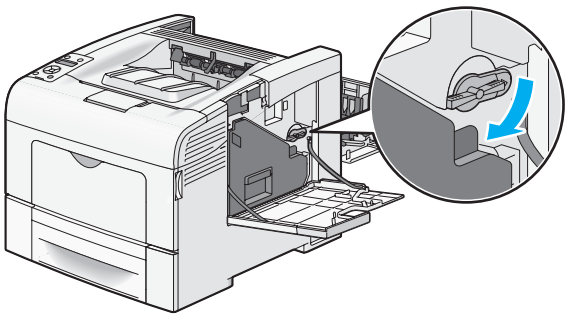
2 トナー回収ボトルを挿入します。



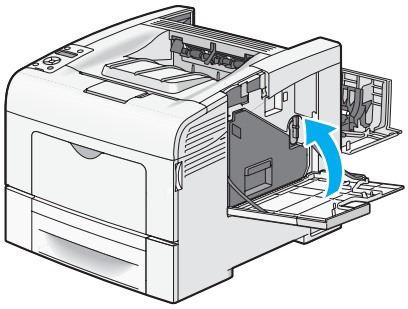
補足：

- トナー回収ボトルがうまく入らない場合は、中間転写ユニットを完全に挿入してください。

3 トナー回収ボトルのロックレバーを時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルをロックします。



4 サイドカバーを閉じます。



3

困ったときには

- トラブルは、本機やプリンタードライバーの注意制限事項が原因の場合があります。注意制限事項については、プリンタードライバーに付属の Readme ファイルを参照してください。
- 解決策が見つからない、または処置をしても改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

紙づまりの処置

ここには以下の項目を記載しています：

- 「紙づまりを防ぐために」（72 ページ）
- 「紙づまりの発生箇所を特定する」（73 ページ）
- 「手差しトレイから紙づまりを処理する」（74 ページ）
- 「トレイ 1 から紙づまりを処理する」（76 ページ）
- 「定着器から紙づまりを処理する」（78 ページ）
- 「トレイモジュールから紙づまりを処理する」（81 ページ）
- 「紙づまりの問題」（83 ページ）

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

参照：

- 「使用できる用紙について知りたい」（56 ページ）

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

■ 紙づまりを防ぐために

- 推奨紙をご使用ください。
- 正しい用紙セットの方法については 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙を セットする」（39 ページ）と「手差しトレイに用紙をセットする」（45 ページ）を参照してください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。用紙は用紙ガイドの用紙上限線を超えないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙が詰まった場合、手差しトレイから 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なるサイズ、質量、タイプの用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように挿入してください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- プリントジョブの実行中にトレイを取り外さないでください。
- 用紙をセットしたあと、しっかりとトレイを押し込んでください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- 用紙ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。
- 紙づまりが頻繁に起きる場合はトレイまたは手差しトレイの給紙ローラーを清掃してください。

参照：

- 「使用できる用紙について知りたい」（56 ページ）
- ユーザーズマニュアルの「用紙の保管ガイドライン」
- 「用紙トレイの給紙ローラーの清掃」（160 ページ）

■ 紙づまりの発生箇所を特定する

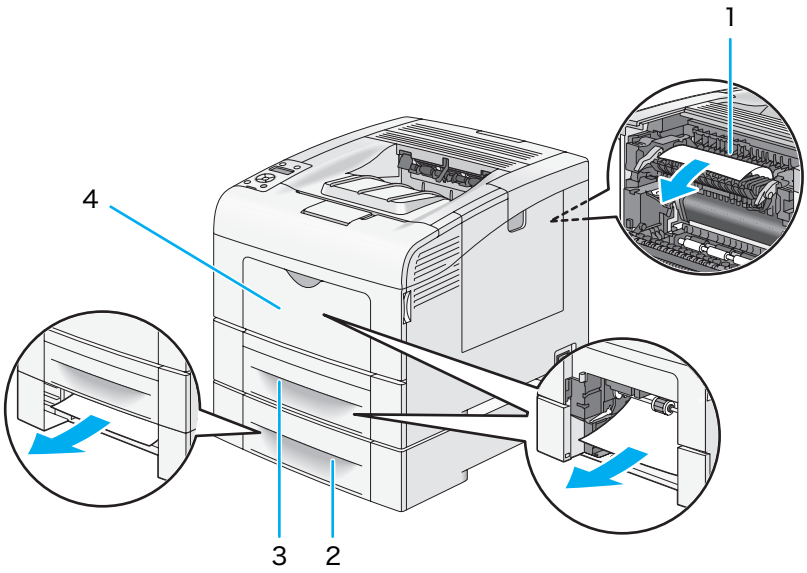
⚠ 警告：

- 定着装置は取り外さないでください。定着装置内に詰まった紙を取り除く場合にはお買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

注記：

- 工具などの装置を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、用紙経路の中で紙づまりが発生しやすい場所を示しています。



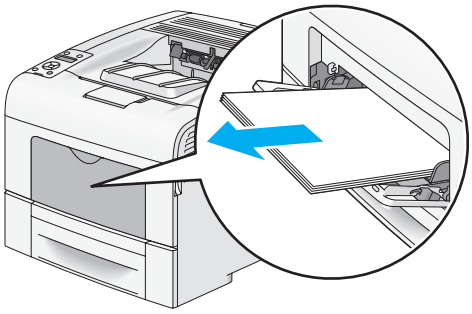
1	定着器	•「定着器から紙づまりを処理する」(78 ページ)
2	トレイモジュール（オプション）	•「トレイモジュールから紙づまりを処理する」(81 ページ)
3	トレイ 1	•「トレイ 1 から紙づまりを処理する」(76 ページ)
4	手差しトレイ	•「手差しトレイから紙づまりを処理する」(74 ページ)

■ 手差しトレイから紙づまりを処理する

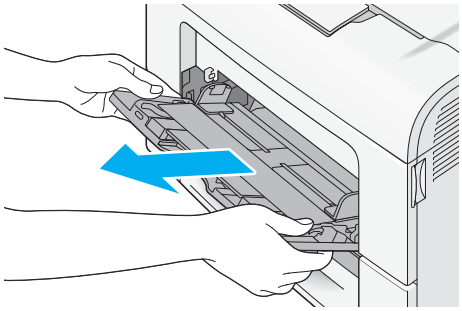
補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

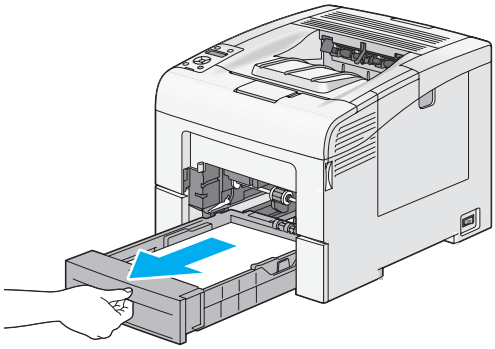
1 手差しトレイに残っている用紙を取り除きます。



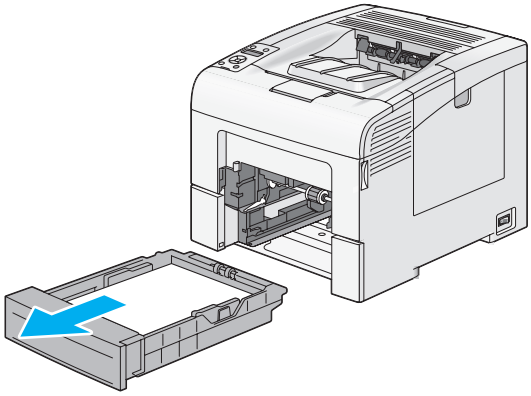
2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



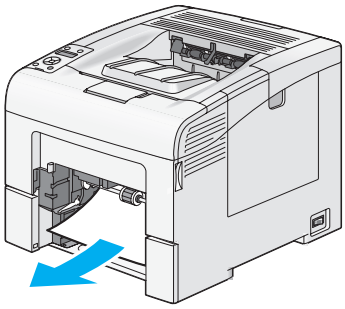
3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



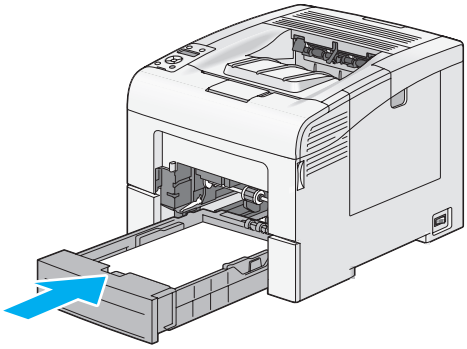
4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



5 詰まった紙を取り除きます。



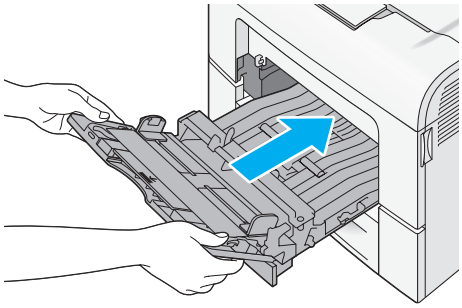
6 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

7 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。

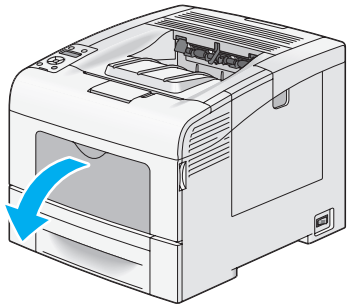


■ トレイ 1 から紙づまりを処理する

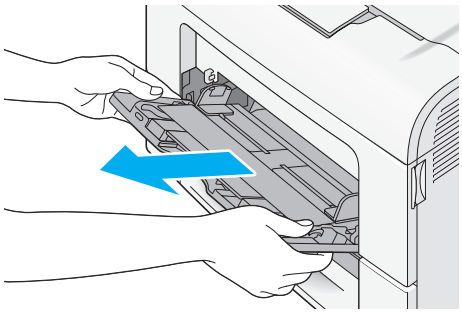
補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

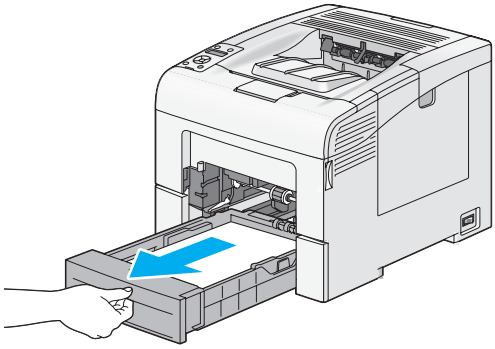
1 手差しトレイカバーを開きます。



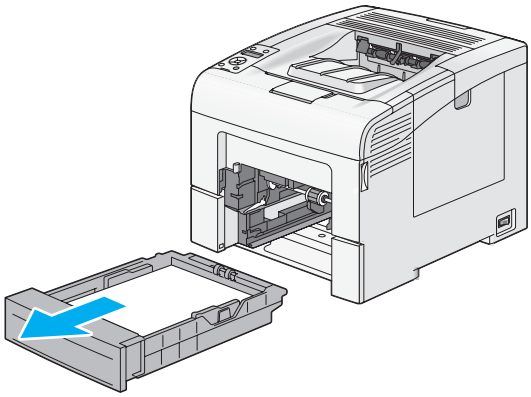
2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



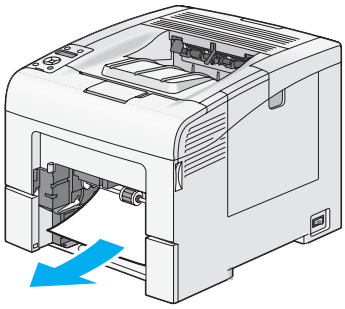
3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



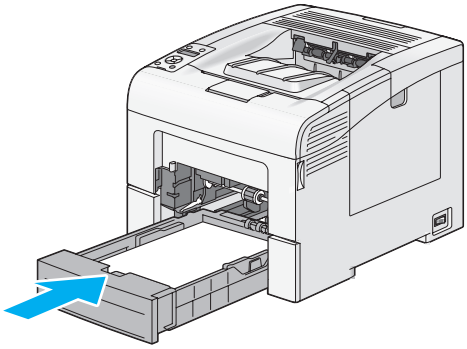
4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



5 詰まった紙を取り除きます。



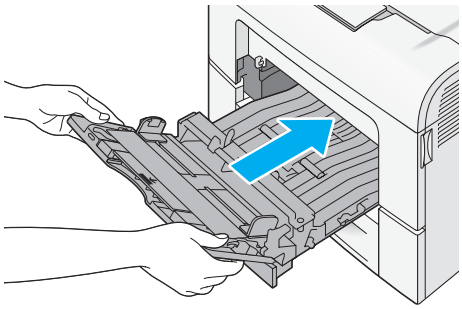
6 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

7 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。



8 (OK) ボタンを押します。

■ 定着器から紙づまりを処理する

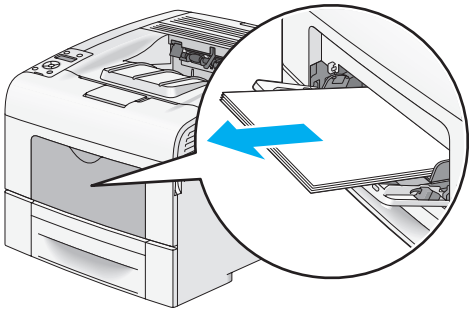
注記：

- ドラムカートリッジを強い光にさらさないでください。背面カバーが 3 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

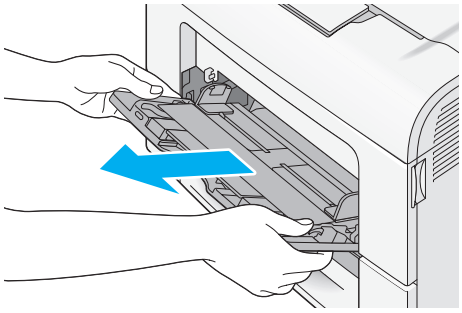
補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

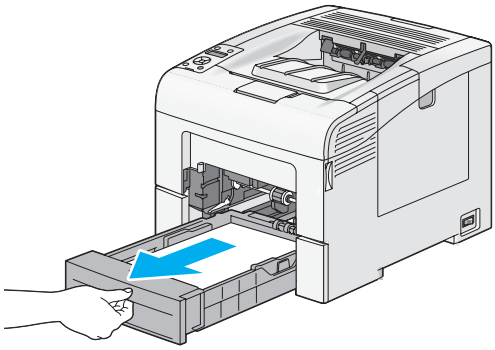
1 手差しトレイカバーを開いてください。または、手差しトレイに残った用紙を取り除いてください。



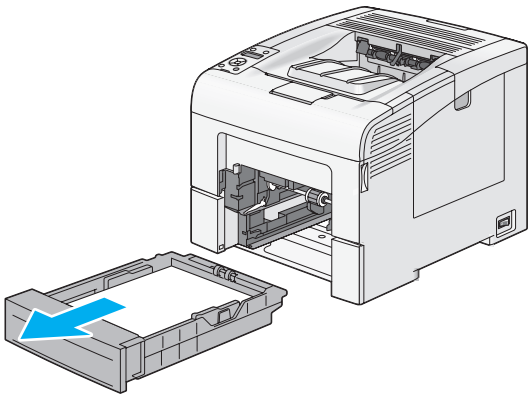
2 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



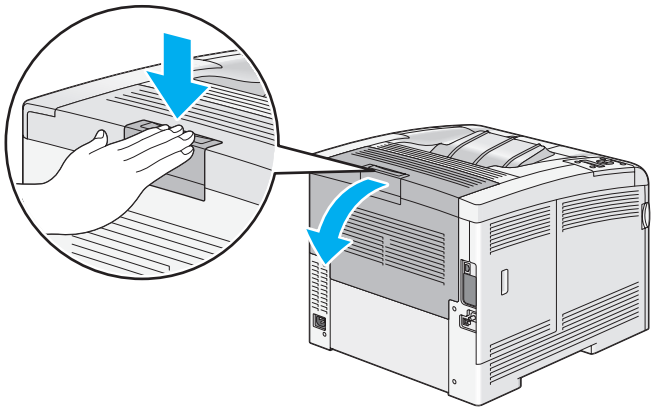
3 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



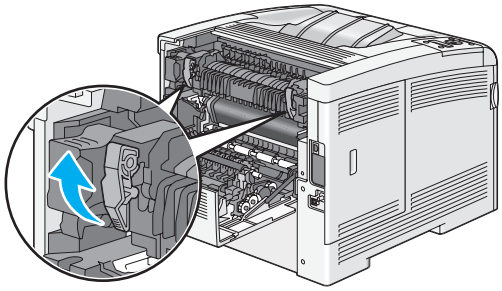
4 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



5 ラッチを押し下げ、背面カバーを開けます。



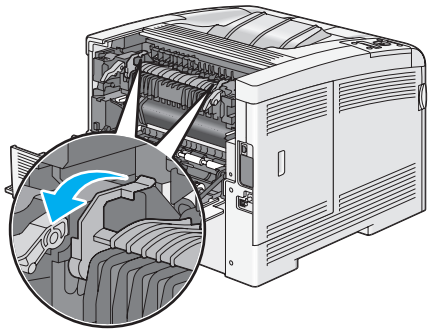
6 定着器の両側のレバーを持ち上げます。



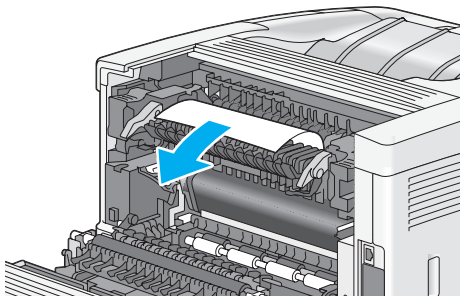
注記：

- 定着器は高温になります。火傷のおそれがありますので触らないでください。

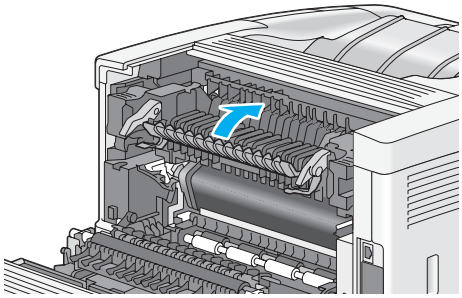
7 内側部分を開くには、タブをつかんで押し下げてください。



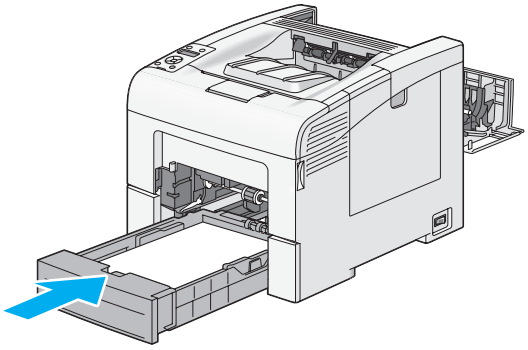
8 詰まった紙を取り除きます。



9 内側部分を元に戻します。



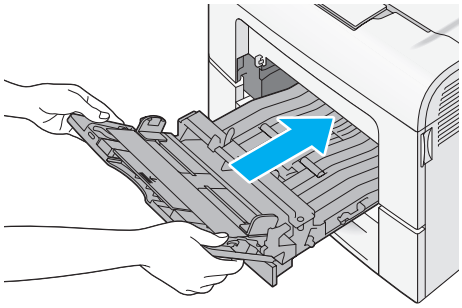
10 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



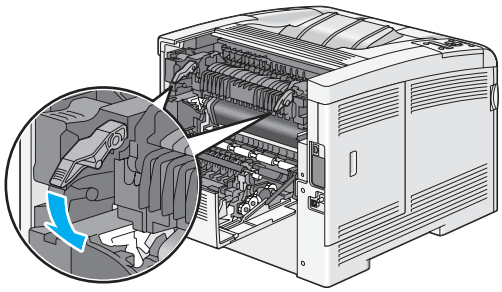
注記：

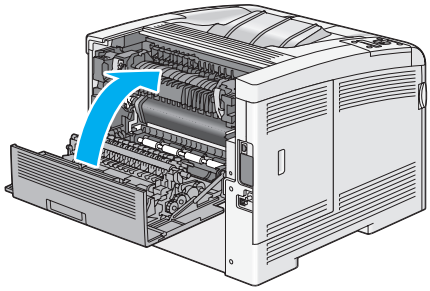
- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

11 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。



12 定着器の両側のレバーを押し下げて、背面カバーを閉じます。



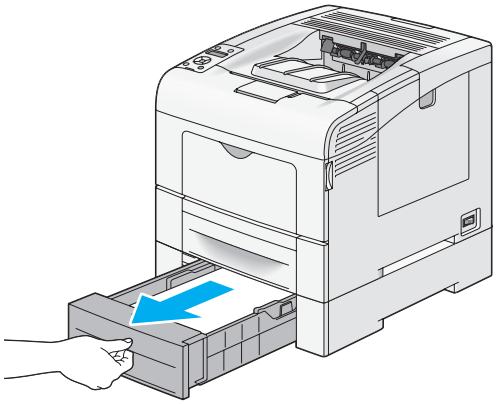


■ トレイモジュールから紙づまりを処理する

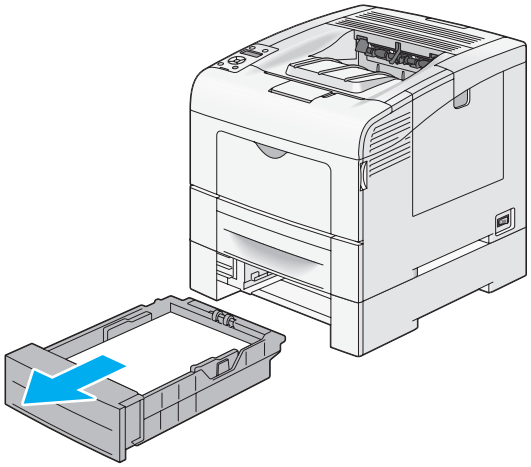
補足：

- LCD ディスプレイに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

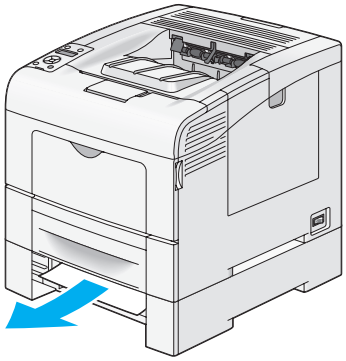
1 プリンターからトレイモジュールを 200 mm ほど引き出します。



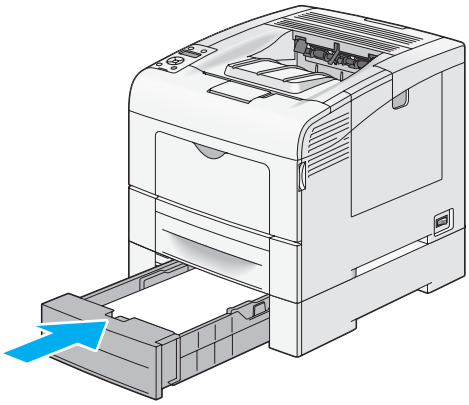
2 両手でトレイモジュールをつかんで、プリンターから取り外します。



3 詰まった紙を取り除きます。



4 プリンターにトレイモジュールをセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

■ 紙づまりの問題

ここには以下の項目を記載しています：

- 「トレイ 1/ トレイモジュールの用紙送り失敗による紙づまり」（83 ページ）
- 「手差しトレイの用紙送り失敗による紙づまり」（84 ページ）
- 「レジの紙づまり」（84 ページ）
- 「排出口の紙づまり」（84 ページ）
- 「トレイ 1/ トレイモジュールの用紙重なりによる紙づまり」（85 ページ）
- 「手差しトレイの用紙重なりによる紙づまり」（85 ページ）

トレイ 1/ トレイモジュールの用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
トレイ 1/ トレイモジュールで用紙送りが失敗する。	用紙が正しくトレイ 1 またはトレイモジュールに挿入されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙について知りたい」（56 ページ） 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、用紙がカールしていないか確認してください。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか、波うっていないかを確認してください。 用紙が湿っていたり、波うっている場合は、用紙を裏返してください。 問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。 用紙が湿っていない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、トレイ 1 またはトレイモジュールの給紙ローラーを清掃してください。
	トレイ 1 またはトレイモジュールの給紙ローラーを清掃してください。 **参照：** • 「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」（161 ページ） • 「オプションのトレイモジュールの給紙ローラーを清掃する」（163 ページ） 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

手差しトレイの用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
手差しトレイで用紙送りが失敗する。	用紙が正しく手差しトレイに挿入されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙について知りたい」(56 ページ) 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、用紙が湿っていないか確認してください。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか、波うっていないかを確認してください。 用紙が湿っていたり、波うっている場合は、用紙を裏返してください。 問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。 用紙が湿っていない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、手差しトレイの給紙ローラーを清掃してください。
	手差しトレイの給紙ローラーを清掃してください。 **参照：** • 「手差しトレイの給紙ローラーを清掃する」(160 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

レジの紙づまり

問題	処置
レジの紙づまりが起きる。	ドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

排出口の紙づまり

問題	処置
排出口の紙づまりが起きる。	お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

トレイ 1/ トレイモジュールの用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
トレイ 1/ トレイモジュールの用紙が重なって給紙される。	トレイが正しくセットされていることを確認してください。 コート紙を使用している場合は、コート紙を 1 枚ずつセットしてください。 コート紙以外の用紙を使用している場合は、湿っていない用紙を使用してください。
	コート紙を 1 枚ずつセットしてください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか、波うっていないかを確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを清掃してください。
	用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを清掃してください。 **参照：** • 「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」(161 ページ) • 「オプションのトレイモジュールの給紙ローラーを清掃する」(163 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

手差しトレイの用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
手差しトレイの用紙が重なって給紙される。	用紙種類が正しいことを確認してください。 コート紙を使用している場合は、コート紙を 1 枚ずつセットしてください。 コート紙以外の用紙を使用している場合は、湿っていない用紙を使用してください。
	コート紙を 1 枚ずつセットしてください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っていないか、波うっていないかを確認してください。 問題が解決しない場合は、用紙をよくさばいてください。
	用紙をよくさばいてください。 問題が解決しない場合は、用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを清掃してください。
	用紙重なりが起こったトレイの給紙ローラーを清掃してください。 **参照：** • 「手差しトレイの給紙ローラーを清掃する」(160 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は下記を確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。
- すべてのオプションが正しく取り付けられている。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

補足：

- エラーメッセージが LCD パネルやお使いのコンピューターに表示されている場合は、画面の指示に従ってプリンターの問題を解決してください。エラーメッセージおよびエラーコードの詳細については、「エラーコード一覧」（113 ページ）を参照してください。

表示に関する問題

問題	処置
操作パネルから変更したメニュー設定が反映されない。	プリンタードライバー、プリンターユーティリティでの設定は操作パネルで行った設定よりも優先します。

印刷に関する問題

補足：

- ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ を ｽﾙ に設定している場合は、ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰに入る際に 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

問題	処置
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	ジョブを送信する前に LCD ディスプレイにトップメニューが表示されていることを確認してください。トップメニューに戻るには、(**メニュー**) ボタンを 2 回押してください。
	プリンターに用紙がセットされているか確認してください。トップメニューに戻るには、(**メニュー**) ボタンを 2 回押してください。
	正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。
	正しいイーサネットケーブルまたは USB ケーブルがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
	正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。
	プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。
	ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰからプリンターのインターフェイスを確認してください。 使用するホストインターフェイスを決定してください。パネル設定リスト（Panel Settings）を印刷して現在のインターフェイス設定が正しいことを確認します。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 **参照：** • 「用紙をセットする」（36 ページ）
	セットする前に用紙をよくさばいてください。
	用紙が正しくセットされていることを確認してください。
	用紙ガイドが正しく調整されているか確認してください。
	トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイがしっかりと挿入されているか確認してください。
	トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイに用紙をセットしすぎないようにしてください。
	用紙をセットする際、手差しトレイに無理に押し込まないようにしてください。斜めになったり曲がったりする可能性があります。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。
	ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 **参照：** • 「用紙をセットする」（36 ページ）
	用紙を裏返したり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。
	異なる用紙種類を混ぜ合わせないでください。
	異なる用紙サイズを混ぜ合わせないでください。
	用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った（カールした）紙を取り除いてください。
	トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイの用紙は必ず空になってからセットしてください。
	トレイ 1、トレイモジュールまたは手差しトレイの給紙ローラーを清掃してください。 **参照：** • 「用紙トレイの給紙ローラーの清掃」（160 ページ）
印刷後、封筒が折れている。	「手差しトレイに封筒をセットする」（46 ページ）の指示に従って、封筒が正しく手差しトレイにセットされているか確認してください。
予期しない場所で改ページされている。	操作パネルまたは CentreWare Internet Services で、タイムアウトの値を上げてください。

問題	処置
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	トレイ 1 または手差しトレイの用紙を裏返してください。
用紙が反っていて（カールしていて）、トレイ 1 またはトレイモジュールから印刷できない。	手差しトレイに用紙をセットしてください。

印刷品質に関する問題

ここには以下の項目を記載しています：

- 「印刷がうすい」（91 ページ）
- 「トナー汚れまたは印刷はがれがある」（92 ページ）
- 「まばらな点／画像のぼやけがある」（93 ページ）
- 「何も印刷されない」（94 ページ）
- 「筋がでる」（95 ページ）
- 「一部または全部が黒で印刷される」（95 ページ）
- 「カラーの点が等間隔に印刷される」（96 ページ）
- 「たて方向に白抜けがある」（96 ページ）
- 「斑紋がある」（97 ページ）
- 「文字や画像の残像が写る」（97 ページ）
- 「等間隔の濃度ムラがある」（98 ページ）
- 「ぼやけている」（98 ページ）
- 「ビーズ状の小さな点がある」（99 ページ）
- 「文字がギザギザになる」（100 ページ）
- 「縞模様が入る」（101 ページ）
- 「斜線が入る」（101 ページ）
- 「紙にしわができる／紙が汚れる」（102 ページ）
- 「紙の先端に損傷がある」（102 ページ）
- 「上部や端の余白が間違っている」（103 ページ）
- 「カラー色合わせが合っていない」（103 ページ）
- 「紙に突出／凹凸がある」（104 ページ）
- 「斜めに印刷される」（104 ページ）

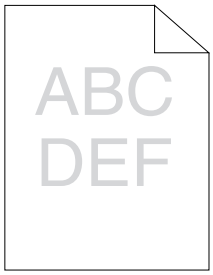
補足：

- ここで説明する手順には、操作パネル、CentreWare Internet Services または PCL 6 ドライバーを使用するものがあります。

参照：

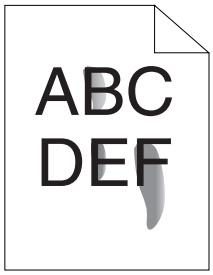
- ユーザーズマニュアルの「操作パネルのメニューについて」
- ユーザーズマニュアルの「CentreWare Internet Services」

■ 印刷がうすい



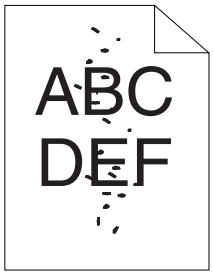
問題	処置
印刷がうすい。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの [**トナー節約**] を無効にしてください。
	プリンタードライバーの [**トナー節約**] を無効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1 [**イメージ**] タブで、[**トナー節約**] が [**しない**] に設定されていることを確認します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの [**用紙種類**] の設定を変更してみてください。
	使用している用紙が、[**用紙種類**] の設定と合っていない可能性があります。プリンタードライバーで [**用紙種類**] の設定を変更してみてください。例えば、PCL6 ドライバーを使用して普通紙を厚紙に変更します。 1 [**用紙 / 出力**] タブで、[**用紙種類**] 設定を変更します。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「用紙をセットする」(36 ページ) 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、クリーニングロッドでプリンターの内部をきれいにしてください。
	クリーニングロッドでプリンターの内部をきれいにしてください。 **参照：** • 「ラスターアウトプットスキャナー（ROS）ウィンドウの清掃」(157 ページ) 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ トナー汚れまたは印刷はがれがある



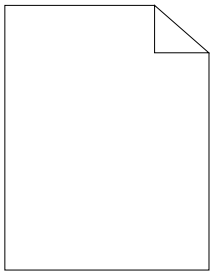
問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。	使用している用紙が、[**用紙種類**] の設定と合っていない可能性があります。プリンタードライバーで [**用紙種類**] の設定を変更してみてください。例えば、PCL 6 ドライバーを使用して普通紙を厚紙に変更します。 1 [**用紙 / 出力**] タブで、[**用紙種類**] 設定を変更します。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「用紙をセットする」(36 ページ) 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 1 ドラムカートリッジを交換します。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 2 ドラムカートリッジを交換したあと、もう一度テスト印刷をしてください。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ まばらな点／画像のぼやけがある



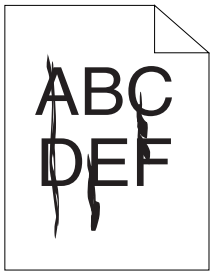
問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	トナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを取り付ける」(62 ページ) 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。
	ドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを取り付ける」(65 ページ) 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 何も印刷されない



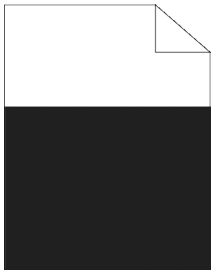
問題	処置
何も印刷されない。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの [**トナー節約**] を無効にしてください。
	プリンタードライバーの [**トナー節約**] を無効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1 [**イメージ**] タブで、[**トナー節約**] が [**しない**] に設定されていることを確認します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの [**用紙種類**] の設定を変更してみてください。
	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで [**用紙種類**] の設定を変更してみてください。例えば、PCL 6 ドライバーを使用して普通紙を厚紙に変更します。 1 [**用紙 / 出力**] タブで、[**用紙種類**] 設定を変更します。 問題が解決しない場合は、正しい用紙が使用されているか確認してください。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「用紙をセットする」(36 ページ) 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 筋がでる



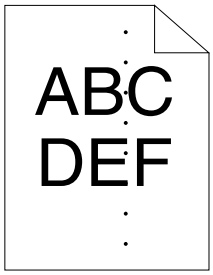
問題	処置
筋がでる。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。 問題が解決しない場合は、予備のトナーカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のトナーカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(61 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 一部または全部が黒で印刷される



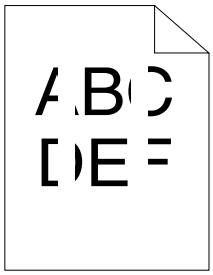
問題	処置
一部または全部が黒で印刷される	ドラムカートリッジが正しく取り付けられていない可能性があります。 ドラムカートリッジを一度抜き、挿入し直してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを取り付ける」(65 ページ) 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーで [**カラーモード**] が [**カラー**] に設定されていることを確認してください。
	プリンタードライバーで [**カラーモード**] が [**カラー**] に設定されていることを確認してください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1 [**カラー**] タブで、[**カラーモード**] が [**カラー**] に設定されていることを確認します。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ カラーの点が等間隔に印刷される



問題	処置
カラーの点が等間隔に印刷される。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ たて方向に白抜けがある

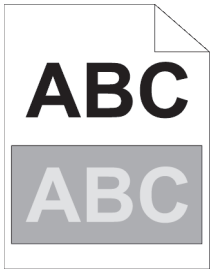


問題	処置
印刷にたて方向の白抜けがある。	クリーニングロッドでプリンターの内部をきれいにしてください。 **参照：** • 「ラスターアウトプットスキャナー（ROS）ウィンドウの清掃」(157 ページ) 問題が解決しない場合は、光路がカバーされていないことを確認してください。
	光路がカバーされていないことを確認してください。 1 ドラムカートリッジを取り外し、暗所に置きます。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを取り外す」(63 ページ) 2 光路を確認して、シールドを取り外します。 3 再びドラムカートリッジを取り付けます。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを取り付ける」(65 ページ) 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 斑紋がある

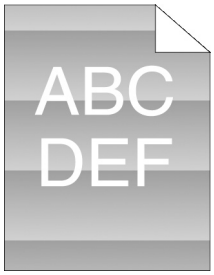
問題	処置
印刷に斑紋がある。	プリンターに推奨されている用紙が使用されていることを確認してください。 非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。 **参照：** • ユーザーズマニュアルの「BTR デンアツチョウセイ」 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 文字や画像の残像が写る



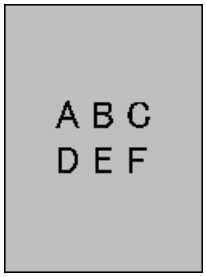
問題	処置
印刷に文字や画像の残像が写る。	濃い残像が写る場合： 予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。
	薄い残像が写る場合： プリンターに推奨されている用紙が使用されていることを確認してください。 非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。 問題が解決された場合は、転写バイアスを調整してください。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) の手順に従ってカートリッジを交換してください。
	転写バイアスの調整 **参照：** • ユーザーズマニュアルの「テンシャユニットチョウセイ」 • ユーザーズマニュアルの「BTR デンアツチョウセイ」 1 操作パネルで、(**メニュー**) ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾁｮｳｾｲ**を選択します。 2 使用されている用紙種類の設定の調整をします。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 等間隔の濃度ムラがある



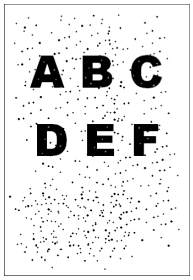
問題	処置
印刷に等間隔の濃度ムラがある。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ ぼやけている



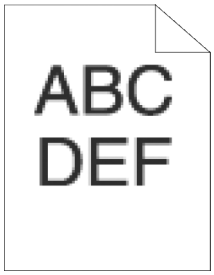
問題	処置
印刷がぼやけている。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ ビーズ状の小さな点がある



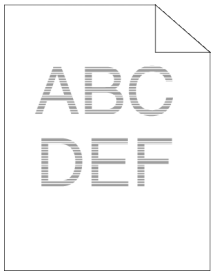
問題	処置
ビーズ状の小さな点がある。	プリンターが、高度（標高）1,000 メートル以上の高地に設置されている場合に発生しやすくなります。 1 操作パネルで、☰（**メニュー**）ボタンを押し、**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ** → **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** → **ﾋｮｳｺｳ ｾｯﾃｲ**で適切な標高（高度）を設定します。 **参照：** • ユーザーズマニュアルの「ヒョウコウセッテイ」 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 文字がギザギザになる



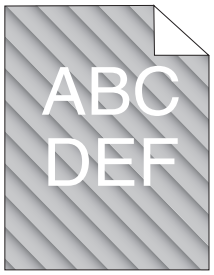
問題	処置
印刷の文字がギザギザになる。	プリンタードライバーで [**スクリーン**] を [**精細度優先**] に設定します。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1 [**詳細設定**]タブで、[**イメージ**]の下の[**スクリーン**]を[**精細度優先**]に設定してください。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーで [**印刷モード**] を [**高画質**] に設定してください。
	プリンタードライバーで [**印刷モード**] を [**高画質**] に設定してください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1 [**カラー**] タブで、[**印刷モード**] から [**高画質**] を選択します。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの [**写真のスムージング**] を有効にしてください。
	プリンタードライバーの [**写真のスムージング**] を有効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1 [**詳細設定**]タブで、[**イメージ**]の下の[**写真のスムージング**]を[**する**]にしてください。 問題が解決しない場合は、プリンタードライバーの [**ページ印刷モード**] を有効にしてください。
	プリンタードライバーの [**ページ印刷モード**] を有効にしてください。ここでは PCL 6 ドライバーを例に説明します。 1 [**詳細設定**] タブで、[**イメージ**] の下の [**ページ印刷モード**] を [**する**] にしてください。 問題が解決しない場合は、使用しているダウンロードフォントが推奨のものかどうか確認してください。
	ダウンロードフォントを使用している場合、プリンター、オペレーティングシステム、使用しているアプリケーションで推奨されているフォントであることを確認してください。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 縞模様が入る



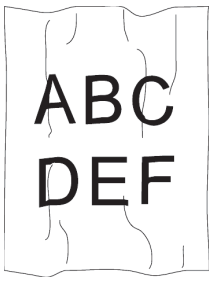
問題	処置
印刷に縞模様が入る。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 斜線が入る



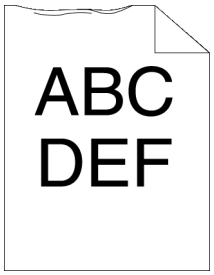
問題	処置
印刷に斜線が入っている。	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 参照： • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 紙にしわができる／紙が汚れる



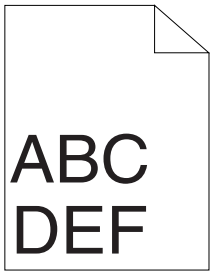
問題	処置
印刷した用紙にしわがある。 印刷した用紙が汚れる。	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 **参照：** • 「用紙をセットする」(36 ページ) 正しい用紙が使用されていない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 封筒に印刷していて問題が解決しない場合は、封筒の折れを確認してください。 封筒以外の用紙への印刷に関する問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
	封筒は、紙の種類や状態によっては、しわができることがあります。 しわが封筒の四辺から 30 mm の範囲内かどうか確認してください。 しわが封筒の四辺から 30 mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。 そうでない場合は、封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。
	封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。 **参照：** • 「手差しトレイに封筒をセットする」(46 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 紙の先端に損傷がある



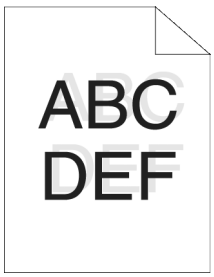
問題	処置
紙の先端に損傷がある。	手差しトレイを使用している場合は、用紙を逆さにしてもう一度試してください。 問題が解決しない場合は、別の用紙でもう一度試してください。 トレイ 1 またはトレイモジュールを使用している場合は、別の用紙でもう一度試してください。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。
	別の用紙でもう一度試してください。 問題が解決しない場合は、手差しトレイの代わりにトレイ 1 またはトレイモジュールを使用してください。
	手差しトレイの代わりにトレイ 1 またはトレイモジュールを使用してください。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 上部や端の余白が間違っている



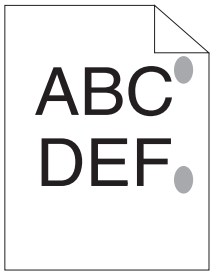
問題	処置
上部や端の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ カラー色合わせが合っていない



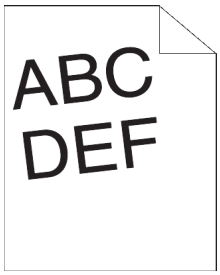
問題	処置
カラー色合わせが適切に調整できていない	プリンタードライバーの用紙種類の設定をトレイ 1 またはトレイモジュールの設定に調整してください。 問題が解決しない場合は、カラーレジ補正を実行してください。
	自動カラーレジ補正を実行してください。 1 操作パネルで、(メニュー) ボタンを押し、ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ → ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ → ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ → ｼﾞﾄﾞｳ ﾁｮｳｾｲを選択したあと、(OK) ボタンを押します。 問題が解決しない場合は、予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。
	予備のドラムカートリッジがあれば、カートリッジを交換してください。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 紙に突出／凹凸がある



問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	1 手差しトレイに用紙を 1 枚セットして、用紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷された面を下向きにして用紙をセットし、白紙を印刷します。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ 斜めに印刷される



問題	処置
斜めに印刷される。	用紙ガイドを正しく調整してください。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

異常な音

問題	処置
プリンターから異常な音がする。	トナー回収ボトルを交換してください。 **参照：** • 「トナー回収ボトルを交換する」(68 ページ) 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。
	ドラムカートリッジを交換します。 **参照：** • 「ドラムカートリッジを交換する」(63 ページ) 問題が解決しない場合は、ブラックのトナーカートリッジを交換してください。
	ブラックのトナーカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(61 ページ) 問題が解決しない場合は、イエローのトナーカートリッジを交換してください。
	イエローのトナーカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(61 ページ) 問題が解決しない場合は、マゼンタのトナーカートリッジを交換してください。
	マゼンタのトナーカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(61 ページ) 問題が解決しない場合は、シアンのトナーカートリッジを交換してください。
	シアンのトナーカートリッジを交換してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(61 ページ) 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

カラー色合わせを調整する

ここでは、本機を初めて設置する場合や設置場所を変えた場合に印字位置を調整する方法について説明します。
以下の項目を記載しています：

- 「自動調整を実行する」（106 ページ）
- 「カラーレジ補正チャートを印刷する」（106 ページ）
- 「値を決める」（107 ページ）
- 「値を入力する」（108 ページ）

補足：

- ﾊﾞﾈﾙﾛｯｸ を ｽﾙ に設定している場合は、ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰに入る際に 4 桁のパスワードを入力する必要があります。

■ 自動調整を実行する

自動調整を実行すると、印字位置が自動補正されます。

1. ▤（**メニュー**）ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OK ボタンを押します。
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、OK ボタンを押します。
4. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲを選択し、OK ボタンを押します。
5. ｼﾞﾄﾞｳ ﾁｮｳｾｲを選択し、OK ボタンを押します。
6. ｼﾞｯｺｳ ｼﾏｽｶ？が表示されたら、OK ボタンを押します。
   自動調整が実行されます。

■ カラーレジ補正チャートを印刷する

1. ▤（**メニュー**）ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OK ボタンを押します。
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、OK ボタンを押します。
4. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲを選択し、OK ボタンを押します。
5. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄを選択し、OK ボタンを押します。
6. ｼﾞｯｺｳ ｼﾏｽｶ？が表示されたら、OK ボタンを押します。
   カラーレジ補正チャートが印刷されます。

■ 値を決める

カラーレジ補正チャートには２種類のチャート（チャート１、チャート２）があります。

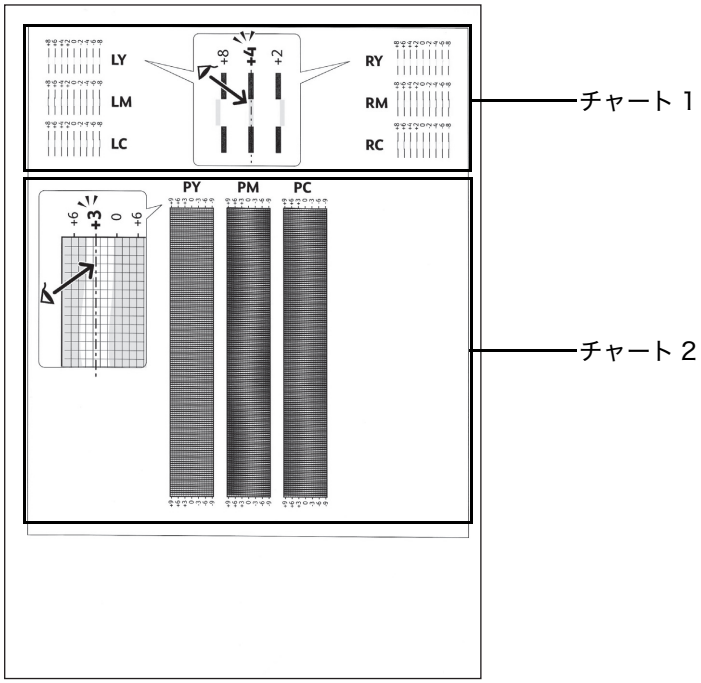


チャート１は、用紙送り方向に対して直角の方向の印字位置を調整するときに使用します。チャート２は、用紙送り方向に対して水平の方向の印字位置を調整するときに使用します。

このあと、チャート１とチャート２を使用して、調整値を確定する方法について説明します。

チャート１

カラーレジ補正チャートのチャート１で、それぞれの色（**LY**、**LM**、**LC**、**RY**、**RM**、**RC**）について、２本の黒い線と色付きの線が最も一直線に近くなる直線を特定してください。直線を特定したら、各色の直線に表示されている値（**-8** ～ **+8**）をメモします。

各色の値が０の場合は、チャート１のカラーレジ補正を調整する必要はありません。

値が０ではない場合は、「値を入力する」（108 ページ）の手順に従って値を入力してください。

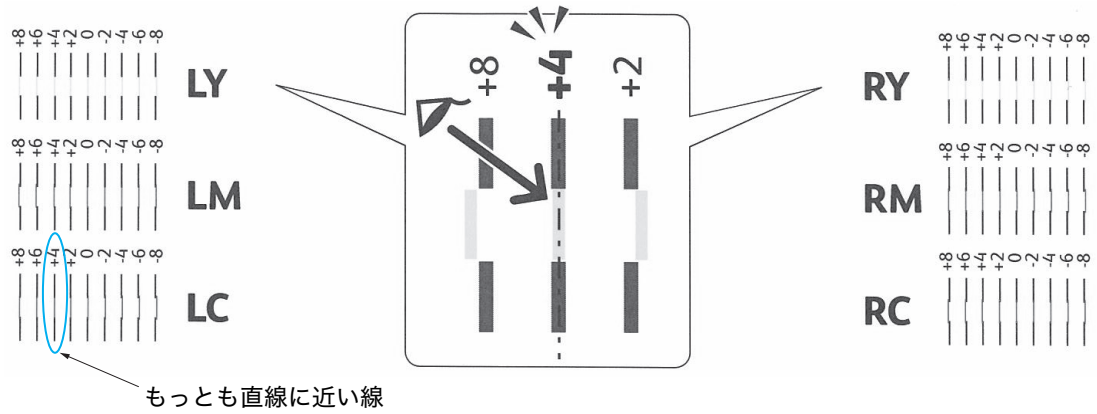
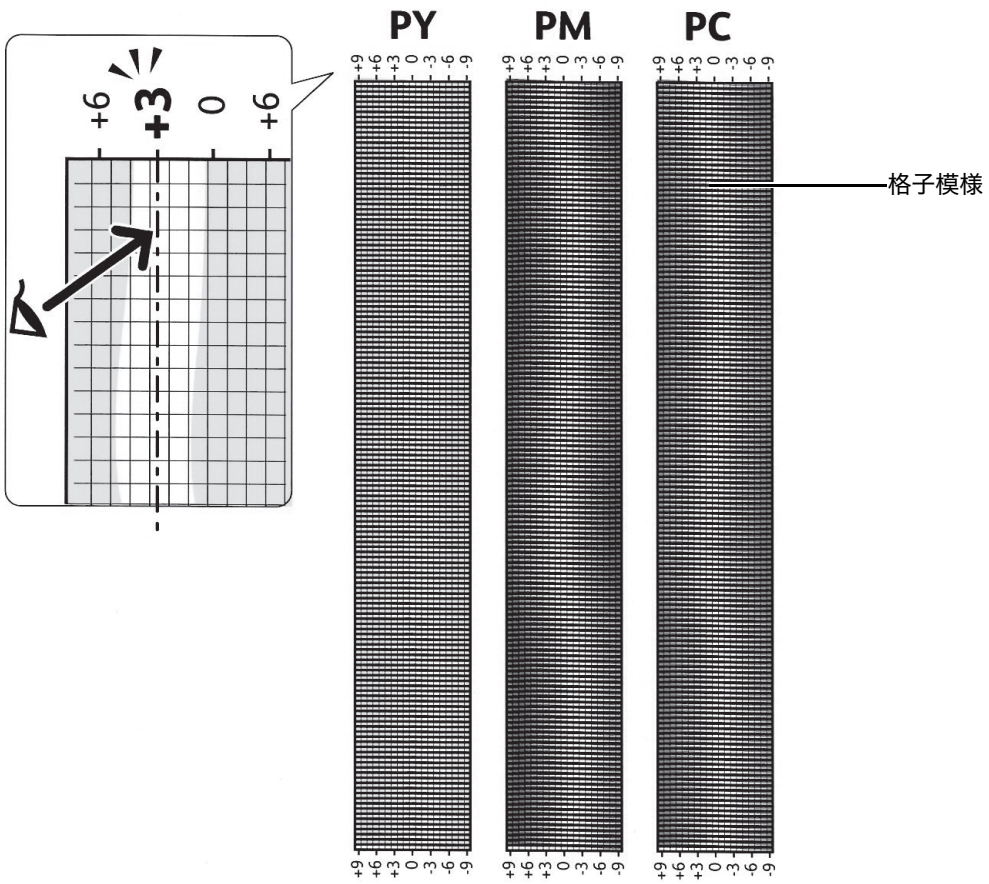


チャート２

カラーレジ補正チャートのチャート２で、各色パターン（**PY**、**PM**、**PC**）の白い部分の範囲内にある中間の線を見つけてください。中間線を特定したら、各色の中間線に表示されている値（**-9** ～ **+9**）をメモします。

各色の値が０の場合は、チャート２のカラーレジ補正を調整する必要はありません。

値が０ではない場合は、「値を入力する」（108 ページ）の手順に従って値を入力してください。



■ 値を入力する

操作パネルで、カラーレジ補正チャートで特定した値を入力して調整を行います。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK) ボタンを押します。
3. **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** を選択し、(OK) ボタンを押します。
4. **ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ**を選択し、(OK) ボタンを押します。
5. **ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾆｭｳﾘｮｸ**を選択し、(OK) ボタンを押します。
6. **ﾆｭｳﾘｮｸ LY, LM, LC** が表示されることを確認します。
7. ▲ボタンまたは▼ボタンを押して、LY、LM、LC の値を指定します。

   補足：

   - カーソルを次の値に移動する場合は、▶ボタンを押します。

8 (OK) ボタンを押します。

9 ﾆｭｳﾘｮｸ RY, RM, RC が表示されることを確認します。

10 ▲ボタンまたは▼ボタンを押して、RY、RM、RC の値を指定します。

補足：

- カーソルを次の値に移動する場合は▶を押します。

11 (OK) ボタンを押します。

12 ﾆｭｳﾘｮｸ Y, M, C が表示されることを確認します。

13 ▲ボタンまたは▼ボタンを押して、PY、PM、PC の値を指定します。

補足：

- カーソルを次の値に移動する場合は、▶ボタンを押します。

14 (OK) ボタンを押します。

補足：

- 次回メニューを表示すると、印字位置の値は必ず 0 と表示されます。

15 ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄを選択し、(OK) ボタンを押します。

16 ｼﾞｯｺｳ ｼﾏｽｶ？が表示されたら、(OK) ボタンを押します。
カラーレジ補正チャートが新しい値で印刷されます。

直線に最も近い線の値が 0 ではない場合は、再度値を調整してください。調整の前後にチャートを確認すると、入力する値を容易に決定できます。

カラーレジ補正チャートの印刷後は、モーターの動作が停止するまでプリンターの電源を切らないでください。

注記：

- オプションの内蔵増設ハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

電子証明書の問題

問題	処置
[**証明書のインポート**] ボタンが表示されない。	オプションのハードディスクが正しく接続されているか確認し、操作パネルからデータの暗号化が有効になっているか確認してください。
[**証明書のインポート**] ボタンが無効になっている。	自己署名証明書を作成し、SSL を有効にしてください。
[**証明書管理**] ボタンが無効になっている。	
証明書をインポートできない。	証明書とプリンターの時間設定の有効期間を確認してください。
	パスワードが正しいか確認してください。
	ファイルタイプが、PKCS # 7 / # 12 または x509CACert（拡張：p7b/p12/pfx/cer/crt）であるか確認します。
	インポートする証明書の属性情報（キー使用 / 拡張鍵使用）が正しく設定されているか確認します。
	Internet Explorer を使用してください。
オプションのハードディスクの暗号化をオフに設定すると、016-404 が表示される。	初期化したあと、証明書をインポートして、もう一度セキュリティ設定を有効にしてください。この操作はオプションのハードディスクを初期化するときと同じです。
オプションのハードディスクを初期化すると、016-404 が表示される。	
オプションのハードディスクの暗号化をオフに設定すると、セキュリティがオフに設定される。	
オプションのハードディスクを初期化すると、セキュリティがオフに設定される。	
オプションのハードディスクの暗号化をオフに設定すると、証明書が削除される。	
オプションのハードディスクを初期化すると、証明書が削除される。	
[**証明書の詳細**] ページで証明書を設定できない。	証明書の有効期間が無効です。 プリンターの時間設定が正しいか、および証明書の有効期間が切れていないか確認してください。
	インポートした証明書の証明書チェーン（パス検証）が正しく検証されていない場合があります。 高レベルの証明書（信頼できる / 中級）のすべてがインポートされていて削除されていないか確認してください。有効期間が切れていないか確認してください。
証明書をインポートしたが、[**証明書管理**] ページの [**カテゴリ**] の [**自デバイス**] を選択しても証明書が表示されない。	プリンター用の証明書をインポートするには、秘密キーと対の PKCS # 12（p12/pfx）形式の証明書をインポートしてください。
サーバーの検証が正常に動作していない。	サーバーの認証に使用する信頼されたルート証明書をインポートしても、パスを検証するときに、中間証明書が必要な場合があります。 認証局で証明書ファイルを実行した場合、すべてのパスを含む形式で証明書が作成され、証明書がインポートされます。
IPsec の設定で [**デジタル署名**] を選択できない。	証明書がインポートされていない、または証明書が IPsec の [**デジタル署名**] で使用するために関連付けられていません。IPsec の証明書を設定するには、ユーザーズマニュアルの「電子証明書を使用する」を参照してください。

取り付けたオプションの問題

オプションが設置後に正常に動作しない、または動作を停止した場合：

- プリンターの電源を切り、10 秒間待ってから、プリンターの電源を入れます。問題が解決しない場合は、プリンターの電源コードを抜いて、オプションとプリンターの間の接続に問題がないか確認してください。

注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。
- お使いのプリンターでオプションが選択されていることを確認してください。
- [Printer Options] にオプションが記載されているか確認するために、プリンター設定リストページを印刷してください。オプションが記載されていない場合は、オプションを再度取り付けてください。

  参照：
  - ユーザーズマニュアルの「レポート／リスト」

以下の表にプリンターのオプションと関連する問題の処置が記載されています。これらの処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

問題	処置
トレイモジュールが正常に動作しない。	トレイモジュールがプリンターに正しく取り付けられていることを確認してください。トレイモジュールを再度セットしてください。 **参照：** • ユーザーズマニュアルの「オプションのトレイモジュールを取り外す（専用キャビネットなし）」 • 「オプションのトレイモジュールを取り付ける （専用キャビネットなし）」（143 ページ） 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
	用紙が正しくセットされていることを確認してください。 **参照：** • 「トレイ 1 およびオプションのトレイモジュールに用紙を セットする」（39 ページ） 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
オプションの増設メモリ (512MB) が正常に動作しない。 (Color MultiWriter 5900C のみ)	オプションの増設メモリ (512MB) が接続部に正しく接続されていることを確認してください。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
オプションのハードディスクが正常に動作しない。	オプションのハードディスクが正しいスロットに挿入されていることを確認してください。

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。また、相対湿度が 85% 以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

エラーコード一覧

プリンターの LCD ディスプレイには、プリンターの現在の状態を示すメッセージが表示されます。また、解決する必要があるプリンターの問題も表示されます。ここでは、メッセージに含まれるエラーコードとその意味、メッセージをクリアする方法について説明します。

エラーについてサポートデスクにご相談するときは、エラーコードとメッセージをご用意ください。

注記：

- エラーメッセージが表示された場合、プリンターに残っている出力データやプリンターのメモリーに蓄積されている情報は安全ではありません。
- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

補足：

- エラーコードは、エラーメッセージ内に表示されています。
- ここに記載されていないエラーメッセージについては、各エラーメッセージの説明を参照してください。

エラーコード	対処方法
010-317	プリンターの電源を切って、30 分待ってください。背面カバーを開いて、定着器が完全に取り付けられているのを確認してからプリンターの電源を切ってください。
010-397	プリンターの電源を切ります。定着器が正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。このエラーが繰り返される場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
016-404	システム管理者にお問い合わせください。
016-405	
016-500	プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。
016-501	
016-502	
016-520	システム管理者にお問い合わせください。
016-521	
016-522	
016-523	
016-524	
016-527	
016-570	(OK) ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために**ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ**で設定した時間まで待ちます。
016-571	
016-572	
016-573	
016-718	(OK) ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために**ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ**で設定した時間まで待ちます。
016-720	(OK) ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために**ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ**で設定した時間まで待ちます。
016-737	プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。
016-741	
016-744	
016-746	(OK) ボタンを押してプリンターのリカバリーを行います。
016-750	(OK) ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために**ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ**で設定した時間まで待ちます。
016-753	
016-755	
016-757	サーバー管理者にお問い合わせください。
016-758	
016-759	
016-799	(OK) ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために**ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ**で設定した時間まで待ちます。

016-930	デバイスはサポートされていません。USB コネクターから USB ハブを取り外してください。
016-931	USB ハブには対応していません。USB コネクターから USB ハブを取り外してください。
016-982	ⓞⓚ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために**ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ**で設定した時間まで待ちます。
042-700	プリンターが冷えるまでしばらく待ってください。
077-215	プリンターの電源を切ります。両面印刷モジュールが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。このエラーが繰り返される場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
093-925	プリンターの電源を切ります。ブラックのトナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
093-950	プリンターの電源を切ります。イエローのトナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
093-951	プリンターの電源を切ります。マゼンタのトナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
093-952	プリンターの電源を切ります。シアンのトナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、プリンターの電源を入れてください。
116-316	プリンターの電源を切ります。増設メモリ (512MB) をスロットから取り外し、再度メモリーをしっかりと取り付けてください。プリンターの電源を入れます。このエラーが繰り返される場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
116-317	プリンターの電源を切ってから、再度電源を入れてください。このエラーが繰り返される場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
116-320	増設したサポートされていないメモリーモジュールを取り外してください。このエラーが繰り返される場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
116-721 116-722	ⓞⓚ ボタンを押してください。または、プリンターの回復のために**ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ**で設定した時間まで待ちます。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1 電源コードおよびインターフェイスケーブルが正しく接続されているかどうかを確認する。

2 定期的な清掃を行なっていたか、トナーカートリッジやドラムカートリッジ、トナー回収ボトルの交換は確実に行われていたかを確認する。

3 「紙づまりの処置」（72 ページ）～「エラーコード一覧」（113 ページ）に該当する症状があれば、記載されている処理を行う。

以上の処理を行なっても、なお異常があるときは無理な操作をせずに、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際に LCD ディスプレイのメッセージ表示の内容や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時の LCD ディスプレイによるメッセージ表示は修理の際の有用な情報となることがあります。

サービス窓口の電話番号、受付時間については

http://www.nec.co.jp/products/laser/support/ をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、保証書を添えてお申し込みください。

また、修理にお出しいただくときは、ユーザーズマニュアルの「プリンターを移動するときは」や梱包箱に表示されている手順を参照してプリンターを梱包してください。

プリンター・消耗品を廃棄するときは

- プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジを取り外してお出しください。
- NEC 製トナーカートリッジは地球資源の有効活用化を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジは捨てずに、EP トナーカートリッジ回収センターにご連絡いただくか、お買い上げの販売店までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。回収については、「使用済み消耗品の回収について」（60 ページ）を参照してください。

素朴な疑問

Q. プリンタードライバーって何？

A. プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウエアです。変換されるページ記述言語によって、PCL プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。
本機の標準のプリンター言語は、PCL で、付属のプリンターソフトウエア CD-ROM では、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012 にそれぞれ対応した PCL プリンタードライバーを提供しています。

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

A. 「両面印刷ができる用紙」（38 ページ）を参照してください。

Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

A. プリンター設定リストを印刷することで確認できます。操作パネルから以下の手順を実行してください。

1. ☰（**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、OK ボタンを押します。
3. **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、OK ボタンを押します。
   プリンター設定リストページが印刷されます。

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

A. 「消耗品を注文する」（58 ページ）と「消耗品の寿命」（59 ページ）を参照してください。

Q. トナー節約機能って、トナーを節約できるの？

A. 「トナー節約機能でトナーを節約する」（60 ページ）を参照してください。

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. 「使用済み消耗品の回収について」（60 ページ）を参照してください。

Q. 消耗品に記載されている「7K」「5K」「11K」、この数値の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。K は 1,000 の単位なので、7K は、約 7,000 ページ印刷できる、という意味になります。

Q. 像密度とは？

A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーがのりますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5%という表記は、A4 用紙全体の面積中 5%にトナーがのっていることを表します。カラープリンターの場合トナーが 4 色あるので、A4 像密度各色 5%という表現をした場合、全体の像密度は 20%になります。

Q. 「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

A. 2 ページ、4 ページ、・・何ページの原稿を 1 枚にまとめても、片面 1 カウントになります。

Q. プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

A. 安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services などで設定した値は消えません。また、ハードディスク（オプション）に格納されているデータも消えません。

Q. メモリーの増設はどのような場合に必要？（Color MultiWriter 5900C のみ）

A. 本機では、次のような場合に、増設メモリ（オプション）を取り付ける必要があります。

- PCL プリンタードライバーのページ印刷モードを使用して印刷する場合
  ページ印刷モードを [**する**] に設定すると、プリンター本体の印刷処理方法が変更されます。印刷するデータが大きい場合や、印刷を指示してもなかなか出力されない場合には、[**する**] を選択して印刷を試してください。
- 印刷時にメモリー不足のエラーメッセージが頻繁に表示される場合
- ハードディスクなしで、サンプルプリント、セキュリティープリント、電子ソート、またはフォントダウンロードを使用する場合

また、PCL プリンタードライバーの印刷モードの設定によって、メモリーの増設が必要な場合があります。
必要なメモリー容量については、下記の表を参考にしてください。

補足：

- 下記の表のメモリー容量は、本機が工場出荷時の設定であることを前提にした数値です。必要なメモリー容量は、本機の使用環境、プロトコルの起動状態や受信バッファサイズによって異なります。
- 印刷データの種類や内容によっては、記載されたメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
- 本機に取り付けられる増設メモリ、および増設メモリのご注文については「オプション / 関連商品一覧」（122 ページ）を参照してください。

PCL プリンタードライバーの設定		メモリー容量片面	メモリー容量両面
印刷モード	**用紙サイズ**	**出力可能**	**出力可能**
標準	A5	標準（256MB）	標準（256MB）
	B5		
	A4		
	定形外		
高画質	A5	標準（256MB）	標準（256MB）
	B5		
	A4		
	定形外		
高精細（文字 / 線）	A5	標準（256MB） *768MB に増設されることを推奨します。	標準（256MB） *768MB に増設されることを推奨します。
	B5		
	A4		
	定形外		

Q. ハードディスク（オプション）はどのような場合に必要？

A. 本機では、次のような場合に、ハードディスク（オプション）を取り付ける必要があります。

- 装着しないと使用できない機能
  サンプルプリント [*1]、セキュリティープリント [*1]、電子ソート [*1]、フォントダウンロード [*1]、認証機関デジタル署名、SSL/TLS による暗号化通信（証明書のインポートによる暗号通信の場合）、IEEE 802.1x 認証機能（EAP-TLS を使用の場合）、IPsec の証明書機能（デジタル署名を使用の場合）

  [*1]: Color MultiWriter 5900CP はハードディスク（オプション）を取り付けていなくても、機能が使用できます。Color MultiWriter 5900C はハードディスク（オプション）を取り付けていない場合でも、増設メモリ (512MB)（オプション）を取り付けると、使用できます。
- 装着することで向上する機能
  セキュリティプリント / サンプルプリント（文書の蓄積容量）、電子ソート（対応可能な枚数）、フォントダウンロード（蓄積フォント数）、PDF ダイレクトプリント（対応可能なファイルサイズ）

4

付録

オプション / 関連商品一覧

主なオプション、関連商品は以下のとおりです。お買い上げの際には、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

■ オプション

- 商品の種類や型番は 2013 年 5 月現在のものです。
- 商品の種類や型番は変更されることがあります。
- 最新の情報については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

商品名	型番	備考
ハードディスク	PR-L5500-HD	160GB Color MultiWriter 5900C の場合、セキュリティープリント、サンプルプリント、電子ソート、およびフォントダウンロードを使用するには、ハードディスクまたは増設メモリ (512MB) の取り付けが必要です。 Color MultiWriter 5900C/5900CP で、認証機関デジタル署名、SSL/TLS による暗号化通信（証明書のインポートによる暗号通信の場合）、IEEE 802.1x 認証機能（EAP-TLS を使用の場合）、IPsec の証明書機能（デジタル署名を使用の場合）等の機能を使用するにはハードディスクの取り付けが必要な場合があります。
増設メモリ (512MB)	PR-L5500-M2	容量 512MB の増設用メモリーです。 Color MultiWriter 5900C にのみ増設可能です。 セキュリティープリント、サンプルプリント、電子ソート、およびフォントダウンロードを使用するには、ハードディスクまたは増設メモリ (512MB) の取り付けが必要です。
トレイモジュール	PR-L5900C-02	標準紙（P 紙）を 550 枚までセットできる用紙トレイです。
はがきカセット	PR-L5900C-06	はがきを 150 枚までセットできる、はがき専用の用紙カセットです。トレイ 1 でのみ使用できます。
専用キャビネット	PR-L5500-CN	本機をキャビネットの上に置いて使用できます。

■ 関連商品

商品名	型番	備考
スキャナユニット	PR-MW-SC51	A3 対応のネットワークスキャナーです。 Color MultiWriter 5900C/5900CP と接続することで、カラーコピー機として使用できます。
スキャナユニット	PR-MW-SC41	A4 対応のネットワークスキャナーです。 Color MultiWriter 5900C/5900CP と接続することで、カラーコピー機として使用できます。

各オプションの取り付け

増設メモリ（512MB)、トレイモジュール、ハードディスクなどのオプションを取り付けることによって、プリンターの機能を拡張することができます。ここでは、オプションの取り付け方法を説明します。各オプションの取り外し手順については、ユーザーズマニュアルの「オプションを取り外す」を参照してください。

以下の項目を記載しています：

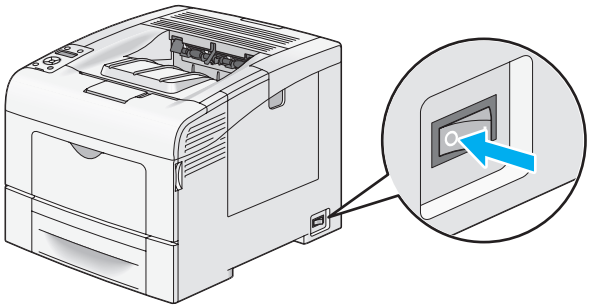
- 「オプションの増設メモリ (512MB) を取り付ける （Color MultiWriter 5900C のみ)」（123 ページ）
- 「オプションの専用キャビネットを取り付ける （トレイモジュールなし)」（128 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを 取り付ける」（134 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールを取り付ける （専用キャビネットなし)」（143 ページ）
- 「オプションのはがきカセットを取り付ける」（146 ページ）
- 「オプションのハードディスクを取り付ける」（147 ページ）

■ オプションの増設メモリ (512MB) を取り付ける (Color MultiWriter 5900C のみ)

補足：

- Color MultiWriter 5900C は追加の増設メモリ（512MB）を取り付けることができます。

1 プリンターの電源を切ります。



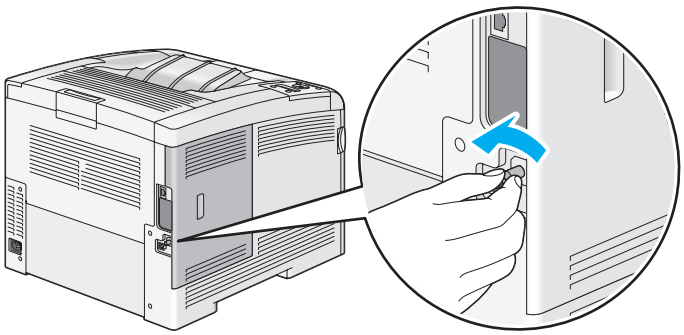
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

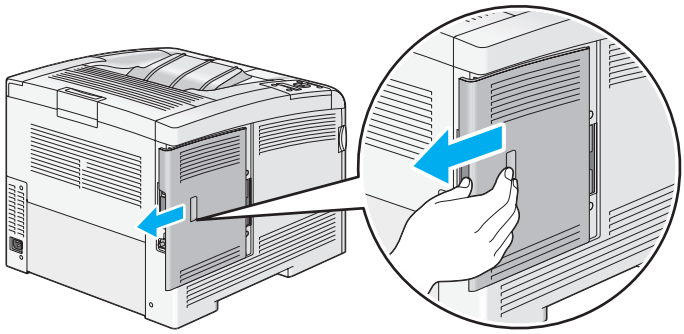
2 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。

補足：

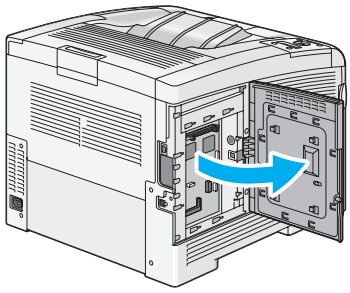
- ねじはゆるめてください。取り外す必要はありません。



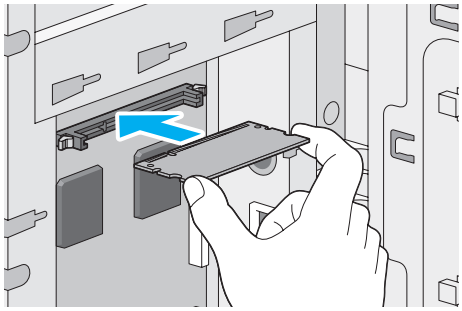
3 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドします。



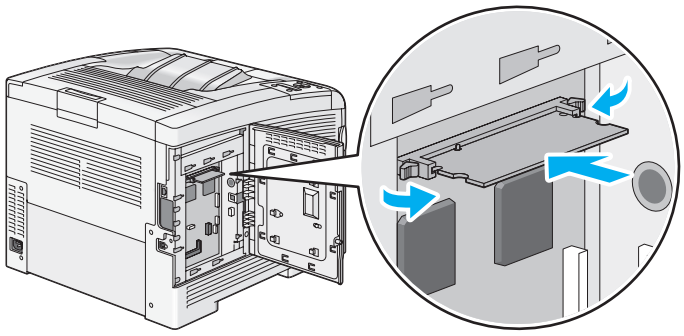
4 コントロールボードカバーを開きます。



5 ラベルが貼られた面を下に、金色の端子をコントロールボードに向けた状態でメモリーの端を持ち、メモリーの端子にある切り欠き部分とスロットの凸部の位置を合わせて差し込みます。



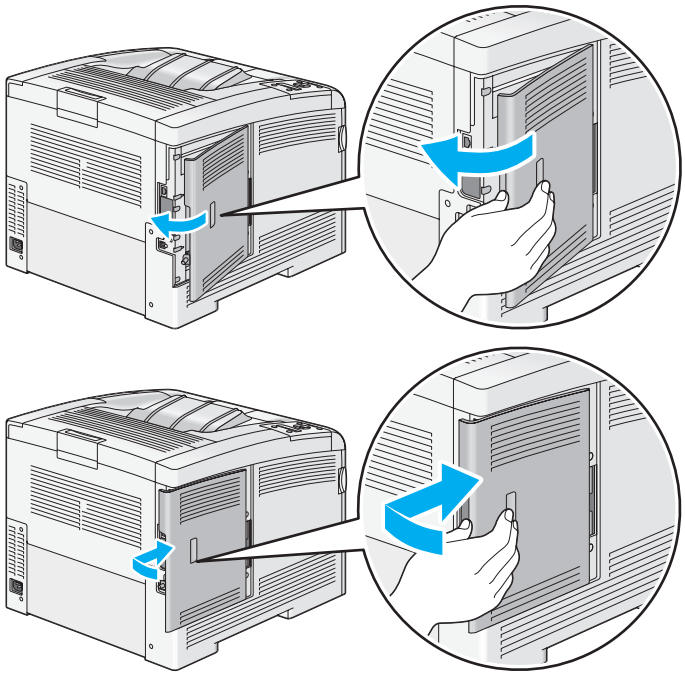
6 メモリーをスロットにしっかりと押し込みます。



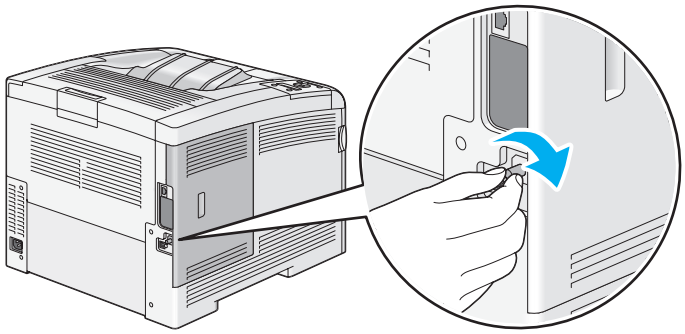
補足：

- メモリーがスロットにしっかりと固定されて簡単に動かないことを確認してください。

7 コントロールボードカバーを閉じてプリンター前面に向かってスライドします。



8 ねじを時計回りに回します。



9 プリンターの電源を入れます。

10 プリンター設定リストページを印刷し、取り付けたメモリーをプリンターが認識したかどうかを確認します。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、OK ボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、OK ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

11 プリンター設定リストページで、[General] 下に記載された [Memory Capacity] の容量を確認します。

メモリー容量が増加していない場合は、プリンターの電源を切って電源コードを抜き、メモリーを取り付け直してください。

12 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションの増設メモリ（512MB）を取り付けた場合は、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

ドライバーを更新してオプションの増設メモリ（512MB）を認識させる

ここでは、Microsoft® Windows® と PCL 6 ドライバーを例に説明します。

補足：

- XML Paper Specification（XPS）ドライバーを使用している場合、以下の設定は不要です。

Windows 8/ Windows 8 x64/ Windows Server® 2012	1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**]（Windows Server 2012 の場合は [**ハードウェア**]）→ [**デバイスとプリンター**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C のプリンターアイコンを右クリックし、[**プリンターのプロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**デバイスとプリンター**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	1 [**スタート**] → [**デバイスとプリンター**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C のプリンターアイコンを右クリックし、[**プリンターのプロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**デバイスとプリンター**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista®/ Windows Vista x64	1 [**スタート**] → [**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**] → [**プリンタ**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C のプリンターアイコンを右クリックし、[**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタ**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	1 [**スタート**] → [**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**] → [**プリンタ**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C のプリンターアイコンを右クリックし、[**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタ**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	1 [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C のプリンターアイコンを右クリックし、[**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタと FAX**] ダイアログボックスを閉じます。

[**プリンター本体から情報を取得**] をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従ってください：

1 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**オプションの設定**] を選択します。

2 [**設定項目**] リストボックスから [**RAM ディスク**] を選択します。

3 [**設定の変更**] 下の [**RAM ディスク**] ドロップダウンメニューから [**あり**] を選択します。

4 [**設定項目**] リストボックスから [**メモリー容量**] を選択します。

5 [**設定の変更**]下の[**メモリー容量**]ドロップダウンメニューから取り付けたプリンターメモリーの総容量を選択します。

6 [**OK**] をクリックします。

7 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。

8 [**デバイスとプリンター**]（[**プリンタ**]、または [**プリンタと FAX**]）ダイアログボックスを閉じます。

ここでは、Mac OS® X と Mac OS X 用プリンタードライバーを例に説明します。

補足：

- PS ドライバーは Color MultiWriter 5900CP のみ対応しています。

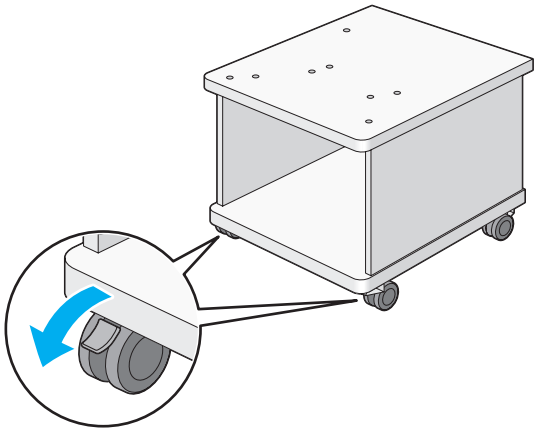
Mac OS X 10.7.x/10.8.x	1 [**システム環境設定**] から [**プリントとスキャン**] を選択します。 2 [**プリンタ**] リストからプリンターを選択し、[**オプションとサプライ**] をクリックします。 3 [**ドライバ**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**OK**] をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	1 [**システム環境設定**] から [**プリントとファクス**] を選択します。 2 [**プリンタ**] リストからプリンターを選択し、[**オプションとサプライ**] をクリックします。 3 [**ドライバ**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**OK**] をクリックします。
Mac OS X 10.4.11	1 [**プリンタ設定ユーティリティ**]の[**プリンタリスト**]画面からプリンターを選択します。 2 [**プリンタ設定ユーティリティ**] メニューバーの [**プリンタ**] をクリックし、[**情報を見る**] を選択します。 3 [**インストール可能なオプション**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**変更を適用**] をクリックします。

■ オプションの専用キャビネットを取り付ける（トレイモジュールなし）

注記：

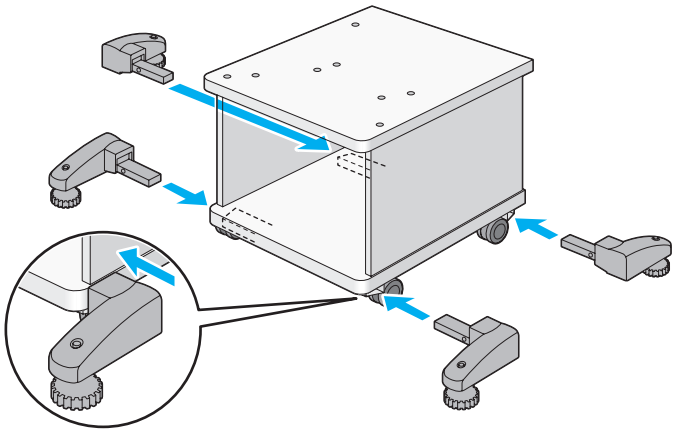
- プリンターの設置後に専用キャビネットを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 専用キャビネット前面の 2 か所のキャスターストッパーをロックします。

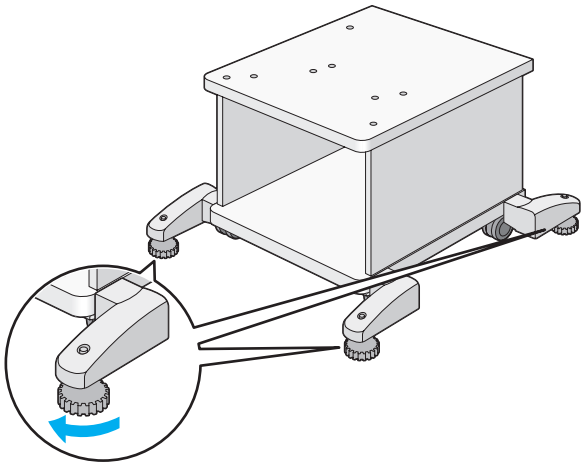


2 4 本の足を、専用キャビネットのスロットにはまる位置まで差し込んで取り付けます。

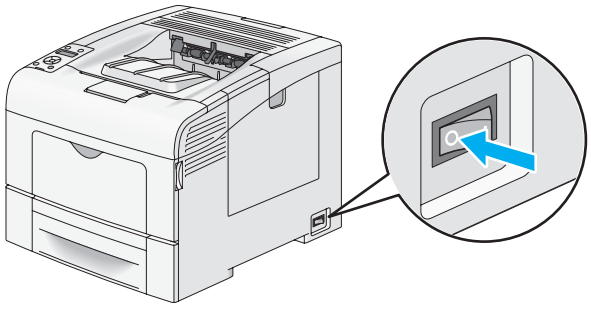
4 本の足すべてがスロットにしっかりと差し込まれ、落下しないことを確認してください。足が適切に差し込まれていないと、しっかりと差し込まれた状態が保てなかったり、正しくはまらなかったりします。



3 4 本の足のダイヤルを、足の底面が床に触れるまで時計回りに回します。



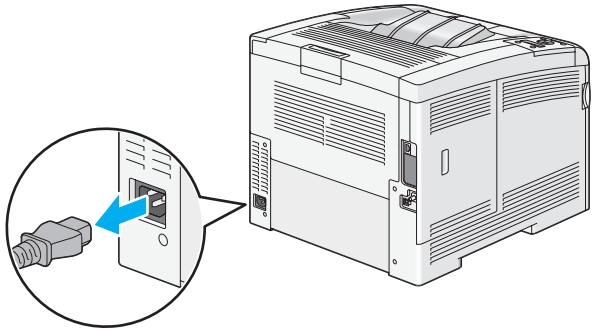
4 プリンターの電源を切ります。



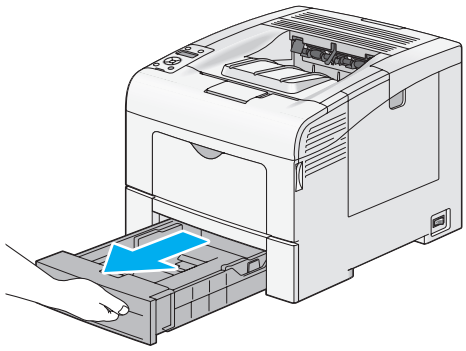
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

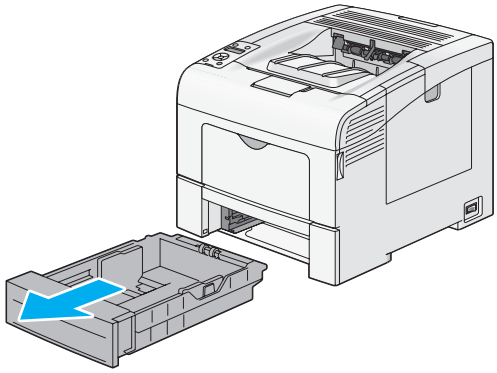
5 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。



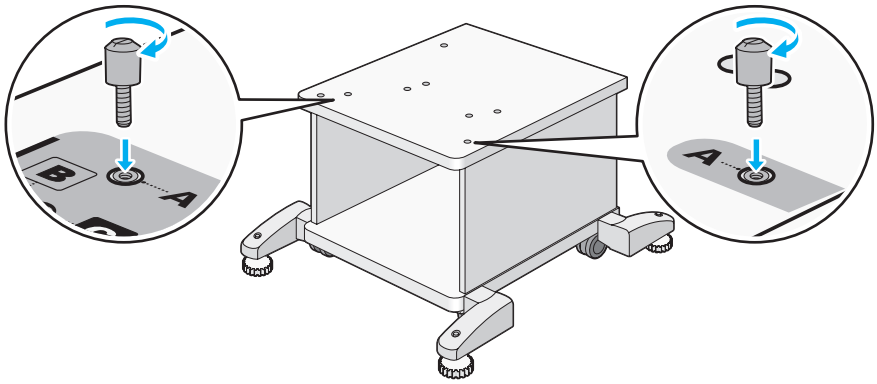
6 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



7 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。

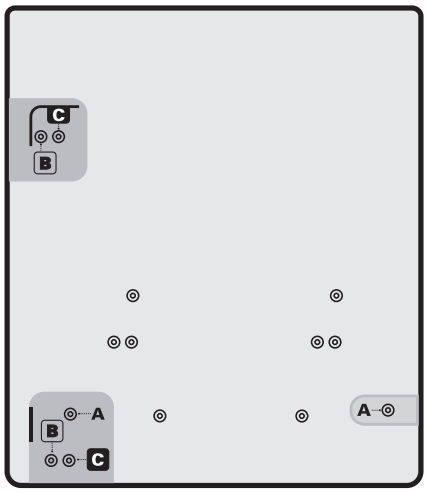


8 「ピン A」2 本を専用キャビネット上面の「A」の穴に差し込みます。



補足：

- 本機では穴 A を使用します。穴 B と穴 C はほかの製品用です。



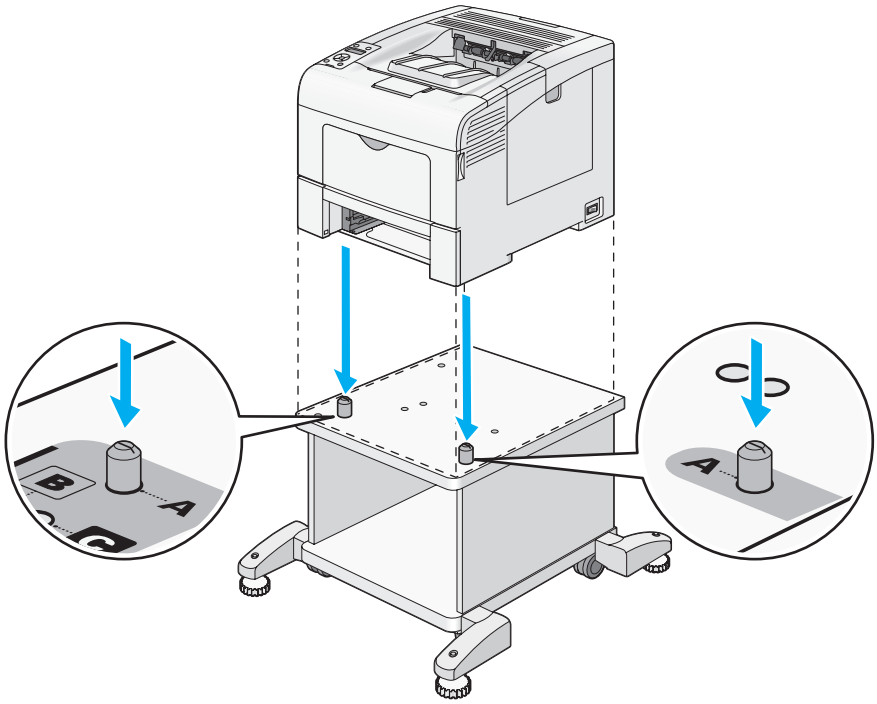
A：Color MultiWriter 5900C / 5900CP

B、C：その他の製品

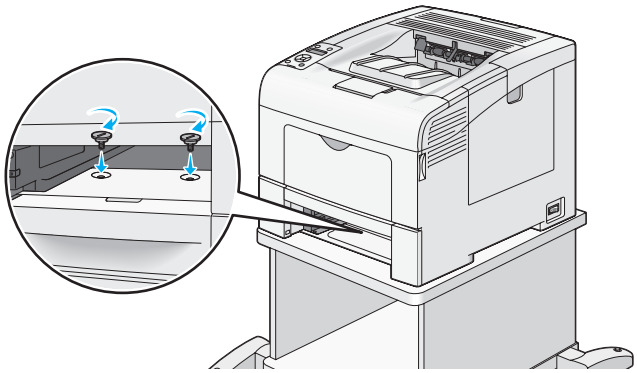
9 プリンターを持ち上げ、プリンターの前面と左右の側面がそれぞれ専用キャビネットの前面と左右の側面に合うようにゆっくりと降ろします。これにより専用キャビネットのピン 2 か所とプリンター底面の穴が揃います。

注記：

- 本機を持ち上げる場合は、「設置時の注意」（14 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。
- プリンターを専用キャビネットの上に降ろす際に指をはさまないようご注意ください。



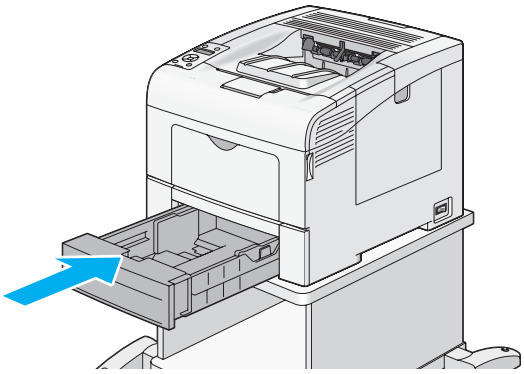
10 専用キャビネットに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、専用キャビネットをプリンターに固定します。



補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 216 mm 奥に位置しています。

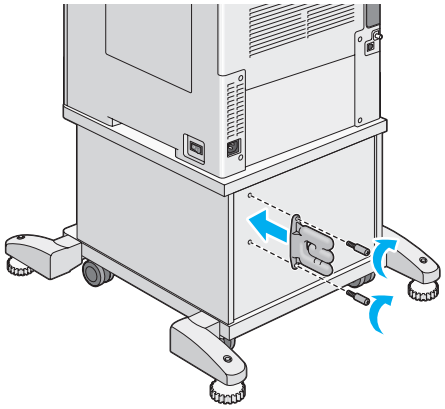
11 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



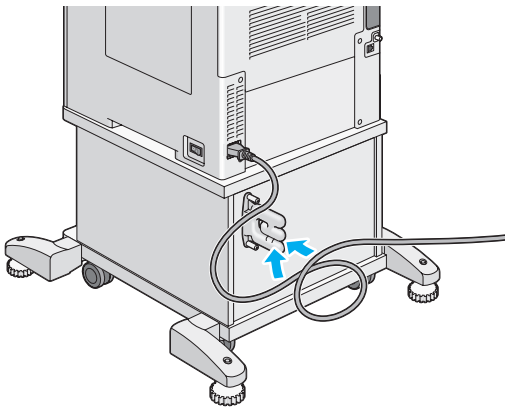
注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

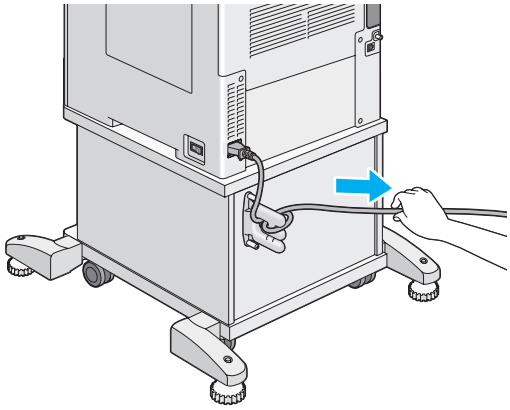
12 専用キャビネットに付属のねじ 2 本を使用してケーブルフックを専用キャビネットに取り付けます。



13 電源コードをプリンター背面の電源コードコネクターに接続し、電源コードをケーブルフックに巻き付けます。



14 電源コードを軽く引っ張ってケーブルのたるみをなくします。



15 電源コードを電源に接続します。

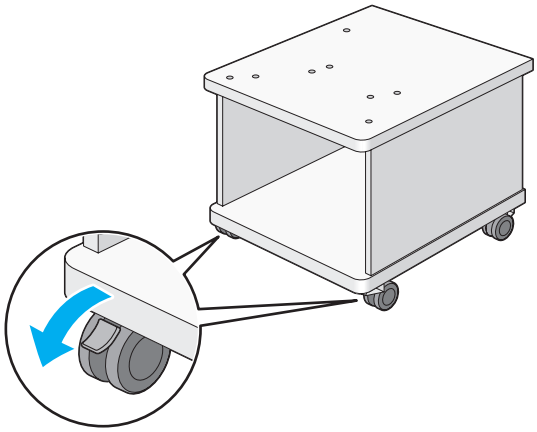
16 その他のケーブルをプリンター背面に接続し、プリンターの電源を入れます。

■ オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける

注記：

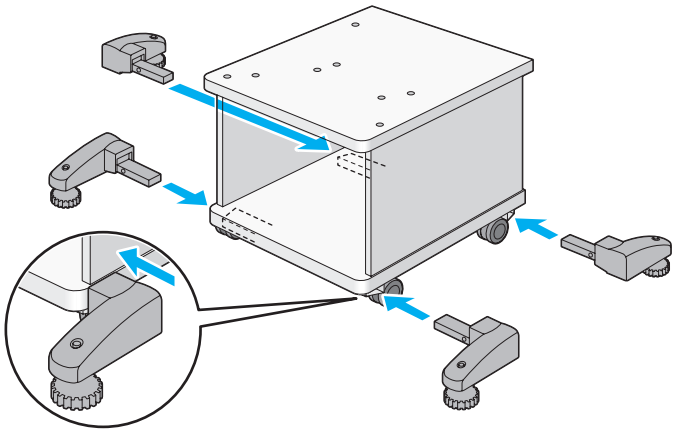
- プリンターの設置後にトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

1 専用キャビネット前面の 2 か所のキャスターストッパーをロックします。

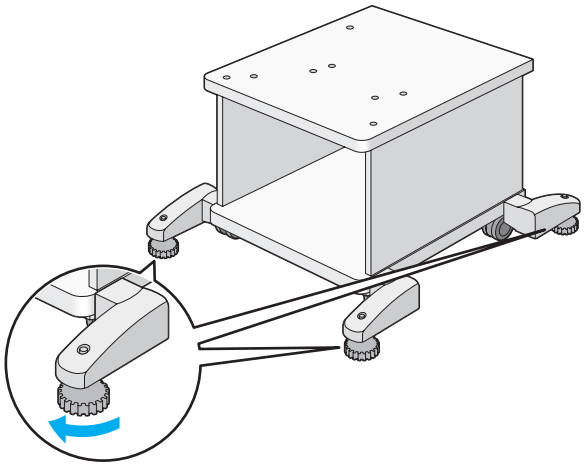


2 4 本の足を、専用キャビネットのスロットにはまる位置まで差し込んで取り付けます。

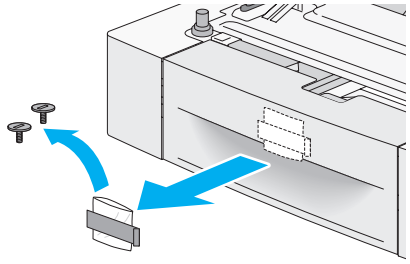
4 本の足すべてがスロットにしっかりと差し込まれ、落下しないことを確認してください。足が適切に差し込まれていないと、しっかりと差し込まれた状態が保てなかったり、正しくはまらなかったりします。



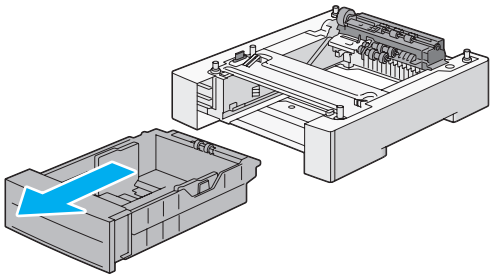
3 4 本の足のダイヤルを、足の底面が床に触れるまで時計回りに回します。



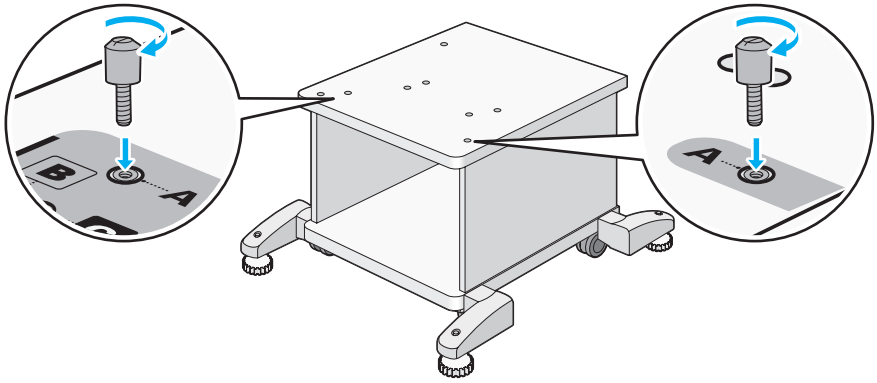
4 トレイモジュール前面からねじの入った袋とテープを外し、袋からねじを取り出します。



5 トレイモジュールを片手で押え、もう片方の手でモジュールからトレイを取り外します。

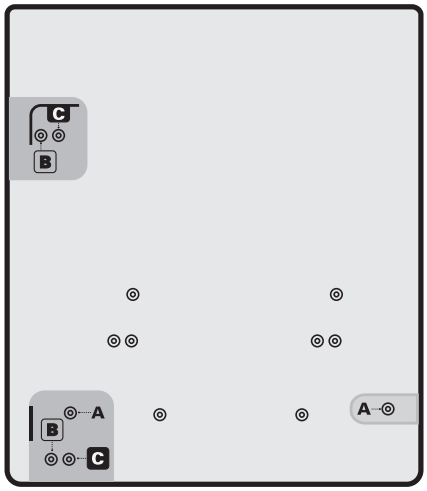


6 「ピン A」2 本を専用キャビネット上面の「A」の穴に差し込みます。



補足：

- 本機では穴 A を使用します。穴 B と穴 C はほかの製品用です。



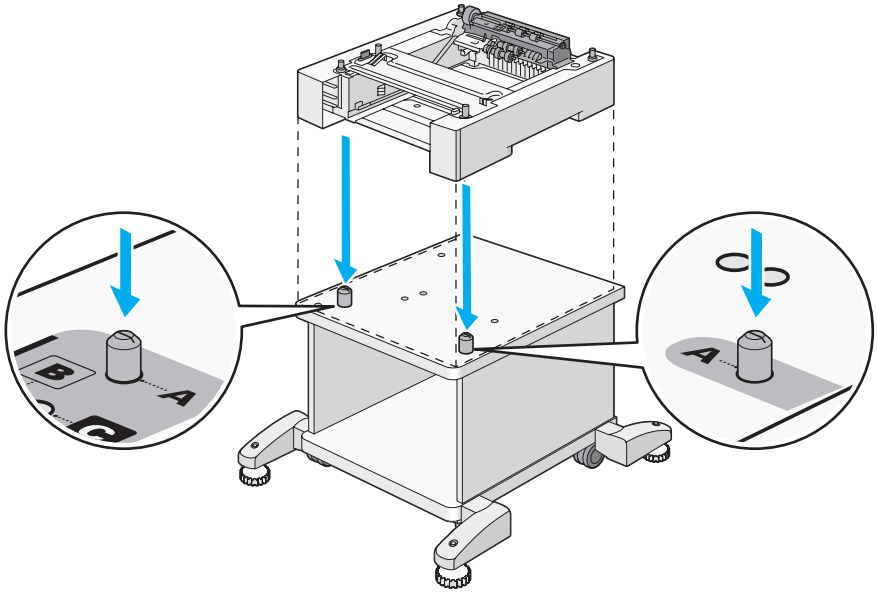
A：Color MultiWriter 5900C / 5900CP

B、C：その他の製品

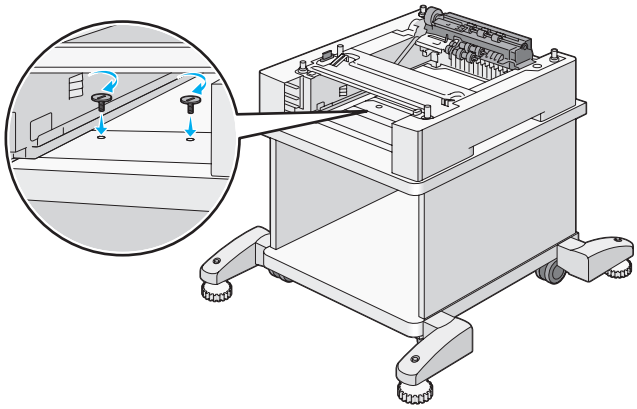
7 トレイモジュールを持ち上げ、トレイモジュールの前面と左右の側面がそれぞれ専用キャビネットの前面と左右の側面に合うようにゆっくりと降ろします。これにより専用キャビネットのピン 2 か所とトレイモジュール底面の穴が揃います。

注記：

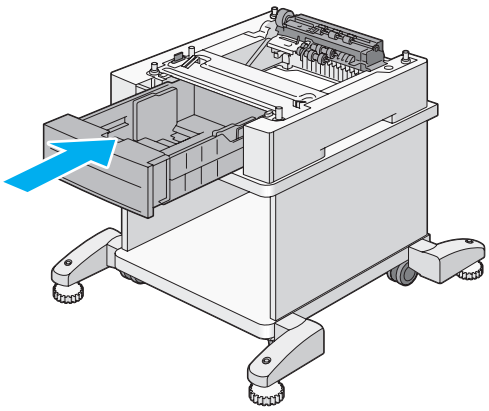
- トレイモジュールを専用キャビネットの上に降ろす際に指をはさまないようご注意ください。



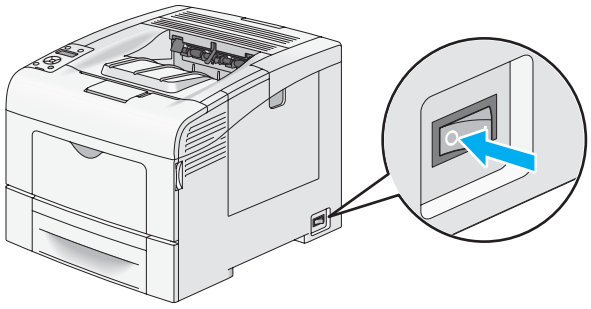
8 専用キャビネットに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールを専用キャビネットに固定します。



9 トレイモジュールにトレイを差し込み、止まるまで押し込みます。



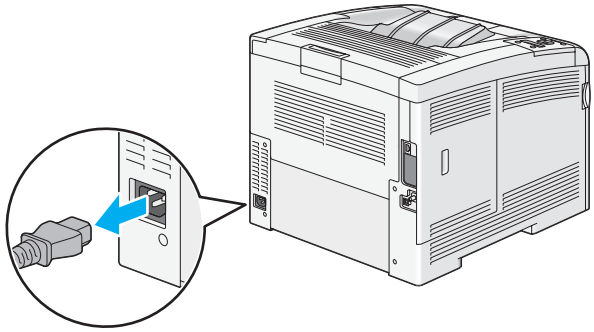
10 プリンターの電源を切ります。



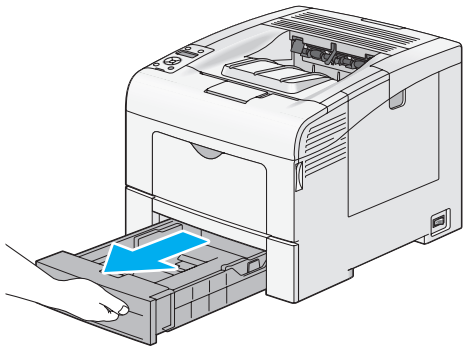
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

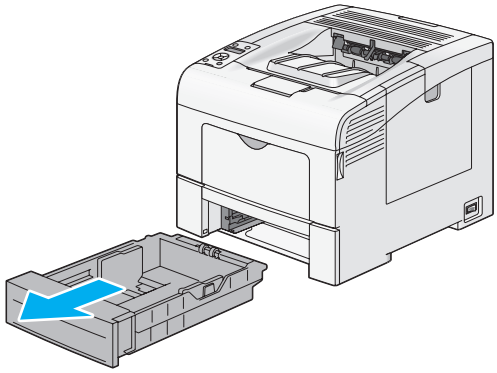
11 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。



12 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



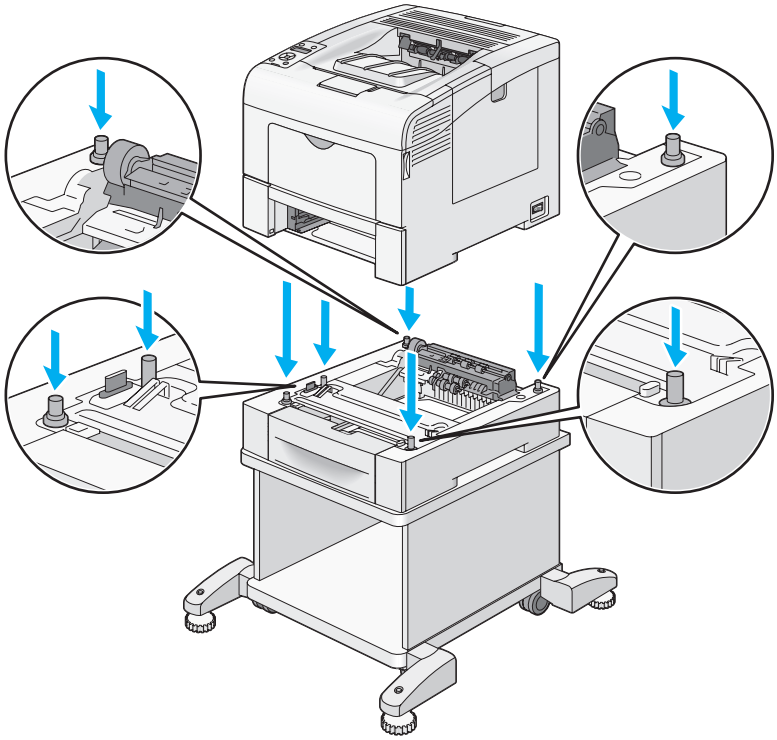
13 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



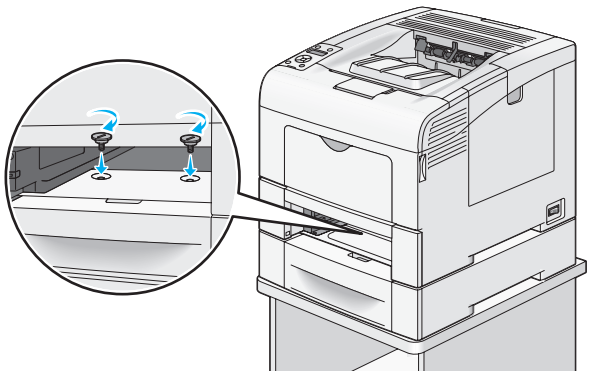
14 プリンターを持ち上げ、トレイモジュールのガイドピン 5 か所とプリンター底面の穴の位置をまっすぐ揃えます。プリンターをゆっくりとトレイモジュールの上に降ろします。

注記：

- 本機を持ち上げる場合は、「設置時の注意」（14 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。
- プリンターをトレイモジュールの上に降ろす際に指をはさまないようご注意ください。



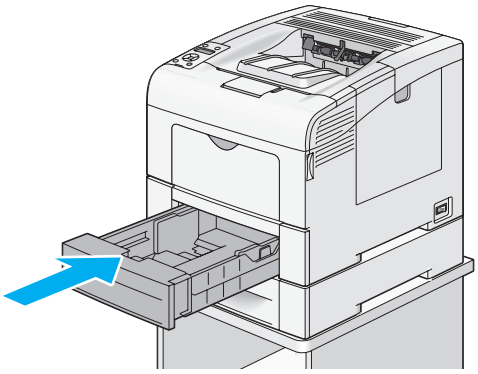
15 トレイモジュールに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールをプリンターに固定します。



補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 216 mm 奥に位置しています。

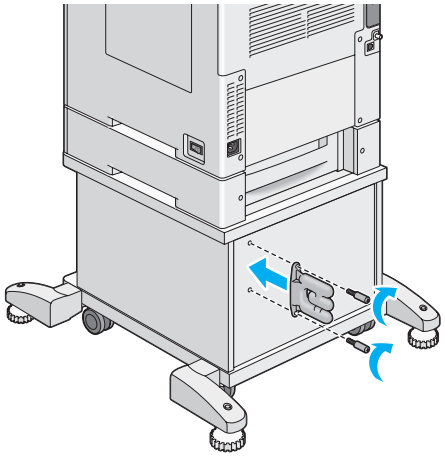
16 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



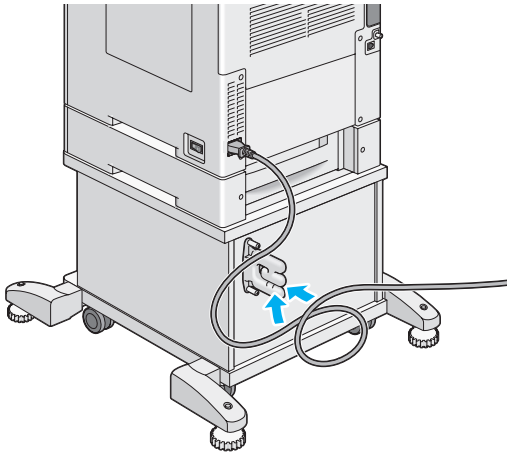
注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

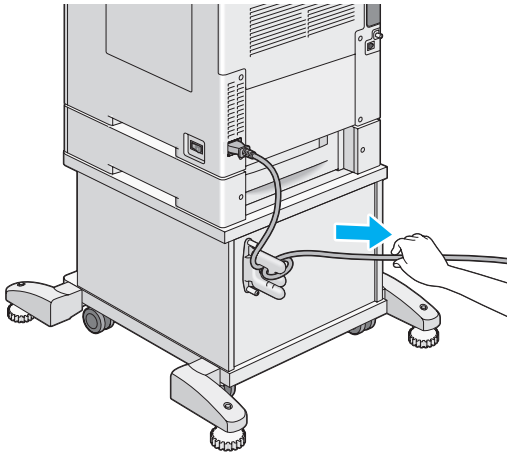
17 専用キャビネットに付属のねじ 2 本を使用してケーブルフックを専用キャビネットに取り付けます。



18 電源コードをプリンター背面の電源コードコネクターに接続し、電源コードをケーブルフックに巻き付けます。



19 電源コードを軽く引っ張ってケーブルのたるみをなくします。



20 電源コードを電源に接続します。

21 その他のケーブルをプリンター背面に接続し、プリンターの電源を入れます。

補足：

- プリンターは取り付けたトレイを自動的に検出しますが、用紙種類は検出しません。

22 プリンター設定リストページを印刷し、トレイモジュールが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

23 プリンター設定リストページで、[Printer Options] 下に [Optional Tray] が記載されていることを確認します。

トレイモジュールが記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜いて、トレイモジュールを取り付けなおしてください。

24 トレイモジュールに用紙をセットしてから、プリンターの操作パネルで用紙種類を指定します。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

c **ﾄﾚｲ 2** を選択し、(OK) ボタンを押します。

d **ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

e トレイモジュールの用紙種類を選択し、(OK) ボタンを押します。

25 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションのトレイモジュールを取り付けた場合は、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる

●Windows の場合

補足：

- PS ドライバーは Color MultiWriter 5900CP のみ対応しています。
- XML Paper Specification（XPS）ドライバーを使用している場合、以下の設定は不要です。

Windows 8/ Windows 8 x64/ Windows Server 2012	1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[**コントロールパネル**] → [**ハードウェアとサウンド**]（Windows Server 2012 の場合は [**ハードウェア**]）→ [**デバイスとプリンター**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP のプリンターのアイコンを右クリックして [**プリンターのプロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**デバイスとプリンター**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	1 [**スタート**] → [**デバイスとプリンター**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP のプリンターのアイコンを右クリックして [**プリンターのプロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**デバイスとプリンター**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista/ Windows Vista x64	1 [**スタート**] → [**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**] → [**プリンタ**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP プリンターのアイコンを右クリックして [**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタ**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	1 [**スタート**] → [**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**] → [**プリンタ**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP プリンターのアイコンを右クリックして [**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタ**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	1 [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP プリンターのアイコンを右クリックして [**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタと FAX**] ダイアログボックスを閉じます。

[**プリンター本体から情報を取得**] をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従ってください：

1 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**オプションの設定**] を選択します。

2 [**設定項目**] リストボックスから [**給紙トレイ構成**] を選択します。

3 [**設定の変更**] 下の [**給紙トレイ構成**] ドロップダウンメニューから [**2 トレイ**] を選択します。

4 [**OK**] をクリックします。

5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。

6 [**デバイスとプリンター**]（[**プリンタ**]、または [**プリンタと FAX**]）ダイアログボックスを閉じます。

●Mac OS X の場合

補足：

- PS ドライバーは Color MultiWriter 5900CP のみ対応しています。

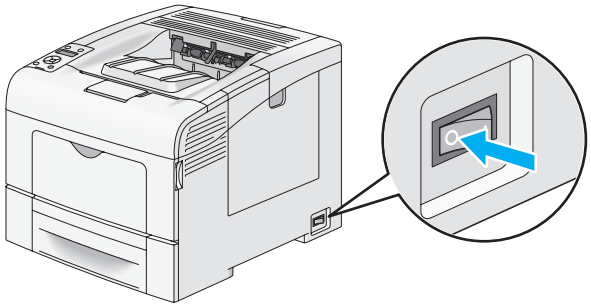
Mac OS X 10.7.x/10.8.x	1 [**システム環境設定**] から [**プリントとスキャン**] を選択します。 2 [**プリンタ**] リストからプリンターを選択し、[**オプションとサプライ**] をクリックします。 3 [**ドライバ**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**OK**] をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	1 [**システム環境設定**] から [**プリントとファクス**] を選択します。 2 [**プリンタ**] リストからプリンターを選択し、[**オプションとサプライ**] をクリックします。 3 [**ドライバ**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**OK**] をクリックします。
Mac OS X 10.4.11	1 [**プリンタ設定ユーティリティ**]の[**プリンタリスト**]画面からプリンターを選択します。 2 [**プリンタ設定ユーティリティ**] メニューバーの [**プリンタ**] をクリックし、[**情報を見る**] を選択します。 3 [**インストール可能なオプション**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**変更を適用**] をクリックします。

■ オプションのトレイモジュールを取り付ける（専用キャビネットなし）

注記：

- プリンターの設置後にトレイモジュールを取り付ける場合は、必ず取り付ける前にプリンターの電源を切り、電源コードを抜き、プリンター背面からすべてのケーブルを抜いてください。

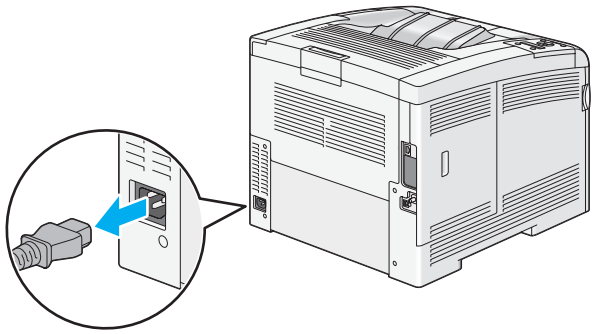
1 プリンターの電源を切ります。



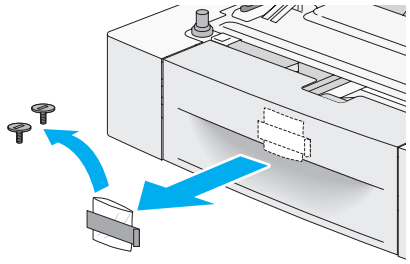
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

2 プリンター背面からすべてのケーブルを抜きます。

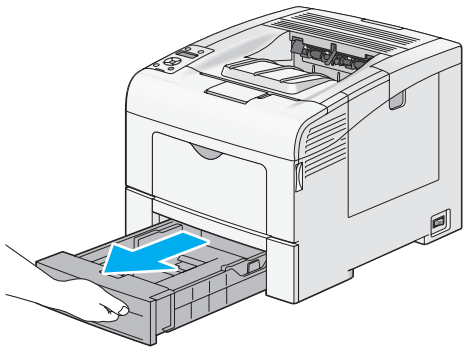


3 トレイモジュール前面からねじの入った袋とテープを外し、袋からねじを取り出します。

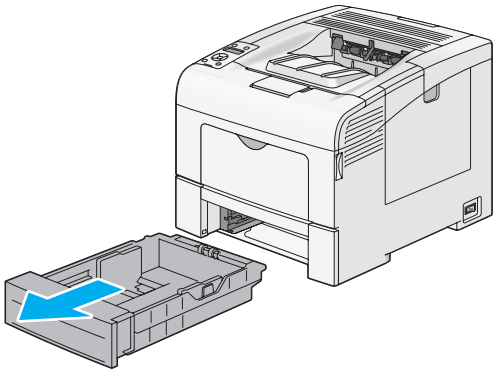


4 トレイモジュールをプリンターを設置する場所に置きます。

5 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



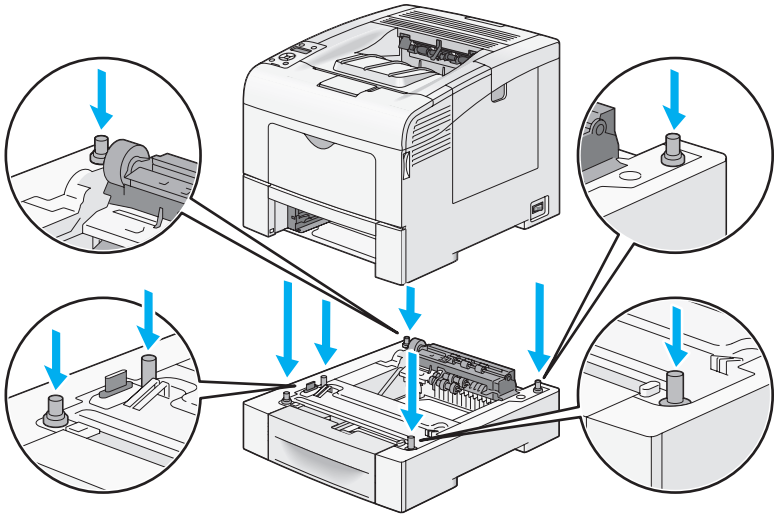
6 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



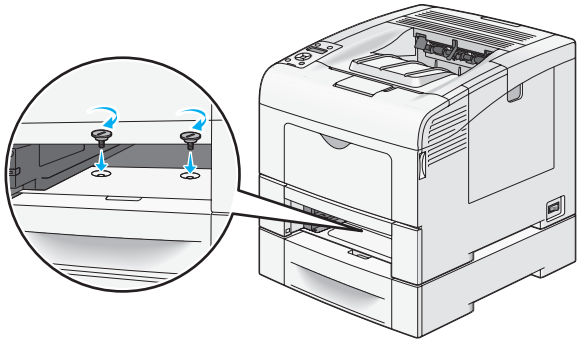
7 プリンターを持ち上げ、トレイモジュールのガイドピン 5 か所とプリンター底面の穴の位置をまっすぐ揃えます。プリンターをゆっくりとトレイモジュールの上に降ろします。

注記：

- 本機を持ち上げる場合は、「設置時の注意」（14 ページ）に記載した注意事項を必ず守ってください。
- プリンターをトレイモジュールの上に降ろす際に指をはさまないようご注意ください。



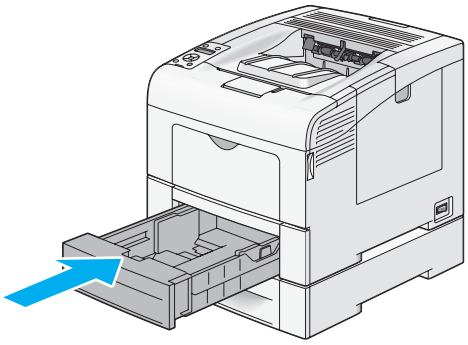
8 トレイモジュールに付属のねじ 2 本をコインまたは類似するもので締め、トレイモジュールをプリンターに固定します。



補足：

- ねじ穴はプリンター前面から 216 mm 奥に位置しています。

9 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部を損傷するおそれがあります。

10 プリンター背面にすべてのケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。

補足：

- プリンターは取り付けたトレイを自動的に検出しますが、用紙種類は検出しません。

11 プリンター設定リストページを印刷し、トレイモジュールが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

a (**メニュー**) ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

12 プリンター設定リストページで、[Printer Options] 下に [Optional Tray] が記載されていることを確認します。

トレイモジュールが記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜いて、トレイモジュールを取り付け直してください。

13 トレイモジュールに用紙をセットしてから、プリンターの操作パネルで用紙種類を指定します。

a (**メニュー**) ボタンを押します。

b **ﾖｳｼ ﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

c **ﾄﾚｲ 2** を選択し、(OK) ボタンを押します。

d **ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

e トレイモジュールの用紙種類を選択し、(OK) ボタンを押します。

14 プリンタードライバーをインストールしたあとにオプションのトレイモジュールを取り付けた場合は、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

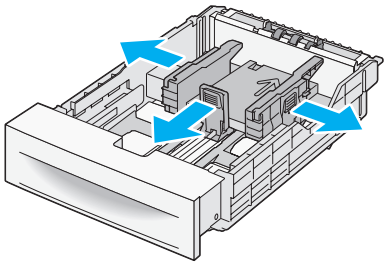
ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる

詳しくは、「ドライバーを更新してオプションのトレイモジュールを認識させる」（141 ページ）を参照してください。

■ オプションのはがきカセットを取り付ける

オプションのはがきカセットを使用すると、トレイ 1 からはがきを印刷することができます。

1 はがきカセットの用紙ガイドを広げます。



2 はがきの印刷面を上にして、上辺が先に入るようにセットします。

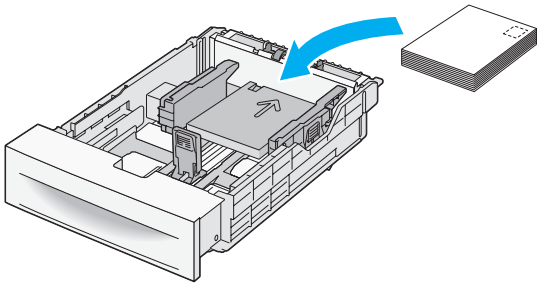
補足：

- 150 枚までセットできます。
- 往復はがきはセットできません。

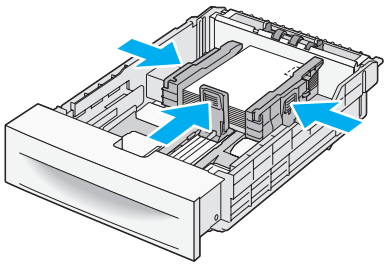
参照：

- 「トレイ 1 にはがき、往復はがきをセットする」(41 ページ)

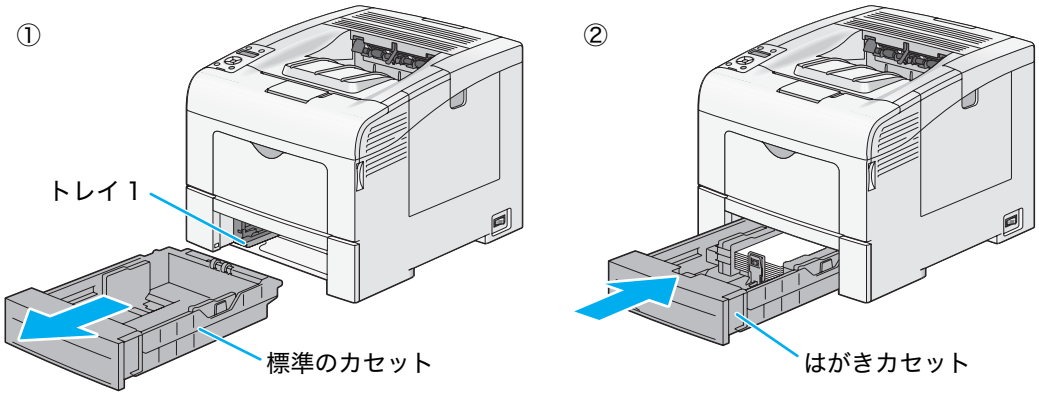
例：白紙面に印刷する場合、白紙面を上にします。



3 用紙ガイドをはがき側面に沿わせます。

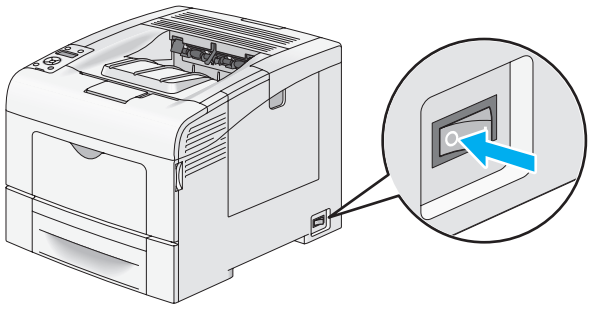


4 トレイ 1 に標準で入っているカセットを引き抜き (①)、はがきカセットを挿入します (②)。



■ オプションのハードディスクを取り付ける

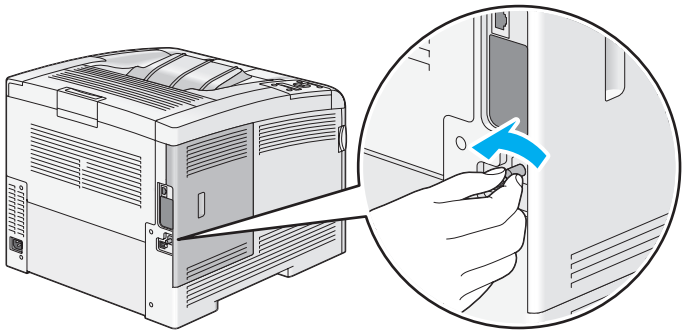
1 プリンターの電源を切ります。



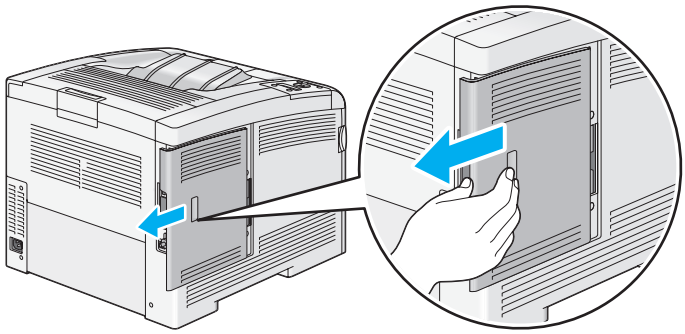
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

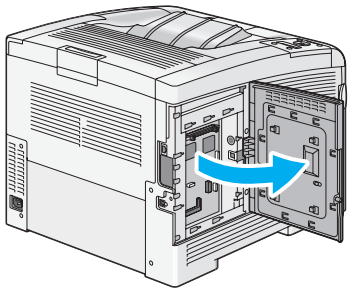
2 コントロールボードカバーのねじを反時計回りに回します。



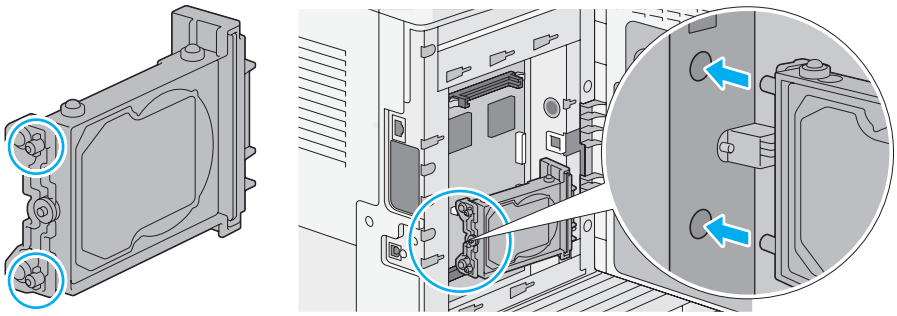
3 コントロールボードカバーをプリンター背面に向かってスライドします。



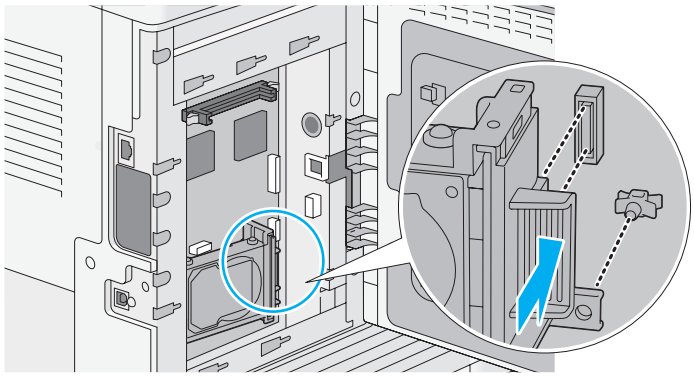
4 コントロールボードカバーを開きます。



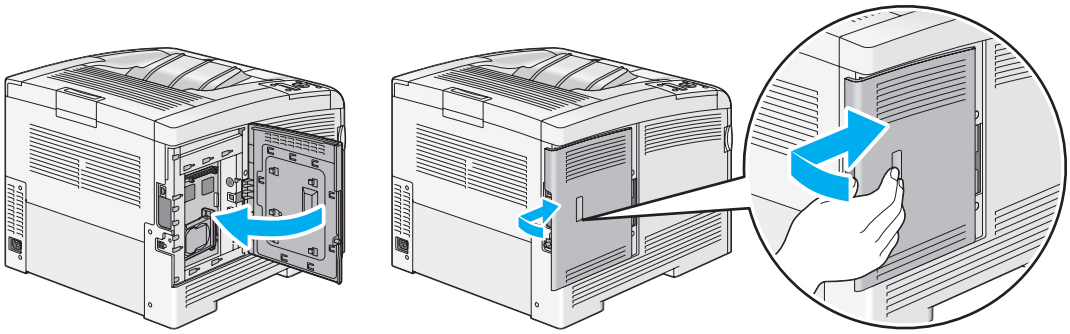
5 ハードディスクのプラスチックのピン 2 本を金属枠の穴に差し込みます。



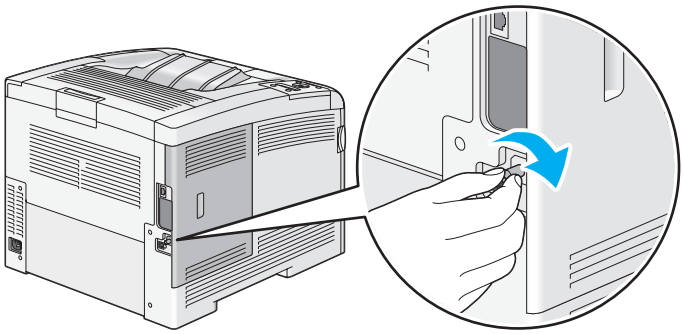
6 突起とコネクターをコントロールボードに接続し、ハードディスクをしっかり押し込みます。



7 コントロールボードカバーを閉じ、本機の前面に向かってスライドします。



8 ねじを時計回りに回します。



9 プリンターの電源を入れます。

10 プリンター設定リストページを印刷し、ハードディスクが正しく取り付けられたかどうかを確認します。

a （**メニュー**）ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

c **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK) ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

11 プリンター設定リストページで、[Printer Options] に記載された [Hard Disk] の容量を確認します。

[Hard Disk] が記載されていない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを抜き、ハードディスクを取り付け直してください。

12 プリンタードライバーをインストールしたあとにハードディスクを取り付けた場合は、次に記載されているご使用の OS の手順に従ってドライバーを更新してください。プリンターがネットワーク上にある場合、各クライアントでドライバーを更新してください。

プリンタードライバーでハードディスクを指定できるのは、プリンタードライバーでハードディスクまたは RAM ディスクを利用できる場合のみです。

ドライバーを更新してオプションのハードディスクを認識させる

●Windows の場合

補足：

- PS ドライバーは Color MultiWriter 5900CP のみ対応しています。
- XML Paper Specification（XPS）ドライバーを使用している場合、以下の設定は不要です。

Windows 8/ Windows 8 x64/ Windows Server 2012	1 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**]（Windows Server 2012 の場合は [**ハードウェア**]）→ [**デバイスとプリンター**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP のプリンターのアイコンを右クリックして [**プリンターのプロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**デバイスとプリンター**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows 7/ Windows 7 x64/ Windows Server 2008 R2 x64	1 [**スタート**] → [**デバイスとプリンター**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP のプリンターのアイコンを右クリックして [**プリンターのプロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**デバイスとプリンター**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Vista/ Windows Vista x64	1 [**スタート**] → [**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**] → [**プリンタ**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP のプリンターのアイコンを右クリックして [**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタ**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows Server 2008/ Windows Server 2008 x64	1 [**スタート**] → [**コントロール パネル**] → [**ハードウェアとサウンド**] → [**プリンタ**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP のプリンターのアイコンを右クリックして [**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタ**] ダイアログボックスを閉じます。
Windows XP/ Windows XP x64/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 x64	1 [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] をクリックします。 2 Color MultiWriter 5900C/5900CP のプリンターのアイコンを右クリックして [**プロパティ**] を選択します。 3 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**プリンターとの通信設定**] を選択します。 4 [**プリンター本体から情報を取得**] を選択し、[**OK**] を選択します。 5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。 6 [**プリンタと FAX**] ダイアログボックスを閉じます。

[**プリンター本体から情報を取得**] をクリックしてもプリンターの情報が自動的に更新されない場合は、次の手順に従ってください：

1 [**プリンター構成**] タブをクリックし、[**オプションの設定**] を選択します。

2 [**設定項目**] リストボックスから [**内蔵ハードディスク**] を選択します。

3 [**設定の変更**] 下の [**内蔵ハードディスク**] ドロップダウンメニューから [**あり**] を選択します。

4 [**OK**] をクリックします。

5 [**適用**] をクリックしてから、[**OK**] をクリックします。

6 [**デバイスとプリンター**]（[**プリンタ**]、または [**プリンタと FAX**]）ダイアログボックスを閉じます。

●Mac OS X の場合

補足：

- PS ドライバーは Color MultiWriter 5900CP のみ対応しています。

Mac OS X 10.7.x/10.8.x	1 [**システム環境設定**] から [**プリントとスキャン**] を選択します。 2 [**プリンタ**] リストからプリンターを選択し、[**オプションとサプライ**] をクリックします。 3 [**ドライバ**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**OK**] をクリックします。
Mac OS X 10.5.x/10.6.x	1 [**システム環境設定**] から [**プリントとファクス**] を選択します。 2 [**プリンタ**] リストからプリンターを選択し、[**オプションとサプライ**] をクリックします。 3 [**ドライバ**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**OK**] をクリックします。
Mac OS X 10.4.11	1 [**プリンタ設定ユーティリティ**]の[**プリンタリスト**]画面からプリンターを選択します。 2 [**プリンタ設定ユーティリティ**] メニューバーの [**プリンタ**] をクリックし、[**情報を見る**] を選択します。 3 [**インストール可能なオプション**] を選択し、プリンターに取り付けたオプションを選択し、[**変更を適用**] をクリックします。

清掃について

ここでは、本機を良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるようにするための、プリンターの清掃方法について説明します。

以下の項目を記載しています：

- 「本機内部の清掃」（152 ページ）

■ 本機内部の清掃

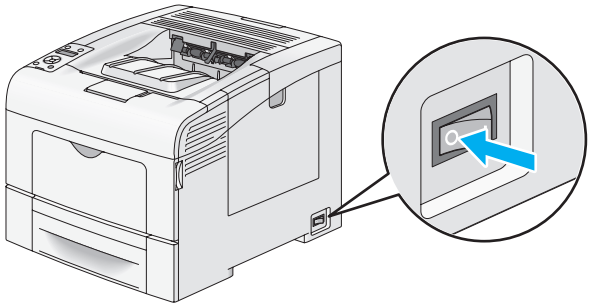
ここには以下の項目を記載しています：

- 「カラートナー濃度（CTD）センサーの清掃」（152 ページ）
- 「ラスターアウトプットスキャナー（ROS）ウィンドウの清掃」（157 ページ）
- 「用紙トレイの給紙ローラーの清掃」（160 ページ）

カラートナー濃度（CTD）センサーの清掃

カラートナー濃度（CTD）センサーの清掃は、[プリンターの状態] ウィンドウまたは操作パネルに CTD センサーのアラートが表示されたとき以外は行わないでください。

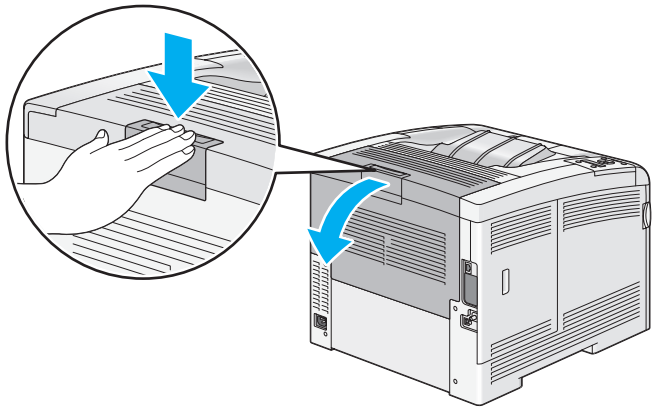
1 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。



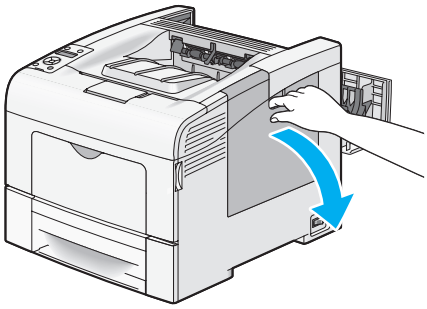
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

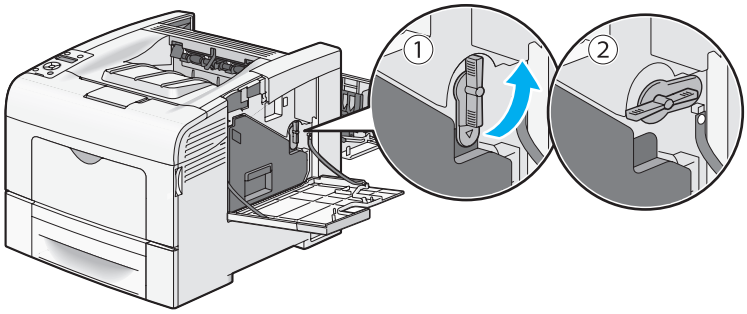
2 ラッチを押し下げ、背面カバーを開けます。



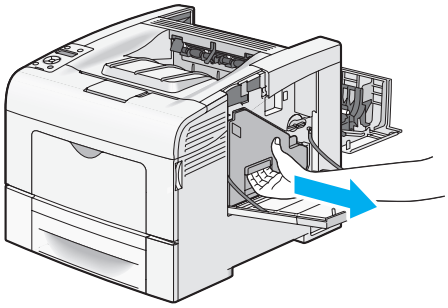
3 サイドカバーを開けてください。

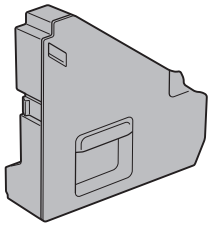


4 トナー回収ボトルのロックレバーを反時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルのロックを解除します。



5 トナー回収ボトルのハンドルをつかんで引き出します。使用済みのトナーがこぼれないように、トナー回収ボトルは垂直に保持してください。

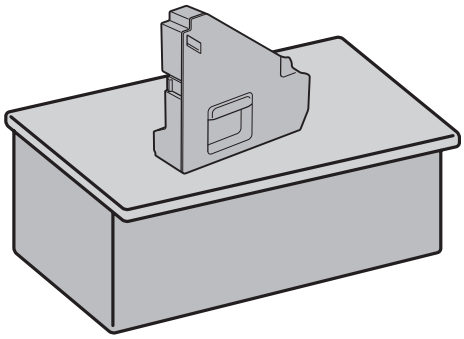




補足：

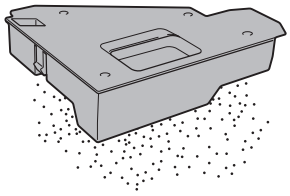
- トナー回収ボトルを取り出す際に、落とさないように注意してください。

6 取り出したトナー回収ボトルを平らな場所に置きます。

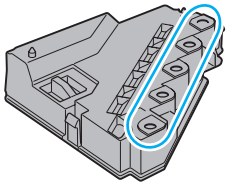


注記：

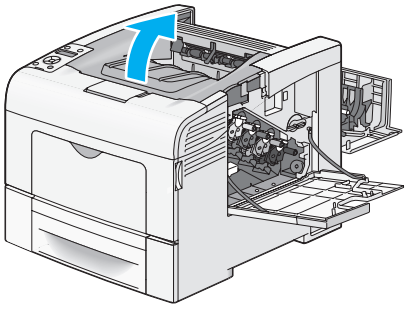
- トナー回収ボトルは、絶対に横向きに置かないでください。故障の原因になったり、トナーがこぼれたりするおそれがあります。



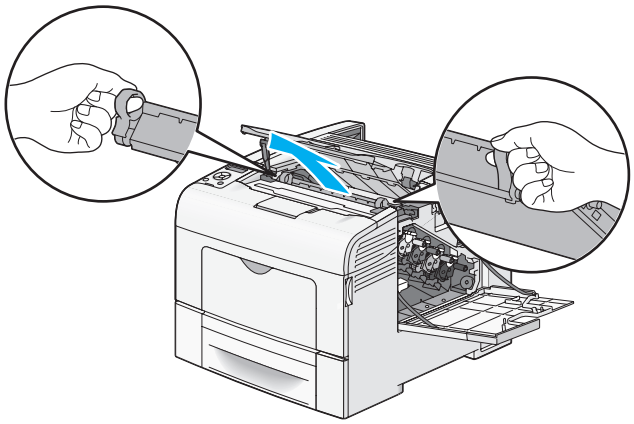
- トナー回収ボトルを取り出したあと、図に示した箇所を触らないようにしてください。トナーで手が汚れる場合があります。



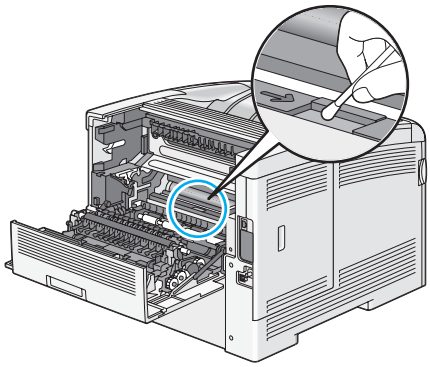
7 上部カバーを開けます。



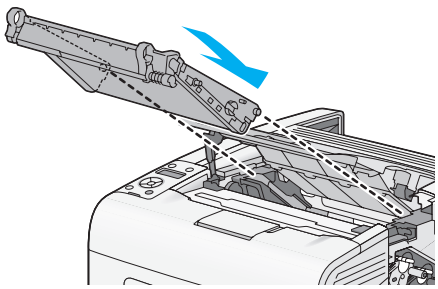
8 中間転写ユニットの両側のループに指を入れて、引き出します。



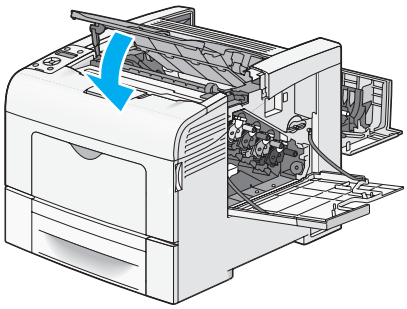
9 清潔で乾燥した綿棒で、プリンター内部の背面にある CTD センサーを清掃します。



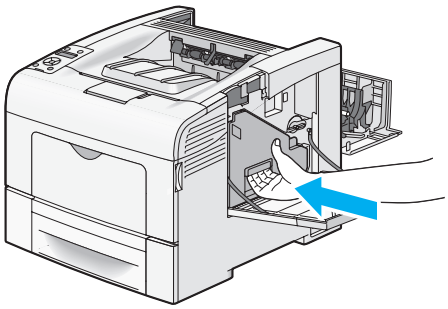
10 中間転写ユニットをプリンターに取り付けます。



11 上部カバーを閉じます。



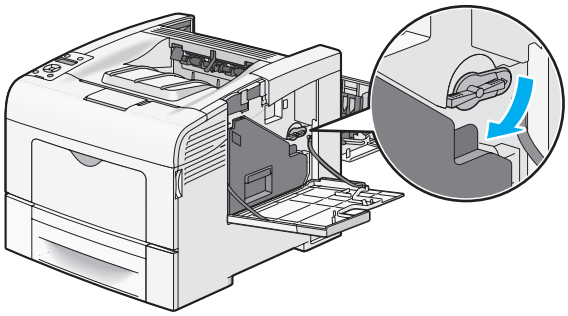
12 取り出したトナー回収ボトルを元の位置に戻します。



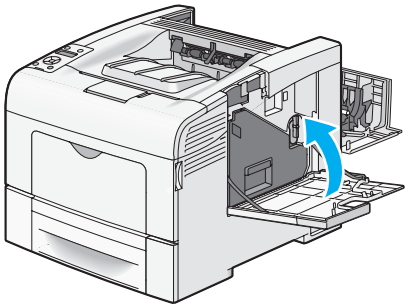
補足：

- トナー回収ボトルがうまく入らない場合は、中間転写ユニットを完全に挿入してください。

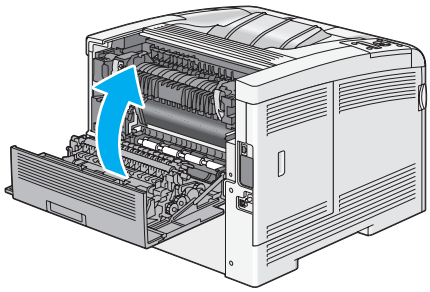
13 トナー回収ボトルのロックレバーを時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルをロックします。



14 サイドカバーを閉じます。



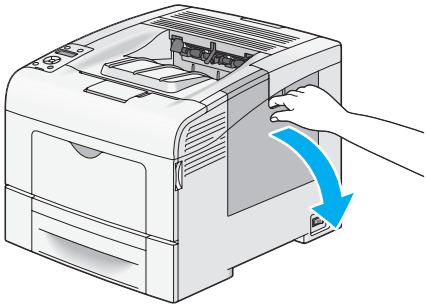
15 背面カバーを閉じます。



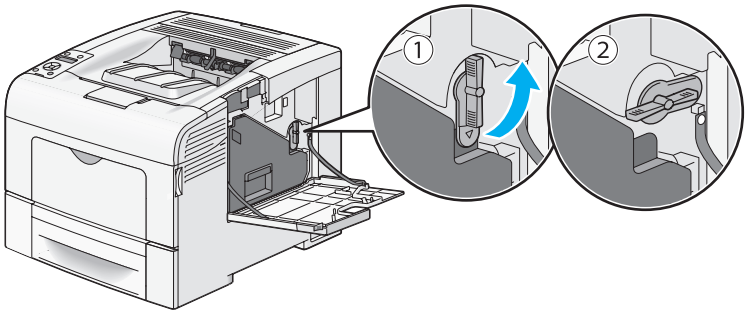
ラスターアウトプットスキャナー（ROS）ウィンドウの清掃

プリンター内部の汚れが原因で印刷品質が低下しないように、ドラムカートリッジを交換した場合は、クリーニングロッドを使用して定期的にプリンター内部を清掃してください。

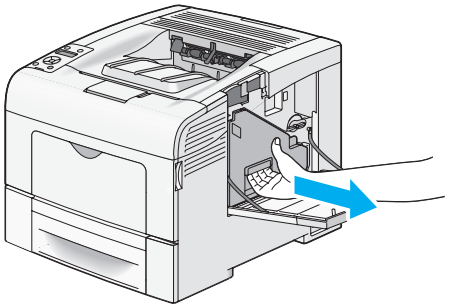
1 サイドカバーを開けてください。

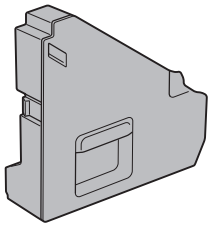


2 トナー回収ボトルのロックレバーを反時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルのロックを解除します。



3 トナー回収ボトルのハンドルをつかんで引き出します。使用済みのトナーがこぼれないように、トナー回収ボトルは垂直に保持してください。

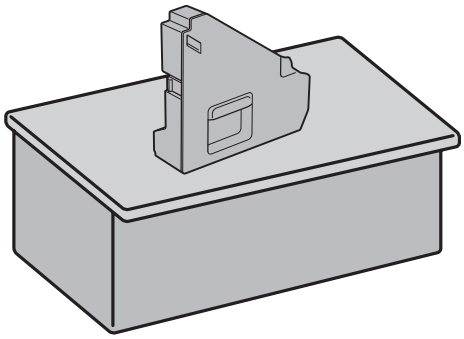




補足：

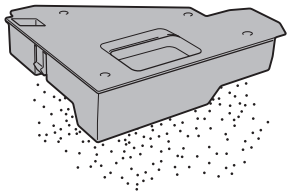
- トナー回収ボトルを取り出す際に、落とさないように注意してください。

4 取り出したトナー回収ボトルを平らな場所に置きます。

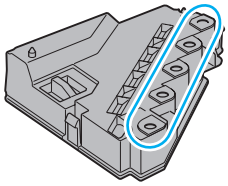


注記：

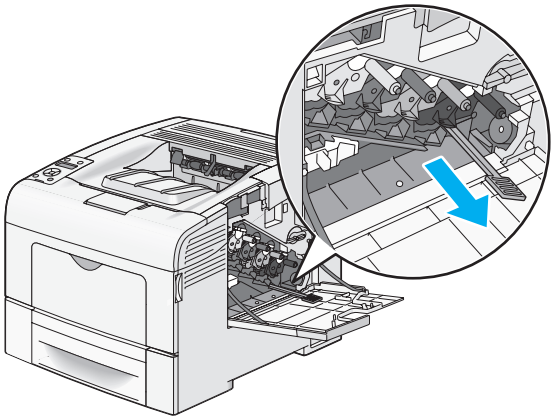
- トナー回収ボトルは、絶対に横向きに置かないでください。故障の原因になったり、トナーがこぼれたりするおそれがあります。



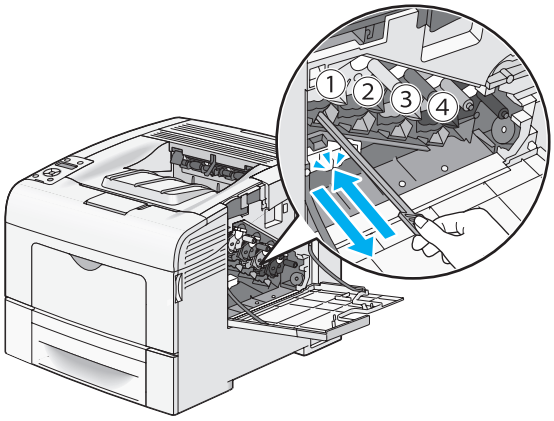
- トナー回収ボトルを取り出したあと、図に示した箇所を触らないようにしてください。トナーで手が汚れる場合があります。



5 プリンター内部からクリーニングロッドを取り出します。

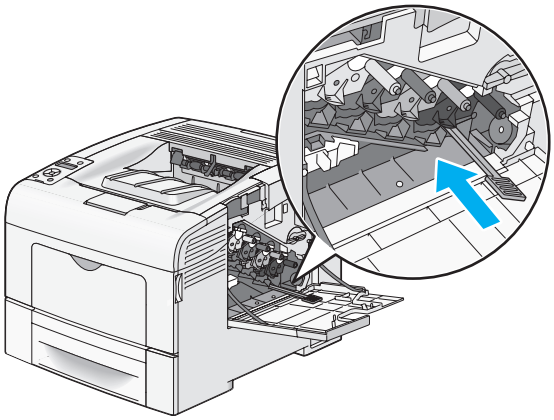


6 4 つの穴のいずれかに（下図のようにプリンター内部に）、カチッと音がするまでクリーニングロッドを完全に挿入したあと、引き抜きます。

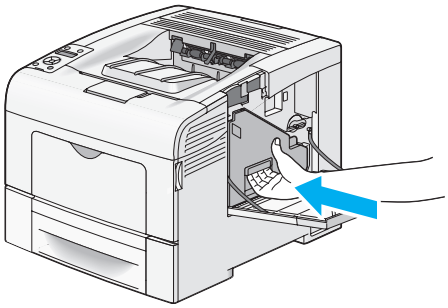


7 残りの 3 つの穴に対しても、手順 6 を実行します。それぞれの穴に 1 回挿入すれば十分です。

8 クリーニングロッドを所定の位置に戻します。



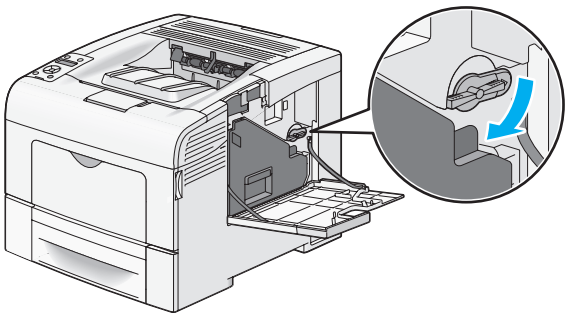
9 取り出したトナー回収ボトルを元の位置に戻します。



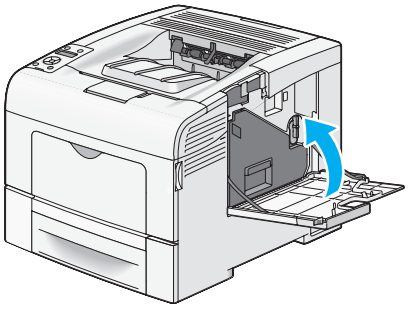
補足：

- トナー回収ボトルがうまく入らない場合は、中間転写ユニットを完全に挿入してください。

10 トナー回収ボトルのロックレバーを時計回りに 90 度回して、トナー回収ボトルをロックします。



11 サイドカバーを閉じます。



用紙トレイの給紙ローラーの清掃

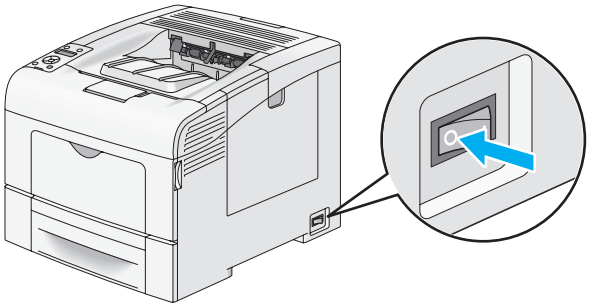
紙づまりが頻繁に起きるときは、用紙トレイの給紙ローラーを清掃してください。

ここには以下の項目を記載しています：

- 「手差しトレイの給紙ローラーを清掃する」（160 ページ）
- 「トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する」（161 ページ）
- 「オプションのトレイモジュールの給紙ローラーを清掃する」（163 ページ）

●手差しトレイの給紙ローラーを清掃する

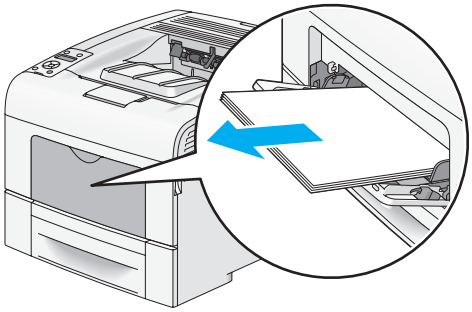
1 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。



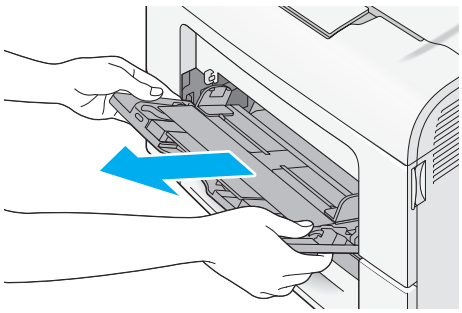
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

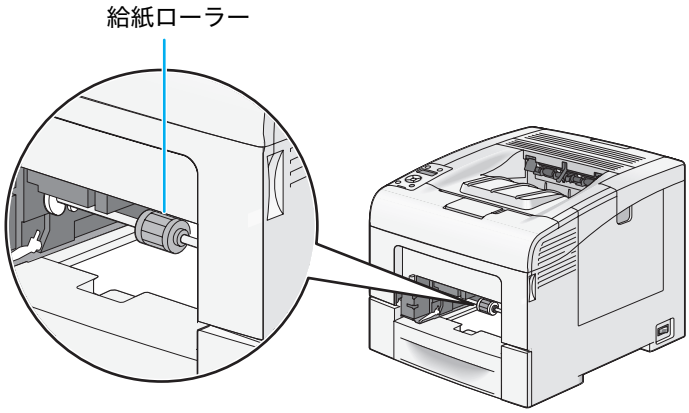
2 手差しトレイカバーを開きます。または、手差しトレイに残った用紙を取り除きます。



3 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



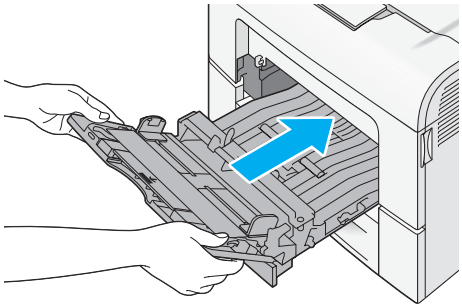
4 水に浸して固く絞った柔らかい布で、給紙ローラーのゴム表面を、やさしく、押しつけないように拭きます。



注記：

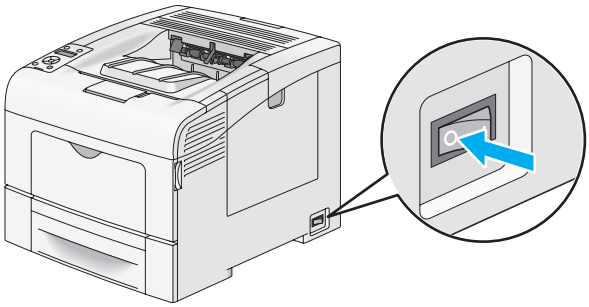
- 給紙ローラーを無理に回転させないでください。故障の原因になります。

5 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。



●トレイ 1 の給紙ローラーを清掃する

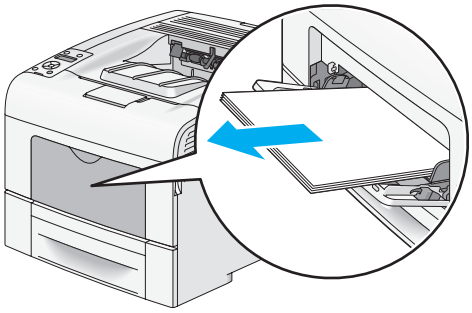
1 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。



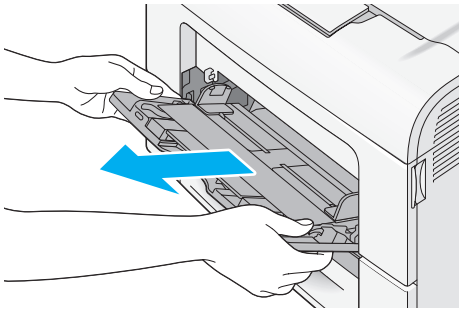
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

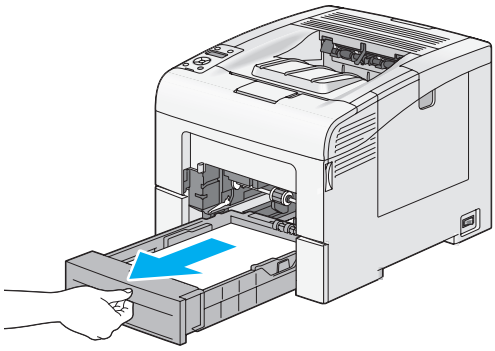
2 手差しトレイカバーを開きます。または、手差しトレイに残った用紙を取り除きます。



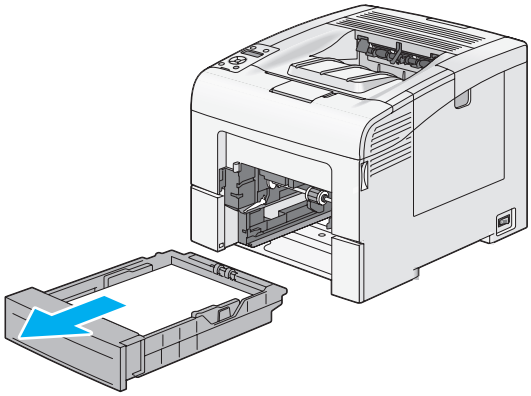
3 手差しトレイの両側をつかみ、プリンターから手差しトレイを引き出します。



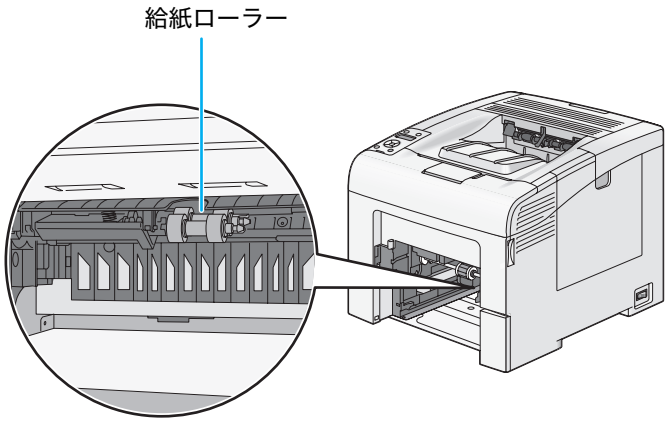
4 プリンターからトレイ 1 を 200 mm ほど引き出します。



5 両手でトレイ 1 をつかんで、プリンターから取り外します。



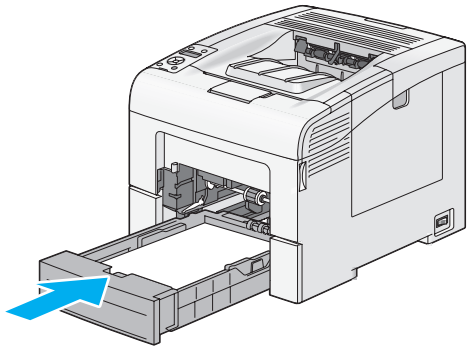
6 水に浸して固く絞った柔らかい布で、トレイ 1 の奥にある 2 組の給紙ローラーを手で回転させながら、その表面をやさしく、押しつけないように拭きます。



注記：

- プリンターは横にしないでください。横にするとトナー汚れ等が発生します。
- 清掃中は、給紙ローラー以外の部分に触れないでください。触れるとプリンターが破損する可能性があります。

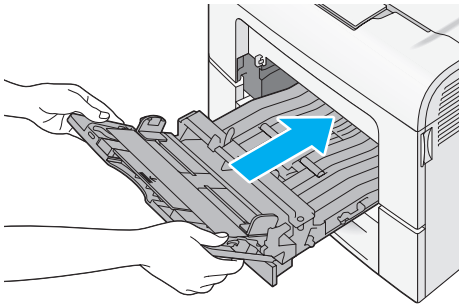
7 プリンターにトレイ 1 をセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

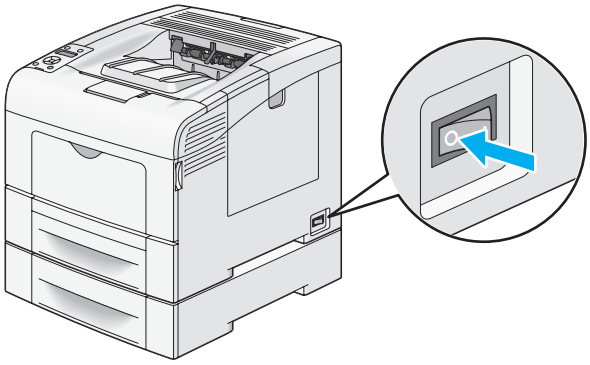
- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部が損傷するおそれがあります。

8 プリンターに手差しトレイをセットし、止まるまで押し込み、カバーを閉じます。



●オプションのトレイモジュールの給紙ローラーを清掃する

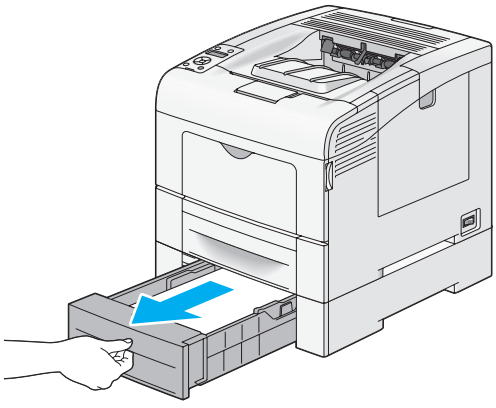
1 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。



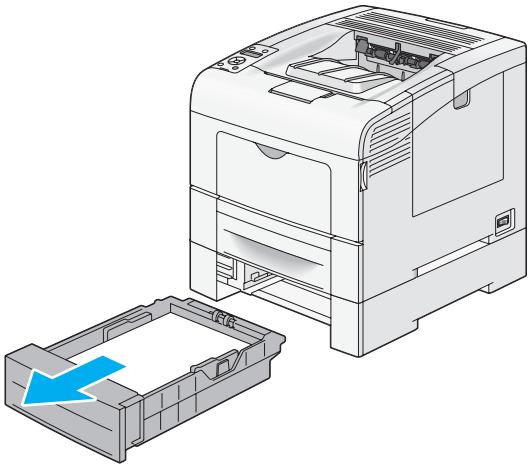
注記：

- オプションのハードディスクが取り付けられていない場合、プリンターの電源を切るときにメモリー内のデータは消去されますのでご注意ください。

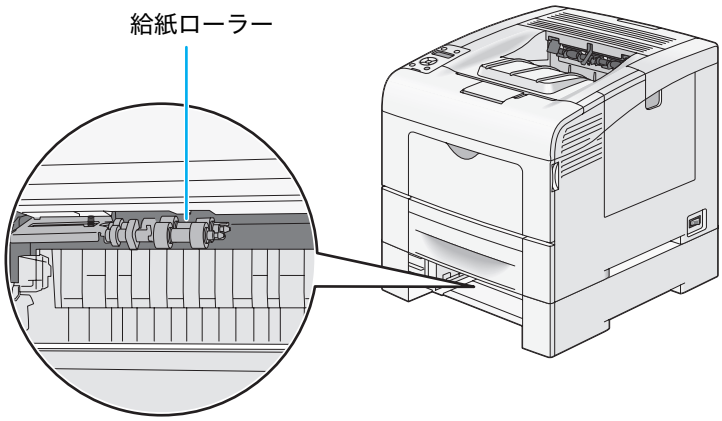
2 プリンターからトレイモジュールを 200 mm ほど引き出します。



3 両手でトレイモジュールをつかんで、プリンターから取り外します。



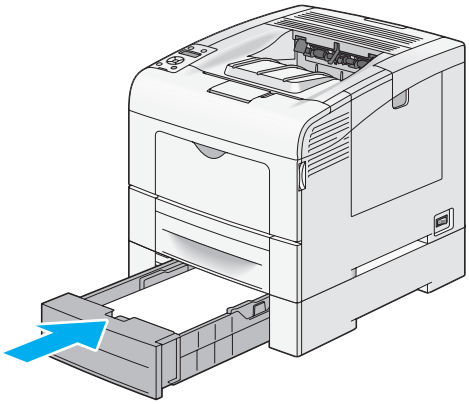
4 水に浸して固く絞った柔らかい布で、トレイモジュールの奥にある 2 組の給紙ローラーを手で回転させながら、その表面をやさしく、押しつけないように拭きます。



注記：

- プリンターは横にしないでください。横にするとトナー汚れ等が発生します。
- 清掃中は、給紙ローラー以外の部分に触れないでください。触れるとプリンターが破損する可能性があります。

5 プリンターにトレイモジュールをセットし、止まるまで押し込みます。



注記：

- トレイに無理な力を加えないでください。トレイやプリンターの内部が損傷するおそれがあります。

保証について

ここには次の項目を記載します：

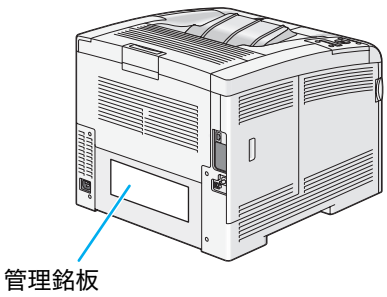
- 「保証書について」（166 ページ）
- 「保守サービスについて」（167 ページ）
- 「プリンターの耐久性について」（167 ページ）
- 「消耗品の寿命について」（168 ページ）
- 「有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について」（169 ページ）
- 「補修用性能部品について」（169 ページ）
- 「ベーシックユーザーズマニュアルの再購入について」（170 ページ）
- 「情報サービスについて」（171 ページ）

■ 保証書について

本機には「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」をご覧ください。また、お買い求めの販売店またはサービス窓口へお問い合わせください。

注記：

- 本機の背面に製品の型番、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。お買い求めの販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一本機が保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



■ 保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

- 年間保守契約
  年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- スポット保守修理
  サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
- PrinterSupportPack
  プリンター本体購入後から一定期間（3 年 /4 年 /5 年）、何度でもオンサイト保守を提供する契約です。

保守サービスの種類

種　類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口 *2
		保証期間内 *1	保証期間外		
年間保守契約	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	NEC フィールディング（株）
スポット保守修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。 （原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。	無料 *3	修理料 + 出張料	そのつど清算	

*1 お買い上げ日から 1 年以内にご連絡頂いた場合。
*2 受付窓口の所在地、連絡先などはインターネットの Web ページ http://www.fielding.co.jp/per/index.html をご覧ください。または、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。
*3 本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内の出張修理は無料です。

保守サービスの最新情報については、インターネットの Web ページ
http://www.nec.co.jp/products/laser/support/ をご覧ください。

■ プリンターの耐久性について

Color MultiWriter 5900C/5900CP の耐久性は、印刷ページ数が 30 万枚 *、または使用年数 5 年のいずれか早い方です。

* Color MultiWriter 5900C/5900CP は、有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換が必要です。有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご相談ください。

■ 消耗品の寿命について

製品名	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ (ブラック)	約 7,000 ページ
トナーカートリッジ (シアン)	約 5,000 ページ
トナーカートリッジ (マゼンタ)	約 5,000 ページ
トナーカートリッジ (イエロー)	約 5,000 ページ
大容量トナーカートリッジ (ブラック)	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ (シアン)	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ (マゼンタ)	約 11,000 ページ
大容量トナーカートリッジ (イエロー)	約 11,000 ページ
ドラムカートリッジ	約 60,000 ページ
トナー回収ボトル	約 30,000 ページ

注記：

- トナーについて

  JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) に基づく公表値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
  JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。

  カラー / 白黒のプリンタードライバー設定について

  お買い上げ時のプリンタードライバー設定（初期設定）で、モノクロ文書のみを印刷した場合、機械の構造上カラートナーも消費することがあります。モノクロ文書のみを印刷する場合に、プリンタードライバーのカラーモードの設定をカラーから白黒に変更することで、カラートナーを消費せずに印刷することができます。

- ドラムについて

  印刷可能ページ数は A4 サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー、1 度にプリントするページ数を平均 3 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際の印刷可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、連続プリントページ数、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、白黒カラー自動選択やその他のモード選択の使用状況、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境、設置環境の温度・湿度により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。
  ドラムは 4 色同時交換になります。

- トナー回収ボトルについて

  印刷可能ページ数は、A4 サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー・モノクロ比率 5：5 で連続印刷したときの参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。

補足：

- 本機に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は約 2,000 ページです。

■ 有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について

プリンターには、その機能、性能を維持するために、定期的に交換しなければならない部品があります。これを有寿命部品（定期交換部品、有償）といいます。

部品名	交換寿命
転写ロールキット 中間転写ユニット、転写ロール、用紙搬送ロールキット（トレイ 1 用）	約 100,000 ページ
定着器	約 100,000 ページ または、通電時間 約 5,000 時間
用紙搬送ロールキット（オプションのトレイモジュール用）	約 100,000 ページ

有寿命部品（定期交換部品、有償）は、寿命がくると交換依頼のメッセージが表示されます。本機の性能を維持するために早めの交換をお願いします。

次の表を参照して、必要な有寿命部品を確認し、販売店、またはサービス窓口にご相談ください。なお、有寿命部品（定期交換部品、有償）は、エンジニアが交換いたします。

メッセージ	原因	部品名	推奨交換周期 （寿命の目安）
ﾃｲﾁｬｸﾕﾆｯﾄ ﾉ ｼﾞｭﾐｮｳﾃﾞｽ	定着器の交換時期です。	定着器	約 100,000 ページ または、通電時間 約 5,000 時間
ﾃﾝｼｬﾕﾆｯﾄ ﾉ ｼﾞｭﾐｮｳﾃﾞｽ	転写ロールキットの交換時期です。	転写ロールキット	約 100,000 ページ

注記：

- 交換の周期は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合や工場設定のままで使用したときの目安です。実際に印刷可能なページ数は、使用する用紙サイズ、種類、印刷環境などの印刷条件や、プリンター電源投入頻度、節電モード設定時間、通電時間などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因をある仮定に基づき印刷ページ数に置き換えて表示しているためです。
  有寿命部品（定期交換部品、有償）はエンジニアによる交換作業となります。

補足：

- 部品によっては、寿命に達する前に、まもなく寿命がくること示すｺｳｶﾝｼﾞｷというメッセージが表示されます。メッセージは、寿命の 5,000 ページ前に表示されます。

■ 補修用性能部品について

弊社は、本製品の消耗品および機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を、機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

■ ベーシックユーザーズマニュアルの再購入について

ベーシックユーザーズマニュアルを破損、紛失されたときは、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番

Color MultiWriter 5900C: PR-L5900C

Color MultiWriter 5900CP: PR-L5900CP

NEC PC マニュアルセンター

URL：http://pcm.nec-dp.co.jp/

FAX：03-5471-3996
24 時間受付。ただし、いただいた FAX に対する回答は翌営業日以降になります。

補足：

- 電話での受付は、行っておりません。
- 製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。
- 一部取り扱いのないマニュアルがあります。

■ 情報サービスについて

プリンター製品に関する最新情報

インターネット［NEC Web サイト］

URL：http://www.nec.co.jp/products/laser/

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談

121 コンタクトセンター

URL：http://121ware.com/121cc/

MultiWriter サポート窓口について

MultiWriter サポート窓口		
修理受付窓口	保守契約（サポートパック含む）されているお客様	専用フリーダイヤルへおかけください。（契約後 担当営業または登録窓口より案内） 受付時間：年中無休 24 時間
	法人のお客様	NEC フィールディングカスタマーサポートセンター フリーダイヤル **0120-536-111** 受付時間：月～金 9:00.18:00（土日祝および会社都合による休日を除く） 携帯電話からは 0570-064-211（通話料お客様負担）
	個人のお客様	121 コンタクトセンター　http://121ware.com/121cc/ フリーコール **0120-977-121** 受付時間：9:00 ～ 21:00（年中無休）* 携帯電話、IP 電話からは **03-6670-6000**（通話料お客様負担） *：システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。
使い方相談		121 コンタクトセンター　http://121ware.com/121cc/ フリーコール **0120-977-121** 受付時間：9:00 ～ 19:00（年中無休） ※ フリーコールでの相談前に 121ware へのお客様情報（ログイン ID および保有商品）の登録は必要です。また、2007 年 11 月 1 日以降、当社製品のご購入日により【使い方相談】については「有料」とさせていただいております。

※ 電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

使用済みカートリッジ回収について

- **方法 1**

  直接回収

  使用済みカートリッジをご購入時の梱包箱に入れて、下記連絡先にご連絡ください（フリーダイヤル）。
  また、インターネット（電子メール）を利用した受け付けも行っております。1 本からでも、当社指定の宅配業者がお客様のところへ回収にお伺いいたします。なお、送料をお支払いいただく必要はありません。

  - 連絡先

    EP カートリッジ回収センター

    TEL：0120-30-6924　FAX：0120-30-8049

    E-MAIL：ep-kai@mua.biglobe.ne.jp
  - 受付時間

    9:00 ～ 17:00（土・日・祝日を除く）

- **方法 2**

  お持ち込みいただく場合

  お買い上げの販売店までお持ちください。購入時の梱包箱をご利用くださいますと便利です。

※ 回収を希望されない EP カートリッジ等につきましては、お客様が適切に処分してくださいますようお願い申し上げます。

主な仕様

製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容
型番	Color MultiWriter 5900C: PR-L5900C Color MultiWriter 5900CP: PR-L5900CP
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー **注記：** • レーザー ＋乾式電子写真方式
定着方式	ベルト式熱定着システム
ウォームアップ・タイム	19.9 秒以下（電源投入時、室温 20 ℃）
連続プリント速度 *1	カラー片面 *2：35 ページ／分；両面 *3：23 ページ／分 モノクロ片面 *2：35 ページ／分；両面 *3：23 ページ／分 **注記：** *1 用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。画質調整によってもプリント速度は低下する場合があります。 *2 A4 普通紙原稿連続プリント時 *3 A4 連続プリント
ファーストプリント	14.0 秒（A4） **注記：** • プリンターがプリントジョブを受け取ってから 1 枚目の用紙が完全に排出されるまでの時間。 • 標準トレイから給紙した場合。数値は出力環境による。
ドット間隔	600 × 600 dpi、1200 × 1200 dpi（半速）
階調	各色 256 階調（1,670 万色）
用紙サイズ	トレイ 1 A4、B5、A5、レター（8.5 × 11 インチ）、Executive（7.25 × 10.5 インチ）、Folio（8.5 × 13 インチ）、リーガル（8.5 × 14 インチ）、はがき *1、往復はがき、ユーザー定義用紙（幅 : 148 ～ 215.9 mm、長さ : 210 ～ 355.6mm) **注記：** *1 はがき（往復はがきを除く）をトレイ 1 にセットする場合は、オプションのはがきカセットが必要です。 トレイモジュール（オプション） A4、B5、A5、レター（8.5 × 11 インチ）、Executive（7.25 × 10.5 インチ）、Folio（8.5 × 13 インチ）、リーガル（8.5 × 14 インチ）、ユーザー定義用紙（幅 : 148 ～ 215.9 mm、長さ : 210 ～ 355.6 mm) 手差しトレイ： A4、B5、B6、A5、レター（8.5 × 11 インチ）、Executive（7.25 × 10.5 インチ）、Folio（8.5 × 13 インチ）、リーガル（8.5 × 14 インチ）、はがき、往復はがき、封筒長形 3 号、封筒洋長形 3 号、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号、封筒洋形 4 号、ユーザー定義用紙（幅 : 76.2 ～ 215.9 mm、長さ : 127 ～ 355.6 mm) 像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.1 mm

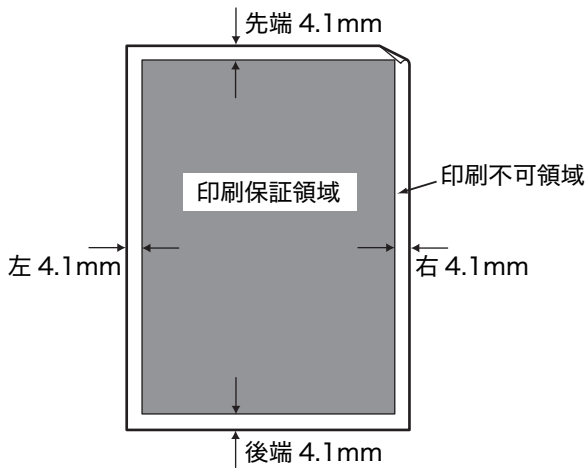
項目	内容
用紙種類	トレイ 1 ／手差しトレイ／トレイモジュール（オプション） 60 ～ 216 g/m^2 両面印刷 64 ～ 163 g/m^2 **注記：** • オプションのトレイモジュールは、はがき、往復はがきに対応していません。 • はがき（往復はがきを除く）をトレイ 1 にセットする場合は、オプションのはがきカセットが必要です。 • 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いします。推奨紙の種類については、お買い求めの販売店またはサービス窓口にお問い合わせください。 • 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 • 使用済みの用紙の裏面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 • 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。 • 使用している用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質を確認することを推奨します。
給紙容量	標準： トレイ 1：550 枚 手差しトレイ：150 枚 オプション： トレイモジュール：550 枚 **注記：** • P 紙（64 g/m^2）を使用した場合
出力トレイ容量	約 250 枚（フェイスダウン） **注記：** • P 紙（64 g/m^2）を使用した場合
両面機能	標準
CPU	ARM11 533MHz
メモリー容量	Color MultiWriter 5900C： 標準：256 MB（オンボード） オプション 512 MB 最大メモリー容量：768 MB（標準 + オプションの増設メモリ（512 MB）） Color MultiWriter 5900CP： 標準：768 MB（オンボード） オプション：ー **注記：** • Color MultiWriter 5900C の場合、機能によってはオプションの増設メモリ（512 MB）が必要です。 • 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
内蔵ハードディスク	オプション 160 GB **注記：** • 機能によってはオプションのハードディスクが必要です。

項目	内容
搭載フォント	内蔵フォント PCL 5 および PCL 6 フォント：日本語（PCL 5）、欧文 81 書体、シンボル 36 セット PostScript® 3™: 日本語 2 書体（平成角ゴシック、平成明朝体）、欧文 136 書体 PDF フォント：日本語、欧文 16 書体 **注記：** • PostScript® 3™ フォントは、Color MultiWriter 5900CP のみ対応しています。
ページ記述言語	PCL 5、PCL 6、PostScript®、PDF、HBPL **注記：** • PostScript® は、Color MultiWriter 5900CP のみ対応しています。
対応 OS	Microsoft® Windows® XP x86 Microsoft® Windows Server® 2003 x86 Microsoft® Windows Vista® x86 Microsoft® Windows Server® 2008 x86 Microsoft® Windows® 7 x86 Microsoft® Windows® 8 x86 Microsoft® Windows® XP x64 Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Microsoft® Windows Vista® x64 Microsoft® Windows Server® 2008 x64 Microsoft® Windows® 7 x64 Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Microsoft® Windows® 8 x64 Microsoft® Windows Server® 2012 Mac OS® X 10.4 Mac OS® X 10.5 Mac OS® X 10.6 Mac OS® X 10.7 Mac OS® X 10.8 **注記：** • 最新対応 OS については、お買い求めの販売店またはサービス窓口にお問い合わせください。
インターフェイス	Ethernet（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）、USB 2.0
対応プロトコル	TCP/IP（LPD、Port9100、WSD、HTTP、HTTPS、SMTP、RARP、AutoIP、WINS、FTP、Telnet、DNS、DDNS、IPP、IPPS、SNTP、SMB）、SNMP、DHCP、BOOTP、Bonjour® （mDNS） **補足：** • IPPS プロトコルを使用するには、オプションのハードディスクを取り付ける必要があります。 • WSD は Web Services on Devices の略称です。 • WSD は Windows Vista®、Windows® 7、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2、Windows® 8、および Windows Server® 2012 でのみ利用可能です。
電源	100 V ± 10%、12 A 以下、50/60 Hz ± 3% 共用 **注記：** • 機械側最大電流

項目	内容
動作音	稼働時 (本体のみ) : カラー：7.15 B、53.8 dB (A) モノクロ：6.95 B、53.5 dB (A) レディー時：4.69 B **注記：** • ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル (LwAd) 単位 dB (A)：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：1350 W、スリープモード時：5 W 以下 平均： レディー時：76 W 以下 稼働時：705 W 以下 **注記：** • 低電力モード時：平均 14 W （本機は、電源コードがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。）
大きさ	427 (W) × 488 (D) × 384 (H) mm **注記：** • 本体のみ
質量	本体：25.2 kg **注記：** • 消耗品を含む
使用環境	使用時：温度：10 ～ 32 ℃、湿度：10 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-20 ～ 40 ℃、湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） **注記：** • 使用直前のプリンター内部の環境（温度、湿度など）が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

■ 印刷保証領域

実際の印字領域は、各プリンター制御言語によって異なることがあります。



* 実際の印字が先端 4.1mm 未満にされた場合、画像、用紙種類、環境によって、紙づまりが発生することがあります。

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

メニューの上下を切り替えるには ：〈▲〉または〈▼〉ボタン
メニューを選択、右に進むには ：〈▶〉または〈OK〉ボタン
選択を取り消し、左に戻るには ：〈◀〉または〈戻る〉ボタン
値を確定するには ：〈OK〉ボタン
メニューを終了するには ：〈メニュー〉ボタン
プリントメニューを始めるには ：〈◀〉ボタン

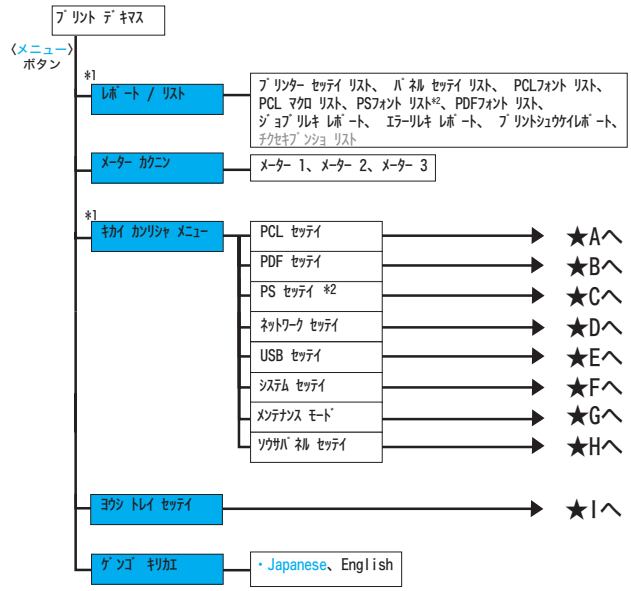
数値や文字の入力のしかた

値を切り替え（増減）は ：〈▲〉または〈▼〉ボタン
桁やフィールドの移動は ：〈▶〉または〈◀〉ボタン

管理者メニューでの表記について

：メインメニュー
：本機のオプション構成によって、表示/非表示する項目
● ：初期値

管理者メニュー

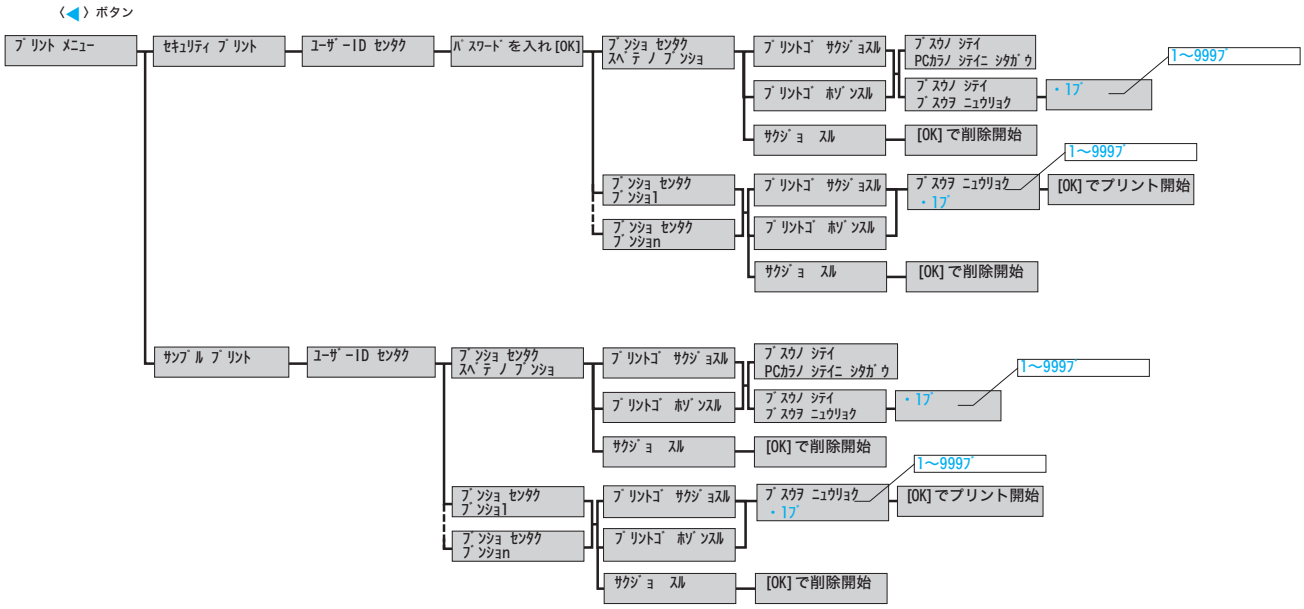


*1：パネル操作制限が設定されている場合はパスワードを入力してください。
*2：Color MultiWriter 5900C の場合は表示されません。

プリントメニュー

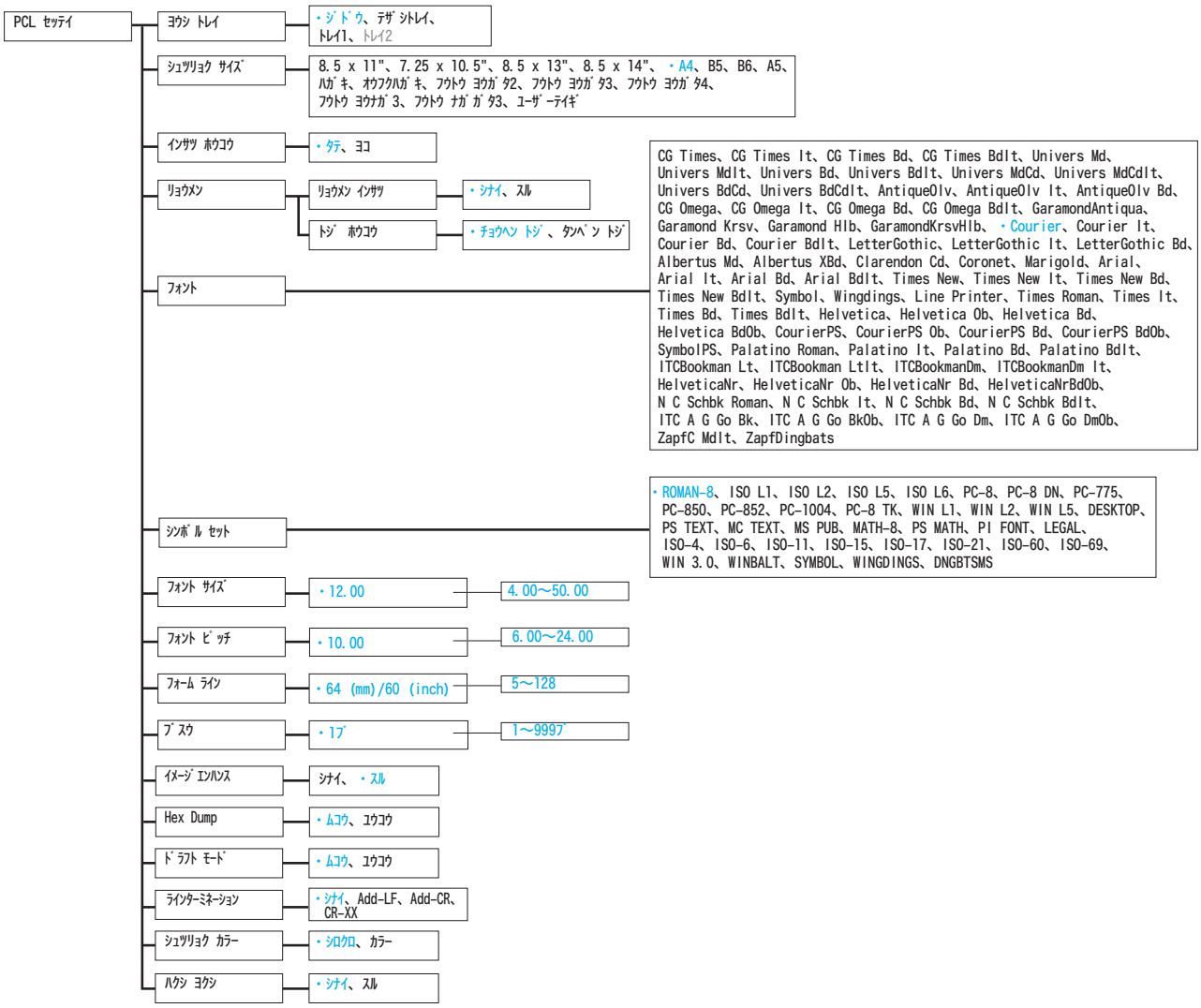
プリントメニューで認証を行った場合、［ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ］に戻るまで認証状態が継続されます。

〈◀〉ボタン

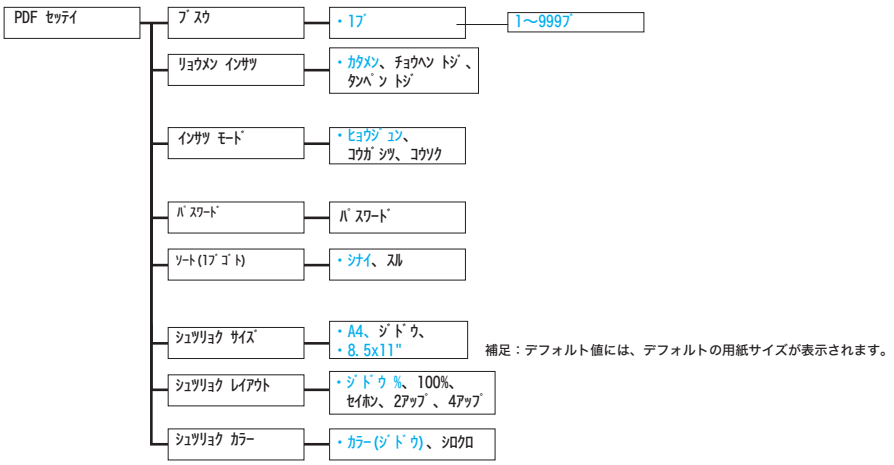


補足：ﾌﾞﾝｼｮ1～ﾌﾞﾝｼｮnには、コンピューターで設定された名称または蓄積日時が表示されます。

★A

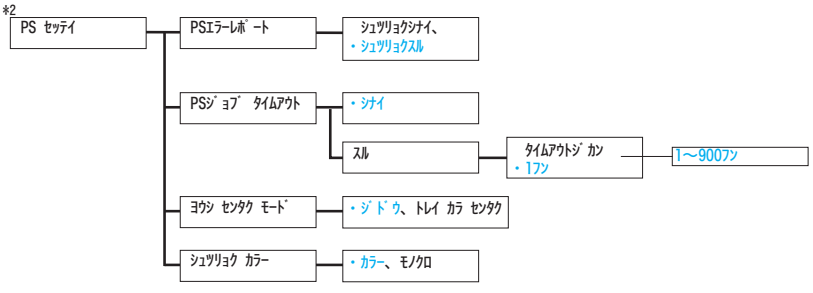


★B



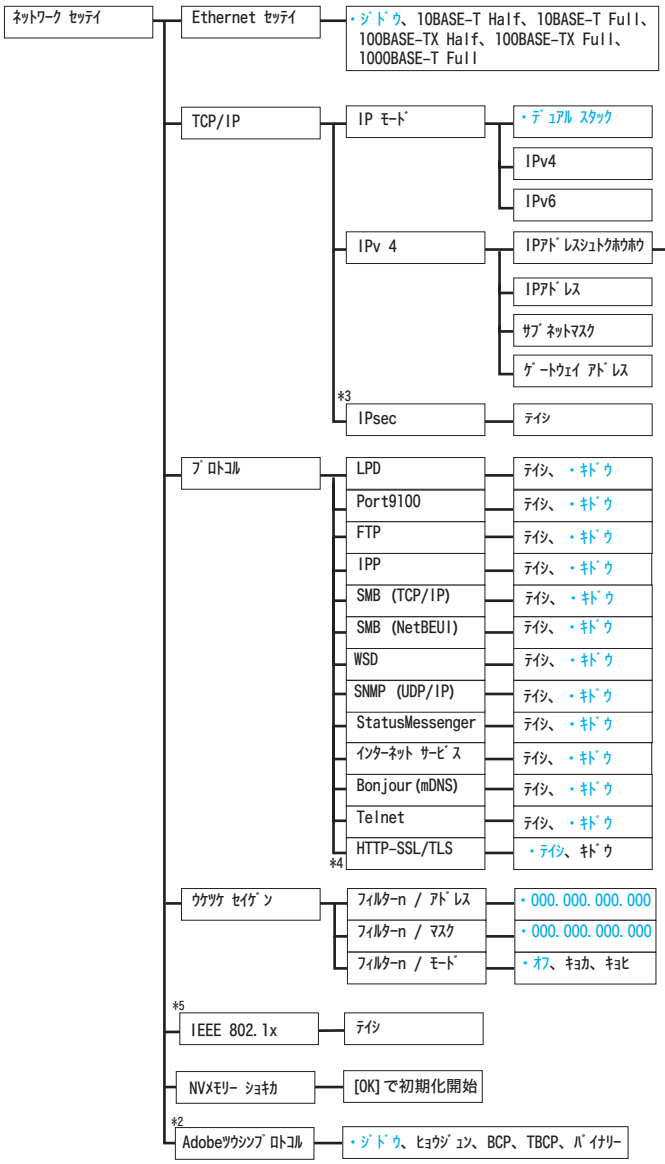
補足：デフォルト値には、デフォルトの用紙サイズが表示されます。

★C



*2：Color MultiWriter 5900C の場合は表示されません。

★D



*3：IPsec 機能はCentreWare Internet Services でIPsec が有効になっている場合に表示されます。

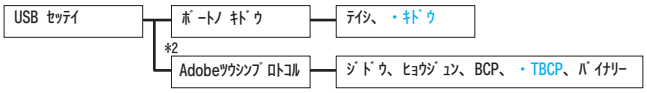
*4：HTTP-SSL/TLS は、CentreWare Internet Services を使用して証明書が作成されている場合のみ使用できます。

補足：nには1～5までの数字が入ります。

*5：IEEE 802.1x機能は、CentreWare Internet Servicesで802.1xが有効になっている場合に表示されます。

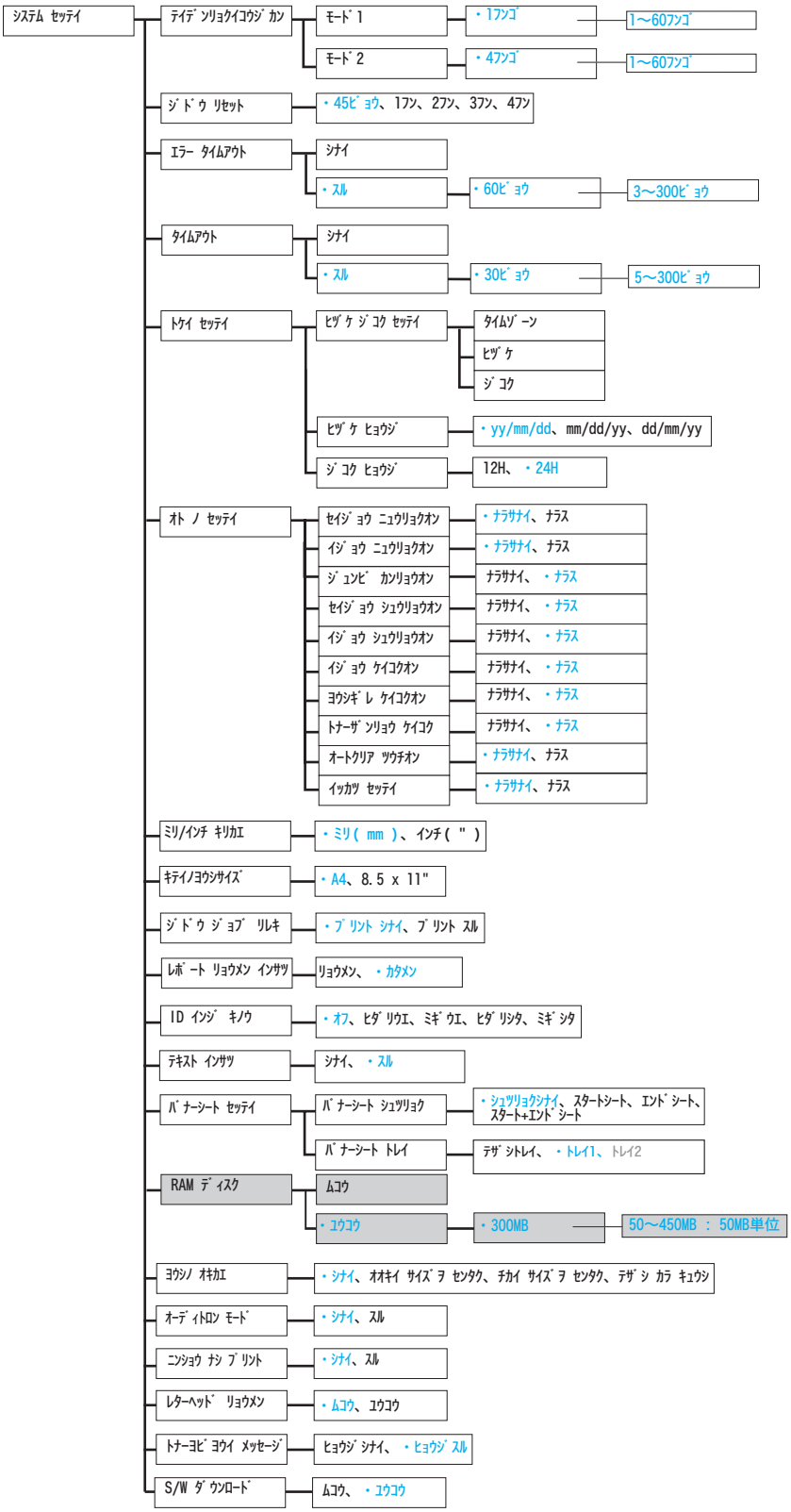
*2：Color MultiWriter 5900C の場合は表示されません。

★E

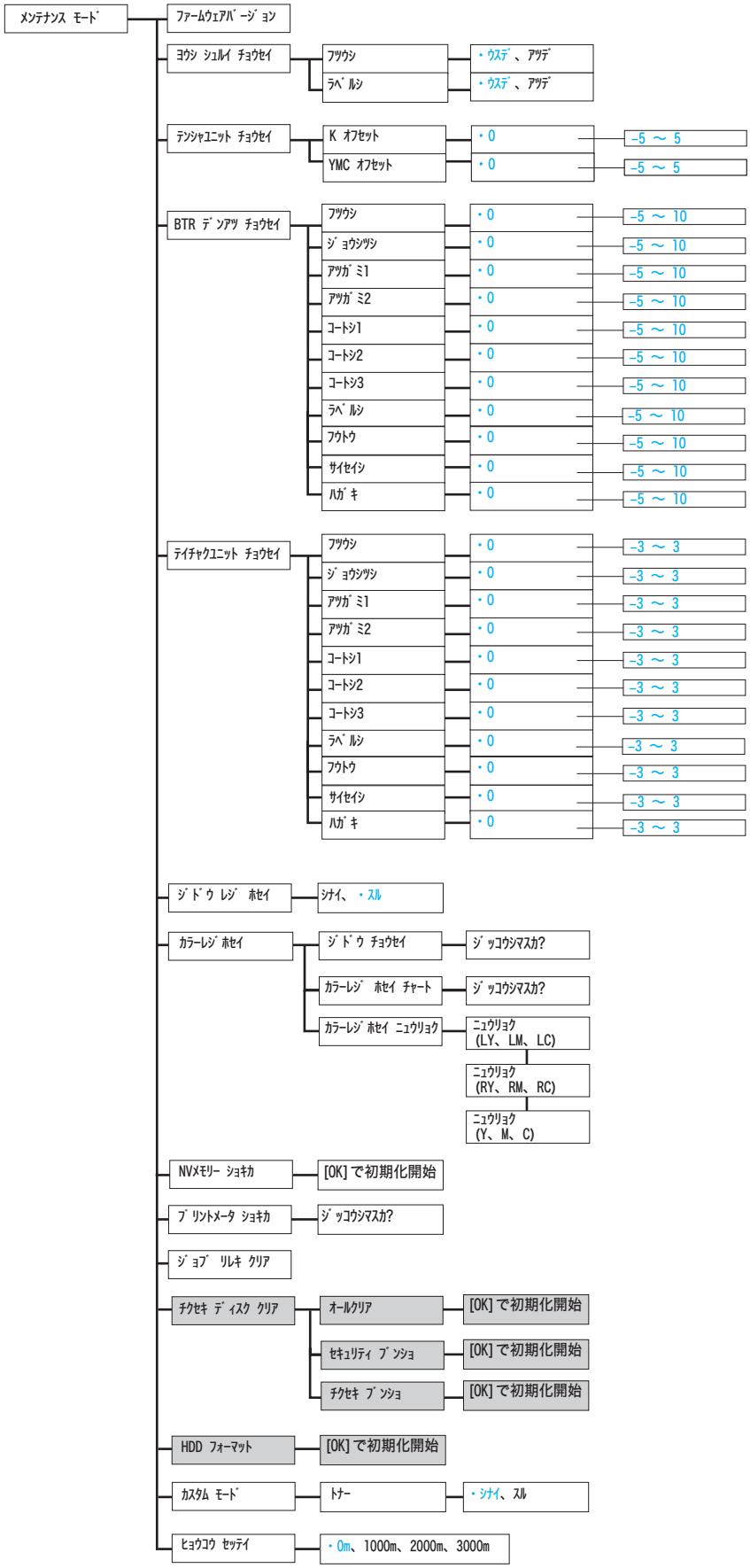


*2：Color MultiWriter 5900C の場合は表示されません。

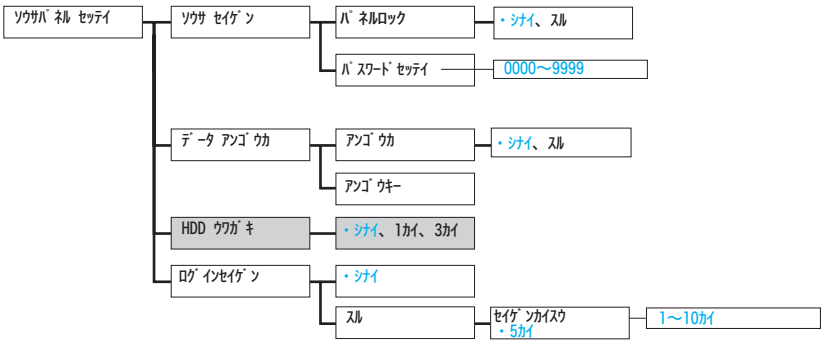
★F



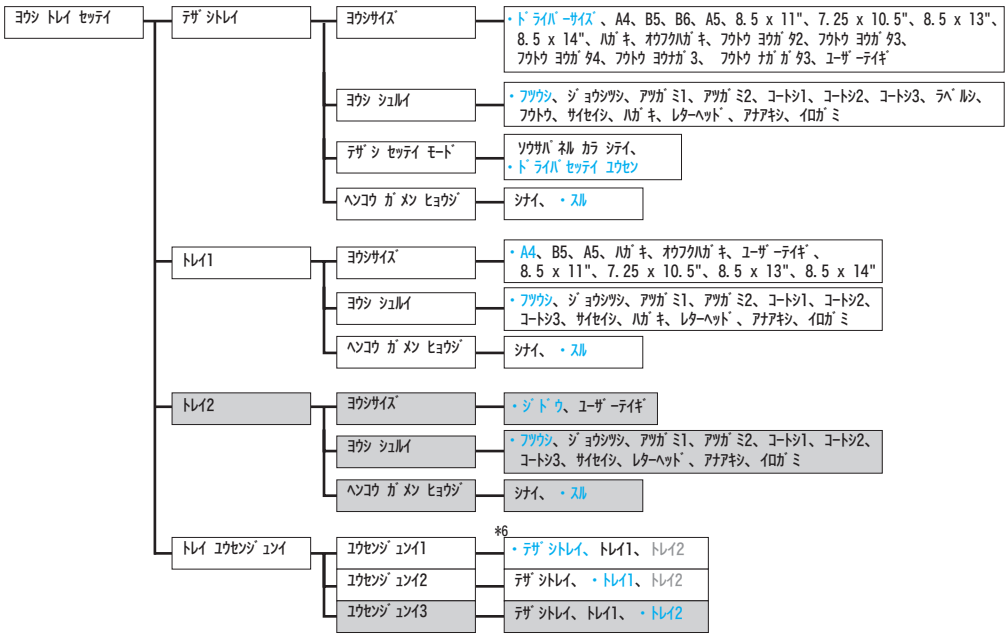
★G


メンテナンス モード
ファームウェアバージョン
ヨウシ シュルイ チョウセイ
フツウシ
・ウスデ、アツデ
ラベルシ
・ウスデ、アツデ
テンシャユニット チョウセイ
K オフセット
・0
-5 ～ 5
YMC オフセット
・0
-5 ～ 5
BTR デンアツ チョウセイ
フツウシ
・0
-5 ～ 10
ジョウシツシ
・0
-5 ～ 10
アツガミ1
・0
-5 ～ 10
アツガミ2
・0
-5 ～ 10
コートシ1
・0
-5 ～ 10
コートシ2
・0
-5 ～ 10
コートシ3
・0
-5 ～ 10
ラベルシ
・0
-5 ～ 10
フウトウ
・0
-5 ～ 10
サイセイシ
・0
-5 ～ 10
ハガキ
・0
-5 ～ 10
テイチャクユニット チョウセイ
フツウシ
・0
-3 ～ 3
ジョウシツシ
・0
-3 ～ 3
アツガミ1
・0
-3 ～ 3
アツガミ2
・0
-3 ～ 3
コートシ1
・0
-3 ～ 3
コートシ2
・0
-3 ～ 3
コートシ3
・0
-3 ～ 3
ラベルシ
・0
-3 ～ 3
フウトウ
・0
-3 ～ 3
サイセイシ
・0
-3 ～ 3
ハガキ
・0
-3 ～ 3
ジドウ レジ ホセイ
シナイ、・スル
カラーレジ ホセイ
ジドウ チョウセイ
ジッコウシマスカ?
カラーレジ ホセイ チャート
ジッコウシマスカ?
カラーレジ ホセイ ニュウリョク
ニュウリョク (LY、LM、LC)
ニュウリョク (RY、RM、RC)
ニュウリョク (Y、M、C)
NVメモリー ショキカ
[OK]で初期化開始
プリントメータ ショキカ
ジッコウシマスカ?
ジョブ リレキ クリア
チクセキ ディスク クリア
オールクリア
[OK]で初期化開始
セキュリティ ブンショ
[OK]で初期化開始
チクセキ ブンショ
[OK]で初期化開始
HDD フォーマット
[OK]で初期化開始
カスタム モード
トナー
・シナイ、スル
ヒョウコウ セッテイ
・0m、1000m、2000m、3000m

★H



★I



*6：一度ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲに選択された用紙トレイ名は以降のﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲに表示されません。

キーワード索引

英数字

CTD センサーの清掃 152
LCD ディスプレイ 29
N アップ 32
OK ボタン 29
USB コネクター 28

ア

合紙付け 32
安全にお使いいただくために 12
異常な音 105
印刷に関する問題 88
印刷品質に関する問題 90
印刷保証領域 175
エラーコード 113
エラーランプ 29
お気に入り 33
おすすめ画質タイプ 32
オプションの専用キャビネットを取り付ける（トレイモジュールなし） 128
オプションの増設メモリ (512MB) を取り付ける（Color MultiWriter 5900C のみ） 123
オプションのトレイモジュールと専用キャビネットを取り付ける 134
オプションのトレイモジュールを取り付ける （専用キャビネットなし） 143
オプションのハードディスクを取り付ける 147

カ

各部の名称 27
画質タイプ 32
紙づまりの発生箇所 73
紙づまりの問題 83
紙づまりを処理する
　定着器から 78
　手差しトレイから 74
　トレイ 1 から 76
　トレイモジュールから 81
紙づまりを防ぐために 72
カラー色合わせを調整する 106
カラーレジ補正チャート 106
コントロールボード 28
コントロールボードカバー 28

サ

サイドカバー 27
左右ボタン 29
サンプルプリント 33
上下ボタン 29
使用済み消耗品の回収について 60
消耗品の寿命 59, 168
消耗品の種類 58
スタンプ 33
製本 32
セキュリティープリント 33
節電ボタン 29
節電モード 54
操作パネル 27, 29
操作パネルメニュー一覧 176
その他の問題 112

タ

チャート 1 107
チャート 2 108
中間転写ユニット 27
定形外用紙 52
定形でない用紙に印刷する 52
定着器 28, 73
手差しトレイ 27, 73
手差しトレイを使用する 51
電源およびアース接続時の注意 12
電源コネクター 28

電源スイッチ 27
電子証明書の問題 110
転写ロール 28
トナーカートリッジ 27
トナーカートリッジを交換する 61
トナーカートリッジを取り付ける 62
トナーカートリッジを取り外す 61
トナー回収ボトル 27
トナー回収ボトルを交換する 68
トナー回収ボトルを取り付ける 69
トナー回収ボトルを取り外す 68
トナー節約機能 60
トラブル索引 184
ドラムカートリッジ 27
ドラムカートリッジを交換する 63
ドラムカートリッジを取り付ける 65
ドラムカートリッジを取り外す 63
取り付けたオプションの問題 111
トレイ 1 .....27, 73
トレイモジュール（オプション）.....27, 73

ナ

ネットワークコネクター 28

ハ

背面カバー 28
はがきに印刷する 32, 43
はがきをセットする
　手差しトレイ 50
　トレイ 1 41
白紙節約 33
表紙付け 33
表示に関する問題 87
封筒に印刷する 32, 48
封筒をセットする
　手差しトレイ 46
プリンター・消耗品を廃棄するときは 116
プリンターに関する基本的な問題 86
プリンターの寿命 167
プリント可ランプ 29
プリントジョブを送信する 34
プリントジョブを中止する 35
　操作パネルから 35
　コンピューターから 35
プリント中止ボタン 29
プロパティダイアログボックス 32
フロントカバー 27
ポスター作製 32
本機内部の清掃 152

マ

まとめて 1 枚 32
メニューボタン 29
戻るボタン 29

ヤ

ユーザー定義用紙 52
有寿命部品 167, 169
用紙
　オプションのトレイモジュール 37
　手差しトレイ 36
　トレイ 1 37
用紙をセットする 36
　オプションのトレイモジュール 39
　手差しトレイ 45
　トレイ 1 39

ラ

両面印刷 32
両面印刷モジュール 28
レターヘッドをセットする
　手差しトレイ 49
　オプションのトレイモジュール 41
　トレイ 1 41

トラブル索引

紙づまりの処置 72
紙づまりを防ぐために 72
紙づまりの発生箇所を特定する 73
手差しトレイから紙づまりを処理する ...74
トレイ 1 から紙づまりを処理する 76
定着器から紙づまりを処理する 78
トレイモジュールから紙づまりを処理する ...81
紙づまりの問題 83
プリンターに関する基本的な問題 86
表示に関する問題 87
印刷に関する問題 88
印刷品質に関する問題 90
印刷がうすい 91
トナー汚れまたは印刷はがれがある ...92
まばらな点／画像のぼやけがある 93
何も印刷されない 94
筋がでる 95
一部または全部が黒で印刷される 95
カラーの点が等間隔に印刷される 96
たて方向に白抜けがある 96
斑紋がある 97
文字や画像の残像が写る 97
等間隔の濃度ムラがある 98
ぼやけている 98
ビーズ状の小さな点がある 99
文字がギザギザになる 100
縞模様が入る 101
斜線が入る 101
紙にしわができる／紙が汚れる 102
紙の先端に損傷がある 102
上部や端の余白が間違っている 103
カラー色合わせが合っていない 103
紙に突出／凹凸がある 104
斜めに印刷される 104
異常な音 105
カラー色合わせを調整する 106
自動調整を実行する 106
カラーレジ補正チャートを印刷する ...106
値を決める 107
値を入力する 108
電子証明書の問題 110
取り付けたオプションの問題 111
その他の問題 112
エラーコード一覧 113

このマニュアルは再生紙を使用しています。
リサイクルに配慮して製本されていますので、廃棄の際は回収・リサイクルに出しましょう。

NEC

604E 68260